Customer service worldwide.

Europe and Russia

Austria
Nobel Biocare Austria
Phone: +43 1 892 89 90

Belgium
Nobel Biocare Belgium
Phone: +32 2 467 41 70

Denmark
Nobel Biocare Denmark
Phone: +45 39 40 48 46

Finland
Nobel Biocare Finland
Phone: +358 9 343 69 70

France
Nobel Biocare France
Phone: +33 1 49 20 00 30

Germany
Nobel Biocare Germany
Phone: +49 221 500 85 590

Hungary
Nobel Biocare Hungary
Phone: +36 1 279 33 79

Ireland
Nobel Biocare Ireland
Phone: toll free 1800 677 306

Italy
Nobel Biocare Italy
Phone: +39 039 683 61
Cust. support: toll free 800 53 93 28

Lithuania
Nobel Biocare Lithuania
Phone: +370 5 268 3448

Netherlands
Nobel Biocare Netherlands
Phone: +31 30 635 4949

Norway
Nobel Biocare Norway
Phone: +47 64 95 75 55

Poland
Nobel Biocare Poland
Phone: +48 22 549 93 50
Cust. support: +48 22 549 93 52

Portugal
Nobel Biocare Portugal
Phone: +351 22 374 73 50
Cust. support: toll free 800 300 100

Russia
Nobel Biocare Russia
Phone: +7 495 974 77 55
Cust. support: toll free 8 800 250 77 55

Spain
Nobel Biocare Spain
Phone: +34 93 508 8800
Cust. support: toll free 900 850 008

Sweden
Nobel Biocare Sweden
Phone: +46 31 335 49 00
Cust. support: +46 31 335 49 10

Switzerland
Nobel Biocare Switzerland
Phone: +41 43 211 53 20

United Kingdom
Nobel Biocare UK
Phone: +44 208 756 3300

North America

Canada
Nobel Biocare Canada
Phone: +1 905 762 3500
Cust. support: +1 800 939 9394

USA
Nobel Biocare USA
Phone: +1 714 282 4800
Cust. support: +1 800 322 5001

Central/South America Distributor Markets

Brazil
Nobel Biocare Brazil
Phone: +55 11 5102 7000
Cust. support: 0800 169 996

Chile
ECM Ingeniera S.A.
Phone: +56 2 655 5500
Cust. support: +56 2 655 5502

Colombia
Hospimedics S.A.
Phone: +57 1 620 9410
Cust. support: +57 1 620 9410

Mexico
Nobel Biocare Mexico
Phone: +52 55 524 974 60

Asia Pacific

Australia
Nobel Biocare Australia
Phone: +61 2 8064 5100
Cust. support: toll free 1800 804 597

China
Nobel Biocare China
Phone: +86 21 5206 6655
Cust. support: +86 21 5206 0974

Hong Kong
Nobel Biocare Hong Kong
Phone: +852 2845 1266
Cust. support: +852 2823 8926

India
Nobel Biocare India
Phone: +91 22 6751 9999
Cust. support: toll free 1 800 22 9998

Japan
Nobel Biocare Japan
Phone: +81 3 6717 6191

New Zealand
Nobel Biocare New Zealand
Phone: +61 2 8064 5100
Cust. support: toll free 0800 441 657

Singapore
Nobel Biocare Singapore
Phone: +65 6737 7967
Cust. support: +65 6737 7967

Taiwan
Nobel Biocare Taiwan
Phone: +886 2 2793 9933

Africa

South Africa
Nobel Biocare South Africa
Phone: +27 11 802 0112

Europe and Middle East Distributor Markets

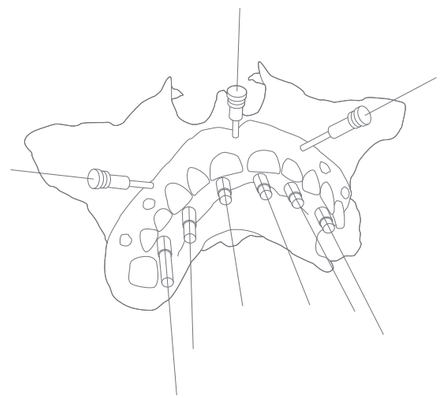
Bahrain, Bulgaria, Croatia, Cyprus, Czech Republic, Greece, Iran, Iraq, Israel, Jordan, Kuwait, Lebanon, Malta, Oman, Romania, Saudi Arabia, Serbia, Slovakia, Slovenia, Turkey, United Arab Emirates, Qatar
Phone: +48 22 549 93 56
Cust. support: +48 22 549 93 55

www.nobelbiocare.co.jp

MK228B JP 1506 Printed in Japan
© Nobel Biocare Services AG, 2015. All rights reserved.
ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されている場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。
このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺通りではありません。

ノーベルガイド
コンセプト マニュアル

マニュアル & カタログ



注：本文中では、読みやすくするために商標/登録商標の™または® を使用していません。しかし、これは弊社が、商標あるいは登録商標に関する自社の権利を放棄したことを意味するものではなく、本書のいかなる記載内容もそのように解釈されてはなりません。

免責事項：製品の種類や在庫の有無については、ノーベルバイオケアまでお問い合わせください。

お客様へのご案内とお願い

■ ご注文に関するお願い

ご注文はお電話にて受付いたしております。

電話番号はフリーダイヤル 0120－147－118

次の通りご準備の上、お電話ください。

1. お客様のお名前と**顧客番号**
2. ご注文商品の**製品番号**と製品名／ご注文個数
3. ご希望納品日

※ご注文は FAX でも受付いたしております。（FAX フリーダイヤル 0120-726-118）

お電話または FAX によるご注文の受付、発送、お届けについて

当社受付	発 送	お届け	
9:00～17:00	当日出荷	翌日中	（地域によっては翌々日中）

～ 誠に勝手ながら、土曜・日曜・祝日はお休みさせていただいております ～

■ お支払いに関するお願い

お支払いは当月末締め翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。お客様の銀行振込受取書の領収印をもちまして、当社領収書の代わりとさせていただきます。

■ お振込みは下記口座へお願いいたします ■

● 三井住友銀行　本店営業部　当座預金 No. 2140776
口 座 名　ノーベルバイオケアジャパン株式会社

■ オンラインストア

ノーベルバイオケア製品専用のインターネットショップです。
24時間いつでもご注文が可能です。（発送手続きは営業時間内）
どうぞご利用ください。

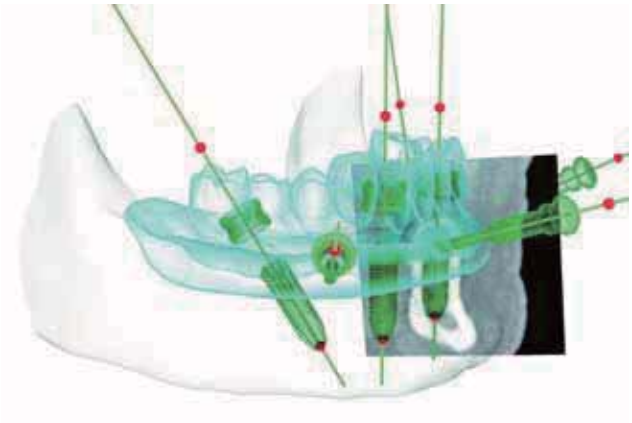
詳細については、ウェブサイトをご参照ください。
www.nobelbiocare.co.jp

目次

はじめに	安全性と予知性の高い治療をすべての症例に	4
	優れた補綴修復の実現	5
	修復プロセス全体をカバーする確立されたコンセプト	6
診断と治療計画	臨床検査と印象採得	8
	ラジオグラフィックガイドの準備	10
	診断用セットアップ	12
	ラジオグラフィックガイドの作製	14
	デジタル・ワークフロー	20
	ノーベルクリニシャンによる3D診断と治療計画	24
術前の注意事項	サージカルテンプレート	29
	石膏模型とサージカルインデックスの作製	32
	術前のチェックリスト	39
外科術式	サージカルテンプレートの固定	40
	軟組織の管理	42
	ドリリングに関する共通の注意事項	45
	ガイディッド外科用キット概要	48
	ドリリングとインプラント埋入	50
	― ノーベルリプレイス・テーパード、リプレイスセレクト・テーパード、PS、CC	50
	― ノーベルリプレイス・ストレート、ノーベルスピーディー・リプレイス	62
	― ブローネマルクシステム・グルービー、ショーティー	72
	― ノーベルスピーディー・グルービー、ショーティー	82
	― ノーベルアクティブ	92
補綴術式	プロビジョナル・ソリューション	102
附録	製品情報	104
	キャリブレーション手順	105
	CTプロトコール	107
	ドリル・プロトコール	108
	洗浄と滅菌	112
	製品カタログ	117

安全性と予知性の高い治療を すべての症例に

補綴主導型インプラント治療計画



ノーベルクリニシャン・ソフトウェア：1つのアプリケーションで診断をサポート、治療計画、オンライン・コミュニケーション、製品の注文が可能です。

診断と治療計画の強化
高性能で操作しやすいノーベルクリニシャン・ソフトウェア
優れた補綴修復を実現
補綴修復と外科的要件の双方をベースにしたインプラント埋入

予知性の高いインプラント埋入

個々にデザインし作製するノーベルバイオケア製サージカルテンプレート

ノーベルバイオケア製サージカルテンプレートの使用
治療計画を実際の臨床にトランスファー
患者の満足度を向上
痛みや不快な症状の軽減に寄与

優れた補綴修復の実現

ガイディッド・コンポーネント

上図はノーベルリプレイス・テーパードのガイディッド・ドリリング手順です。デンスボーンドリル、タップ、カウンターボアーは必要に応じて使用します。

操作性と正確性の強化
以下のノーベルバイオケア・インプラント・システムに応じたガイディッド外科用キットがあります：
- ブローネマルクシステム、ノーベルスピーディー・グルービー
- リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード、ノーベルリプレイスPS（プラットフォーム・シフティング）、ノーベルテーパードCC（コニカル・コネクション）
- ノーベルリプレイス・ストレート、ノーベルスピーディー・リプレイス
- ノーベルアクティブ

包括的な補綴ソリューション

プロビジョナル・レストレーション
歯科技工所は、手術前にプロビジョナル・レストレーションを作製することができます。（治療計画に含まれる場合）

補綴物の豊富なラインナップ
既製タイプのテンポラリーまたはファイナル・アバットメントに加え、ノーベルプロセラ CAD/CAM システムを用いて作製されるセメント固定、スクリュー固定の単独歯から無歯顎修復まで、さまざまな補綴物をお選び頂けます。

無歯顎修復

単独歯修復

複数歯修復

修復プロセス全体をカバーする確立されたコンセプト

ノーベルガイドの補綴主導型ワークフロー ― 単独歯から無歯顎の修復まで

1. 臨床診断
診査、診断を行い、模型を作製するために印象採得を行います。

2. 診断用セットアップ
診断用セットアップを作製し、臨床的評価を行います。

3. ラジオグラフィックガイドの作製
診断用セットアップをラジオグラフィックガイドにトランスファーし、治療計画時の補綴基準とします。

4. (CB) CTスキャンのデジタル化
ダブルスキャン法に従って、(CB) CTスキャナーを使用して、患者およびラジオグラフィックガイドのスキャニングを行い、デジタルデータ化します。

症例
35歳女性
(University Clinic for Reconstructive Dentistry, Basel, Switzerland)

外傷による上顎前歯部欠損。

歯科技工士による、診断用セットアップの作製。

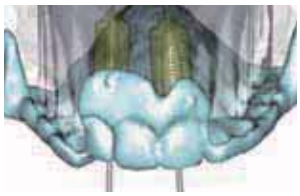
診断用セットアップに基づいてダブルスキャン法に適したラジオグラフィックガイドを作製。

患者の(CB) CTスキャン中は、X線用(バイト)インデックスを使用することにより、ラジオグラフィックガイドが正しい位置に装着されます。

5. ノーベルクリニシャン・ソフトウェアを使用した3D診断と治療計画
診断用セットアップと患者の解剖学的構造を組み合わせ、臨床的、解剖学的、補綴的見地からインプラント埋入位置を決めます。

6. ガイディッド・サージェリー
治療計画に基づき、個別製作のサージカルテンプレートを使用して、インプラントを埋入します。

7. 補綴ソリューション
術前にプロビジョナルを作製し、埋入時に装着する即時負荷のほか、早期負荷、遅延負荷など、さまざまなケースに対応します。



2本のノーベルリプレイス・テーパード・インプラントの埋入を計画し、個別作製のサージカルテンプレートを注文。

サージカルテンプレートを装着し、インプラントを埋入します。歯肉剥離による2回法術式が選択され、インプラント埋入時に骨造成を実施。

ノーベルプロセラ（CAD/CAM）システムを用いて製作したインプラント ブリッジを装着。

臨床検査と印象採得

症例に応じた治療法は、関係するチーム全体が関わり、口腔内・全身状態を含めた慎重な診査・診断により、担当医によって決定されます。

全身状態の評価
— 年齢
— 糖尿病を含む免疫状態
— 喫煙

臨床評価
— う蝕活動性
— 歯周疾患の有無
— X線診断
— 治療前の疾病管理
— 口腔衛生を含めた患者の協力

歯科診査
— 咬合関係（最大咬頭嵌合位、中心位、咬合干渉、前歯誘導）
— パラファンクションの兆候
— 顎間関係（補綴修復の観点）
— 審美性
— 軟組織の状態、付着角化歯肉
— 欠損部の臨床評価（目視、触診）
— 診断用模型、診断用ワックスアップ

その他の確認事項

1 軟組織の状態
抜歯や骨移植した部位がある場合は、ラジオグラフィックガイドやサージカルテンプレートが安定した状態で装着できるよう、完全に治癒した状態でなければなりません。

2 開口量
ガイディッド外科用インスツルメントが使用できるよう、インプラント埋入部位に最低でも40 mm程度の開口量が必要とされます。

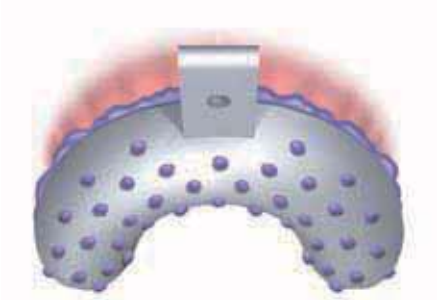
3 患者のスマイルライン
顎堤頂の位置を確認し、最終補綴物の計画を立てます。（固定式または可徹式の最終補綴物の選択）

4 軟組織の評価
量と質を確認します。

備考： 付着角化歯肉の量が少ない場合は、ミニフラップの術式を検討してください。

5 印象採得
模型作製のために、上下顎フルの印象採得を行います。

備考：
- 印象は治療要件に合う十分な範囲で、精度の高い印象採得を行います。
- 咬合床またはバイト・インデックス等を使用し、正確な咬合採得を行います。

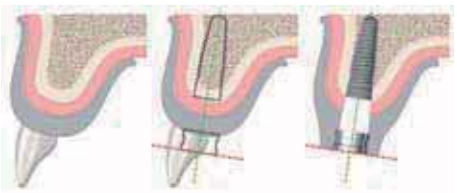


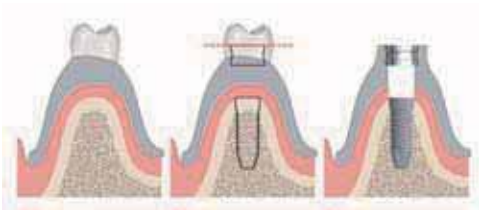
ラジオグラフィックガイドの準備

補綴主導のプランニング
（CB）CTスキャン中は、修復する歯列と軟組織形態が再現されたラジオグラフィックガイドを使用します。ラジオグラフィックガイドは、ソフトウェア上でデジタル診断を行う際に必要となり、ラジオグラフィックガイドを使用する事で、最終的な補綴をイメージしながらプランニングが可能となります。

ラジオグラフィックガイドを正しく設計することは、治療を成功させる前提条件となります。ラジオグラフィックガイドを製作することにより、最終補綴形態が、明確になり、正しく評価でき、再現できます。

また、ラジオグラフィックガイドはサージカルテンプレート作製の基礎にもなります。歯肉と残存歯（部分欠損の場合）に適合するよう、細部まで確認することが重要です。

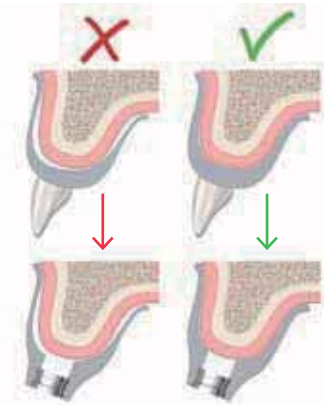


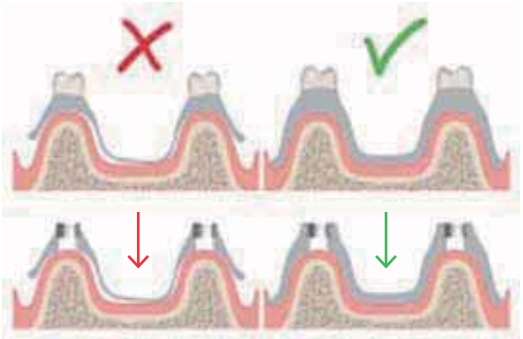


設計要件

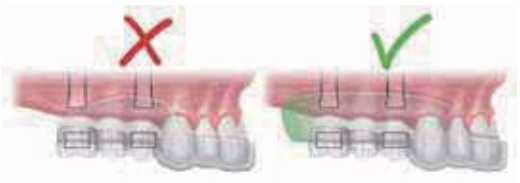
1 最低の厚み
- ラジオグラフィックガイドをはすべての部位において、最低3mmの厚みが必要です。
- 修復する部位の解剖学的構造がしっかりと再現されていることを確認します。
- 歯肉と残存歯に適合するよう、確認します。

備考：
- サージカルテンプレートは、ソフトウェア上で3D表示されるラジオグラフィックガイドの寸法が反映されます。
- 最終補綴物のサイズ、形態、位置、咬合、咬合高径、審美性、発音、リップサポートの観点から、患者に適した補綴物を検討します。
- 試適時の補綴形態は、最終補綴物の形態と同じにします。





2 適合性の確認



- ラジオグラフィックガイドは、歯列弓全体を覆うように、臼後結節の後部までカバーするようにします。
- 以下の解剖学的構造への優れた適合性を持つこと
  - 口蓋（必要な場合）
  - サージカルテンプレートを良好に維持（安定）させる事、また、固定用のアンカーピンを適切に保持する為に、歯肉/粘膜、前提部までカバーします。
- 単独歯欠損および部分欠損の場合はCB（CT）スキャン時にラジオグラフィックガイドが正しく装着されていることを確認するため、インスペクション・ウィンドウを設けます。後に、インスペクション・ウィンドウはサージカルテンプレートに反映されます。

無歯顎の場合：

ノーベルガイド・コンセプトに準じた、臨床的に有効な補綴形態を有するラジオグラフィックガイドを作製して下さい。

部分欠損の場合：

残存歯の咬合面形態はアクリリックレジンで覆われていなければなりません。（但し、インスペクション・ウィンドウは設けます。）修復する部位の咬合平面は覆わないようにし、より安定性を保つため、およびアンカーピンを保持するために、頬側、舌側を十分にカバーします。

診断用セットアップ

1 主模型の作製
– 主模型の作製には、精密な印象を使用します。
– バイト・インデックスを使用して、咬合器に主模型を装着します。

2 診断用セットアップの明確化
審美性と機能性を考慮し、ワックスまたは人工歯で再現します。

備考：最終補綴物を明確にすることは、補綴主導計画の基本になります。

3 診断用セットアップのベースを作製
試適時のポジショニングを確保するため、ワックスを使用して診断用セットアップのベースをデザインします。

4 アクリリックレジンの流し込み

− シリコン・パテを使用して副印象を採得します。
− シリコン・パテの硬化後、ワックスを取り除きます。
− 模型上のアンダーカットをワックスまたは石膏でブロックアウトし、分離材を塗布します。
− 模型にシリコン・パテを戻し、アクリリックレジンを流し込みます。

5 診断用セットアップの仕上げ

− 口腔内試適のために診断用セットアップを調整します。
− 必要に応じて、修正、研磨します。

固定式補綴物の場合の注意事項：

− 審美領域の場合、唇側に、人工歯肉部を設けずに試適します。（唇側に人工歯肉部を設けた場合、最終歯冠形態を見誤る可能性があります。）審美領域の診断では、歯冠から歯肉への移行部が目視できる状態にする必要があります。
− 診断用セットアップをラジオグラフィックガイドへ置き換える際には、安定性を保つために人工歯肉部を設けます。

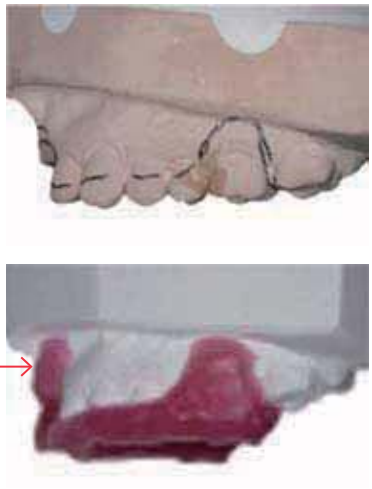
可徹式補綴物の場合の注意事項：

リップサポートの確認のためには、唇側に人工歯肉付きの診断用セットアップを用います。

ラジオグラフィックガイドの作製

1 診断用セットアップをラジオグラフィックガイドへ置き換えます。

– 診断用セットアップを複製した主模型へ装着します。
– ラジオグラフィックガイドが口腔内で、たわまないように、床部をワックスで覆います。（最低の厚み　3.0mm）
– 必要に応じて、上顎では口蓋側へ、下顎では舌側へ延長します。
– 残存歯咬合面もワックスで覆い、最低でも1-2mm唇側/頬側へ延長して安定性を確保します。アンカーピンを配置する部位では、唇側/頬側の前庭部まで延長する必要があります。
– 修復領域の咬合平面は覆わないでください。

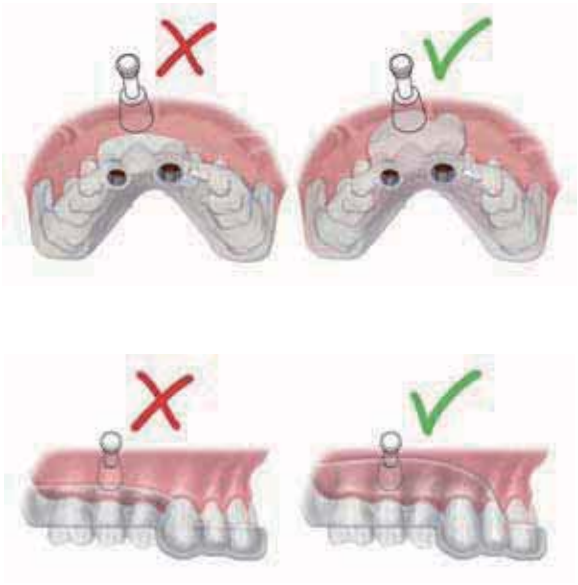


2 前庭部への延長

– プランニングおよび再装着を考慮し、欠損部位における、歯肉への移行部はできる限り明確にします。
– アンカーピンおよびマーカーの付与を考慮し、前庭部を十分にカバーします。

注意：

– アンカーピンを配置する部分は、適切な強度のアンカーピン・スリーブが保持できるように、十分な強度と厚みを確保します。
– ラジオグラフィックガイドが臼後結節をカバーしていることを確認します。
– 放射線透過性のある均質な素材（アクリリックレジン等）でラジオグラフィックガイドを作製します。（造影剤は使用しない）アクリリックレジンより放射線透過性のある素材は避けてください。



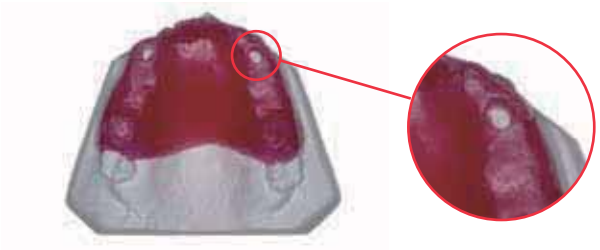
以下に、インスペクション・ウィンドウの付与について説明します。インスペクション・ウィンドウは、CB（CT）スキャン時にラジオグラフィックガイドが口腔内に正しく装着されていることを確認するために、残存歯の咬合面/切縁に設ける小さな開口部のことです。

3 インスペクション・ウィンドウの付与
（単独歯欠損および部分欠損症例のみ）

- インスペクション・ウィンドウは、咬頭または切縁に設け、歯牙が突き出るようにしてください。
- インスペクション・ウィンドウは均等に3～4個所設定し、その内2つは、修復する領域に隣接する箇所に設けます。

備考：ラジオグラフィックガイドに付与したインスペクション・ウィンドウは、後に、CADファイルに転送され、サージカルテンプレート作製に使用されます。サージカルテンプレートに転写されたインスペクション・ウィンドウから、手術中は残存歯に適切に装着されていることを確認します。技工所では、石膏模型上で適合性の確認およびサージカルインデックスの準備に使用します。

注意：手術中は、インスペクション・ウィンドウを通して、サージカルテンプレートが正しく装着されていることを確認してください。



4 シリコン製コアの作製

– シリコン・パテを使用して、ラジオグラフィックガイドのワックスアップのコアを採得します。
– パテと石膏模型の正しいリポジショニングを確認します。
– ワックスを取り除き、石膏とシリコンの型をきれいにします。

5 アンダーカットのブロックアウト

模型上のアンダーカットをワックスまたは石膏でブロックアウトします：

– 歯頚部および隣在歯間など
– 粘膜部のアンダーカット部

6 模型とレジンの分離

石膏模型とアクリリックレジンの分離を図るために、レジン分離材を塗布します。

7 ラジオグラフィックガイドの複製

– シリコン製コアを石膏模型に固定します。
– アクリリックレジンの取扱説明書に従って、モノマーとポリマーを練和します。
– シリコン製コアの注入口から練和したアクリリックレジンを流し込みます。
– メーカーの指示に従って、硬化させます。

8 ラジオグラフィックガイドの仕上げ

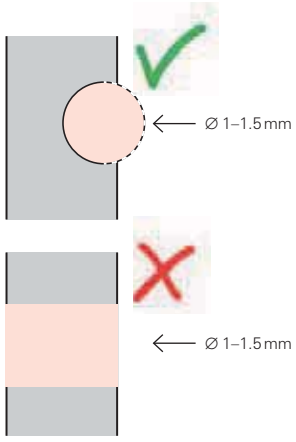
– 余剰なアクリリックレジンおよび突起部があれば、慎重に取り除きます。
– 石膏模型から慎重にラジオグラフィックガイドを取り外します。
– ラジオグラフィックガイドを石膏模型に戻します。その際、妨げとなるアンダーカット部は取り除きます。
– 表面を調整します。

注意：

– 修復する咬合面は覆わないようにします。
– ラジオグラフィックガイドと模型の適合性を確認してください。
– アンダーカット部分やバリがラジオグラフィックガイドの装着を妨げていないことを確認してください。

9 ラジオグラフィックガイドにマーカーを付与します。
ダブル（CB）CTスキャニングより得られた、2つのスキャンデータを正しくマッチングさせるために、ラジオグラフィックガイドに6～8箇所のマーカーを付与します。

- 舌側/口蓋側、頬側/唇側に均等な配分でマーカーを付与するように計画し、記しを付けます。
- 上下顎ともに、粘膜面へのマーカーの付与は避けてください。また、残存歯に金属製の補綴物が装着されている場合には、アーチファクトが発生しマーカーが消失しますので、金属製の補綴物を避けた水平位置にマーカーを付与してください。（前庭部に付与する）
- ラウンドバーを使用して、慎重にマーカー付与部を形成します。
- 深さ1mm、直径1-1.5mmの球状のマーカーを付与します。
- 球状に形成したマーカーに、放射線不透過の材料（ガッタパーチャが好ましい）を埋め込みます。



備考： マーカーの材料については、使用する（CB）CTスキャナーに互換性があるものを使用してください。（メーカー、型、ファームウェア・バージョン）メーカーによって、ガッタパーチャより、放射線不透過性の少ないものが適していることがあります。

注意：
- マーカーの位置は、上下の高さをばらし、同一平面上に配置しないでください。
- 上に記載したサイズより大きくマーカーを形成すると、ガッタパーチャの量が増え、アーチファクトの原因となることがありますので、避けてください。
- マーカーがラジオグラフィックガイドを貫通することは避けてください。

10 X線用インデックスの作製

– (CB) CTスキャニング時に、ラジオグラフィックガイドを口腔内で正しい位置に装着するため、X線用インデックスを使用します。
– X線用インデックスは、チェアサイド、技工所で咬合器上の模型を基に作製することができます。

備考：患者の対合に残存歯が少なく、補綴物を装着していない場合、欠損部位にバイト・インデックスの材料を充填させ、歯槽堤に接触するようにしてください。こうすることで、水平でバランスのとれたバイト・レジストレーションを採得することができます。

デジタル・ワークフロー

CTスキャニング

患者の顎の解剖学的構造と最終補綴物、ここでは「ラジオグラフィックガイド」のCT撮影を行い、デジタル情報化する必要があります。ラジオグラフィックガイドと患者の顎のCTスキャンデータをノーベルクリニシャン・ソフトウェアに取り込み、ソフトウェア上でプランニングを行います。

最新のCTスキャナー
- マルチスライスCTスキャナー（病院などで通常使用されるタイプの医科用CTスキャナー）
- コーンビーム（CB）CTスキャナー（歯科用CTとして、歯科の分野で多く使用されるスキャナー）

ノーベルクリニシャン・ソフトウェアでは、CTデータのアキシャル断面をDICOM形式に変換して取り込む必要があります。DICOMデータは、医療用画像として広く使用されているスタンダードなもので、ノーベルクリニシャン・ソフトウェアで使用されるファイル形式が含まれます。
CTおよび（CB）CTスキャナーは、DICOMファイルへデータをエキスポートする機能があります。シングルフレーム（複数のスライスファイル）で、非圧縮のDICOMファイルを使用します。

ノーベルガイド ダブルスキャン プロトコール
ノーベルガイドは、ダブルスキャン・プロトコールを使用します。ダブルスキャン・プロトコールは、患者がラジオグラフィックガイドを装着した状態でのスキャンデータと、ラジオグラフィックガイド単体で撮影されたスキャンデータが必要です。2つのスキャンデータは、ラジオグラフィックガイドに付与したマーカーで照合させます。アクリリックレジンで作製されたラジオグラフィックガイドと軟組織のグレー値が近い数値なので、どちらか1つのスキャンデータだけの場合、ラジオグラフィックガイドと軟組織との境界が不明瞭になる場合があり、診断には十分ではありません。

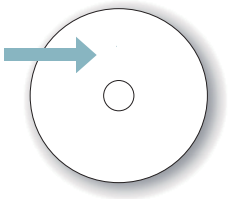
1 患者のスキャン
正しい位置で固定してスキャンする為に、患者にX線用インデックスを咬合させて、ラジオグラフィックガイドを装着します。

備考：推奨する（CB）CTスキャニング・プロトコールは、P107をご覧ください。

2 ラジオグラフィックガイドのスキャン
- ラジオグラフィックガイドを、スポンジや発砲スチロールなどの硬さの違う素材に置きます。必要に応じて、テープなどで、位置がずれないように止めます。
- 患者のスキャンとできる限り同じ位置と向きでスキャンする必要があります。
- ラジオグラフィックガイドのみをスキャンします。

注意：2回目のスキャンは、ラジオグラフィックガイドのみで、X線用インデックスは使用しません。

3 CTデータのエクスポート
非圧縮でシングルフレーム（複数のスライスファイル）のDICOMファイルを使用して、上記の方法でスキャンした2つのデータをエクスポートします。



品質スペック

1 スキャナーとの互換性を確認する

ノーベルクリニシャン・ソフトウェアは、以下のCTスキャナーおよび（CB）CTスキャナーの基本的要件に合致します：

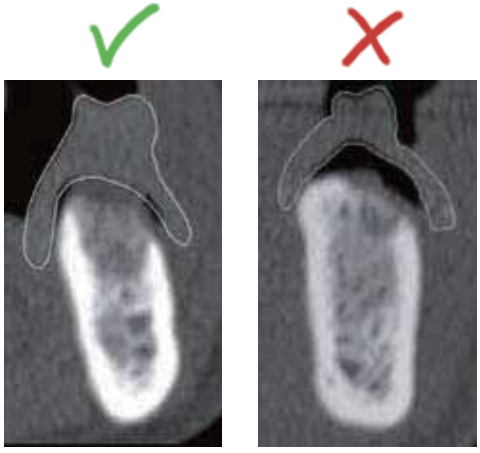
- 患者の顎骨全体とラジオグラフィックガイドの全体の画像が十分に映ること。通常、最低ビューが直径8cmで高さ7cm。
- 解像度とボクセルは、すべての方向で最大0.5mm。
- 歯科医がCT画像を正しく読み取ることができるのに十分な質であること。
- （CB）CTを使用する場合、ノーベルガイド独自のキャリブレーション・オブジェクトを用いた、キャリブレーションを行うことを推奨します。
- CTスキャナーがシングルフレームで、圧縮されていないDICOMファイルとして、アキシャルCTスライスのデータをエクスポートできる。

備考：

- 可能な限りの低被爆量で、上記の基準を満たした適切なCT画像を取ることは、歯科医もしくはX線技師の責任です。
- キャリブレーションの手順については、P105をご覧ください。

2 ラジオグラフィックガイドの正しい位置確認

ラジオグラフィックガイドと歯肉の間に、右図のような「黒い空間」ができている場合は、（CB）CTスキャン中に、ラジオグラフィックガイドが正しく装着されていません。CT画像に黒い空間ができていいる場合は、患者に再度ラジオグラフィックガイドを装着させ、X線用インデックスを咬合させた状態で、もう一度スキャンを取る必要があります。



3 CTスキャン中の患者の動きを確認

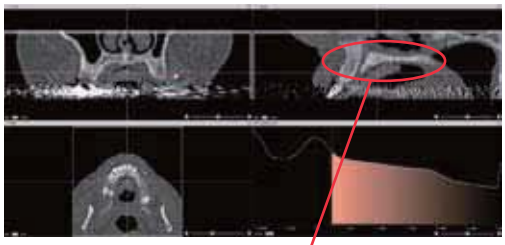
CTスキャン中に患者が動いた場合は以下のように映ります：

- CTスキャナーの場合：右図（a）で示すように、一部が断絶して映ります。
- （CB）CTスキャナーの場合：右図（b）のように、構造の境目が二重になります。
- 患者が撮影中に動いたことが画像から確認できた場合には、プランニングには使用しないでください。

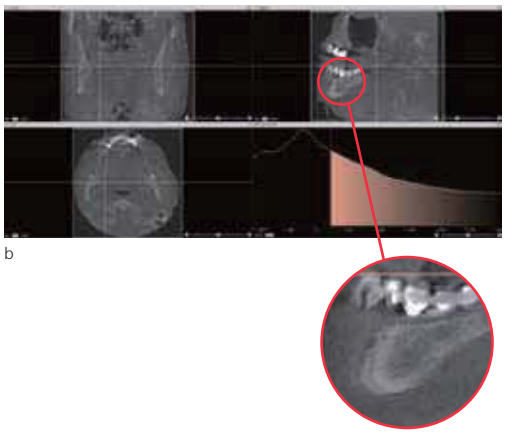
備考：スキャナーは、一度のスキャニングでラジオグラフィックガイド（およびキャリブレーション・オブジェクト）を十分に撮影できる性能のものを使用してください。

注意：

小さいサイズのスキャニングを対象とした（CB）CTスキャナーもありますが、ノーベルガイドの操作には向いていません。一度の撮影では対応できず、2枚以上の画像をつないでプランニングをすることになり、結果として、サージカルテンプレートの不適合が発生することになります。



a



b

ノーベルクリニシャン・ソフトウェアによる 3Dデジタル診断と治療計画のサポート

ノーベルクリニシャン・ソフトウェアは１つのアプリケーションで、診査、治療計画、チームアプローチ、外科用コンポーネントの発注をすべてサポートします。

様々な角度から計画をサポート
患者の解剖学的構造の2Dビューと3Dビューを組み合わせ、様々な角度から確認し、プランニングが可能。

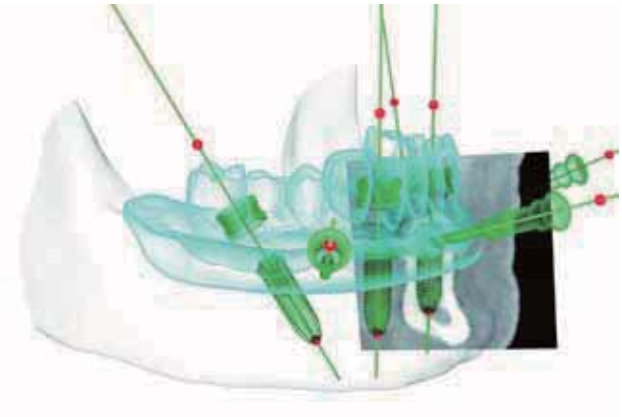
3D デジタル治療計画
骨質、骨形態、補綴形態を考慮し、理想的な位置へのインプラント埋入を計画します。

オンラインによるチームアプローチ
ノーベルクリニシャン・ソフトウェアに搭載の「ノーベルコネクト」を使用し、チームアプローチによる連携が可能。患者情報も安全に保存されます。

使いやすいワークフロー
アシスタント機能が内蔵され、すべてのワークフローをサポートします。

患者とのコミュニケーション・ツール
治療法を説明する際に活用できます。

ノーベルガイドは、個別に作製されたサージカルテンプレートとガイディッド外科用インスツルメントを使用することで、計画から補綴物装着までをサポートする確かなコンセプトです。



補綴主導のインプラント埋入計画
- ノーベルクリニシャン・ソフトウェアで、プランニング・プロセスのクオリティと効率性が向上します。
- 安全かつ迅速な治療計画をサポート

信頼性の高いインプラント埋入
- ノーベルガイド・キャリブレーションを行うことで、治療計画の正確性が高まります。
- ノーベルガイド専用のコンポーネント/インスツルメントは、個別製作のサージカルテンプレートと共に使用するよう設計されています。

広範囲な補綴の選択肢
- スタンダード製品からCAD/CAMテクノロジーを用いて個別に製作された補綴物まで対応。
- 単独歯から無歯顎の修復まで、幅広い症例に対応します。

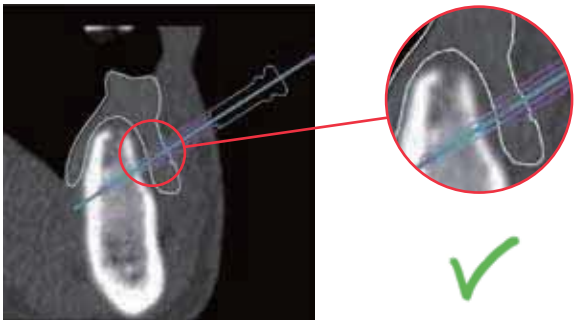
ガイディッド アンカーピン
手術時にサージカルテンプレートをガイディッド・アンカーピンで固定します。ガイディッド・アンカーピンは、リップ・リトラクターとして、また、症例に応じて、剥離した粘膜を保持するために使用することもできます。

アンカーピンの位置を計画する際には、角度と深さが重要となります。通常、無歯顎では4～5本のアンカーピンを使用することを検討します。サージカルテンプレートをしっかりと固定させるため、また、ある特定の外科術式（ミニフラップや歯肉剥離の術式）では、サージカルテンプレートを一時的に外したり、位置を変えたりすることがあるため、適切な皮質骨領域にアンカーピンを使用する必要があります。貫通、損傷などのリスクを最小限に抑えるため、バイコーティカルを利用したアンカーピンの使用は避けてください。患者の開口量を考慮し、ドリルやハンドピースを使用できる開口量が得られるよう、過度な遠心側へのアンカーピンの配置は避けてください。

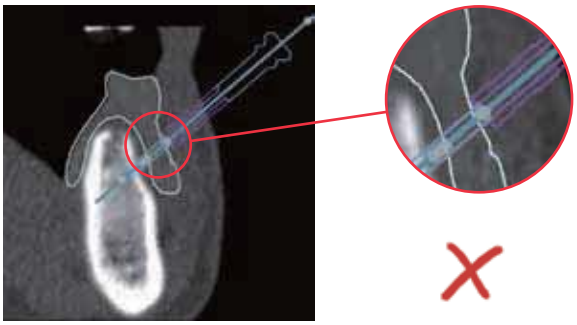
備考：
- 症例に応じて、ショートタイプのアンカーピンを使用することができます。
- 角度を決定する際には、アンカーピンと周囲の歯肉の関係（唇の位置や最大開口量）を考慮に入れてください。角度を調整し、アンカーピンを簡単に挿入できるようにしてください。
- アンカーピンの埋入深度をコントロールするには、アンカーピンスリーブがラジオグラフィックガイドに正しく適合するかを確認してください。アンカー・スリーブの先端部がラジオグラフィックガイドの粘膜面から、はみ出さないように設計する必要があります。

注意点

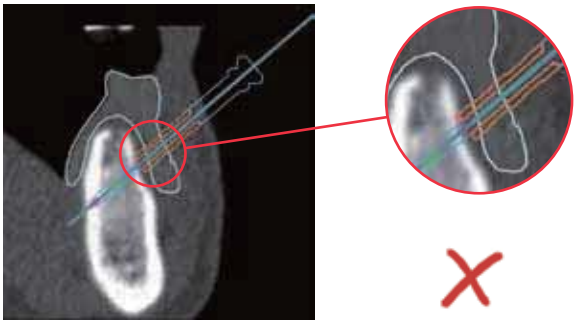
適切なケース：アンカーピンの位置が適切である
アンカーピン・スリーブがラジオグラフィックガイド内に設計されていること。またアンカーピンが十分な骨量がある部位に挿入できる位置であること。



不適切なケース：アンカーピンの挿入深度が不十分
アンカーピン・スリーブがラジオグラフィックガイドのフランジに収まっていない。



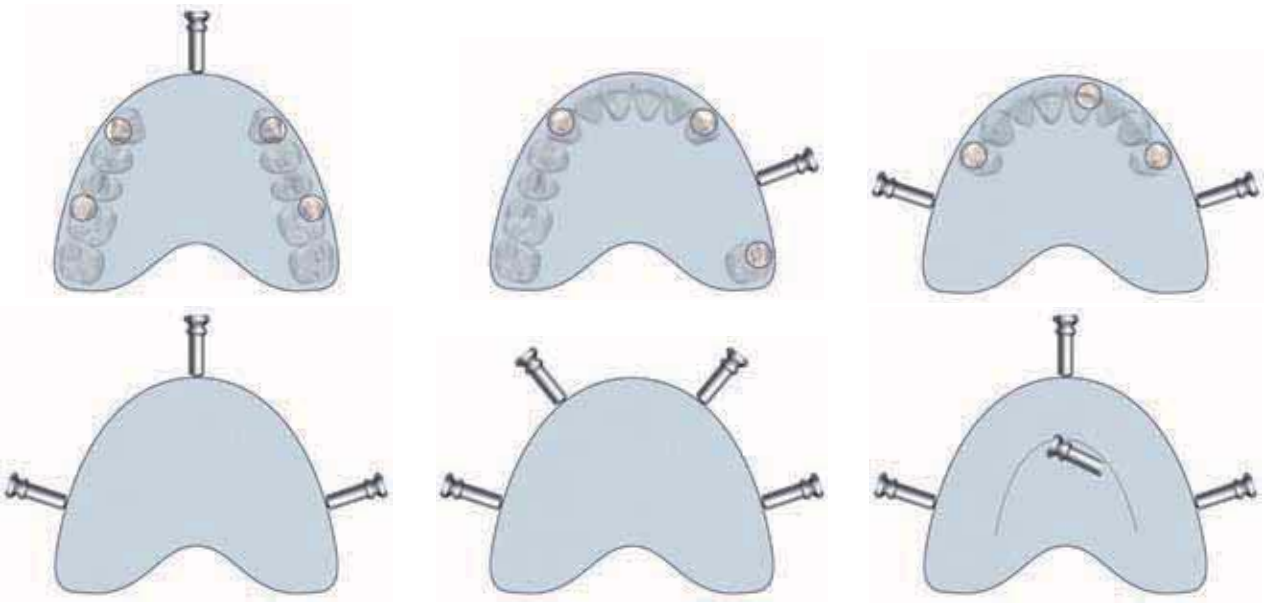
不適切なケース：アンカーピンの挿入深度が深すぎる
アンカーピン・スリーブがラジオグラフィックガイドから突出しており、この状態では、サージカルテンプレートが適切に装着されません。



サージカルテンプレートの固定

- サージカルテンプレートを正しい位置に装着するため、適切な本数のアンカーピンを正しい位置と方向を考慮して使用します。
- 無歯顎の症例では、4本以上のアンカーピンを使用するように検討します。但し、患者の開口を妨げないようにします。
- 単独歯の症例では、周辺組織の損傷を避けるため、アンカーピンは使用しないでください。サージカルテンプレートを残存歯に押し付けることで固定します。インスペクション・ウィンドウからサージカルテンプレートが適切に装着されていることを確認してください。

備考：2本以上のインプラントが隣接する場合、遠心端にサージカルテンプレートを支持できる1本以上の残存歯が有る場合でも、その領域に少なくともアンカーピンを1本使用することを推奨します。



サージカルテンプレート

ノーベルクリニシャン・ソフトウェア - サージカルテンプレート

サージカルテンプレートは、計画に基づいたガイディッド・サージェリーを進めるサポートをします。

1 ノーベルクリニシャン・ソフトウェアを使用したサージカルテンプレートのデザイン

ソフトウェア上で計画を完了させ、コンピューター上でサージカルテンプレートをデザインします。

2 サージカルテンプレートの検証

サージカルテンプレートをプレビューモードで検証します。アンカーピン・スリーブがサージカルテンプレートを突き抜けていないことを確認します。インプラントとアンカーピン・スリーブの位置と近隣領域の残存歯との位置関係を確認し、妨げとなっていないことを確認します。詳細については、ノーベルクリニシャン・ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

3 関連の警告事項を確認する

ノーベルクリニシャンに搭載のアシスタント機能であるWarning Section（警告セクション）を確認し、必要に応じて調整してください。その他詳細については、ノーベルクリニシャン・ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

製作と発送

ノーベルガイドのサージカルテンプレートはノーベルバイオケアで製作しています。

サージカルテンプレートは未滅菌の状態で、UV加工を施したプラスチックバッグに吸湿剤と一緒に入って発送されます。サージカルテンプレートは湿気および紫外線の影響を受ける材料で製作されています。

備考：
- サージカルテンプレートは、納品時に入っていたUV加工を施したプラスチックバッグに入れ、吸湿剤と一緒に保管してください。
- 吸湿剤は取り除かないでください。
- サージカルテンプレートは常時乾燥した冷暗所で保管してください。
- 直射日光に当てないでください。

保管上の注意点：
- サージカルテンプレートは受け取りしだい、納品時のパッケージに記載の使用期限内で、できるだけ早く使用します。保管は上記の通り、納品時のプラスチックバッグに吸湿剤と共に入れてください。
- サージカルテンプレートは液体（水を含む）に30分以上漬けると変形することがあります。

1 サージカルテンプレートの確認
- サージカルテンプレートを受け取ったら、治療ID番号およびデザインが正しいことを確認してください。治療ID番号はノーベルクリニシャン・ソフトウェアのオーダー・マネジャーに記載の番号です。
- サージカルテンプレートの物理的強度が十分であることを確認します。推奨される厚みは3mmです。
- 必要に応じて、レジン材料を追加して補強してください。

注意：
- 材料を追加して補強する際には、スリーブ上面にレジン材が付かないようにして、基準レベルを維持してください。
- ねじ曲げるなどの行為は、避けてください。

2 サージカルテンプレートの検証

- ガイディッド・スリーブに余乗なマテリアルが付着していないことを確認してください。
- ガイディッド・ドリルガイドや、必要に応じて、ガイディッド・ドリルが適合するかを確認してください。
- 単独歯欠損または複数歯欠損症例の場合は、残存歯に適合することを確認してください。
- サージカルテンプレートが患者に適合することを確認してください。（石膏模型や口腔内試適にて）

備考：

- サージカルテンプレートの調整を行う際には、破損や損傷を避けるように注意してください。
- ガイディッド・スリーブに調整を加えないでください。
- 主模型の損傷を避けるため、複製模型を使用してください。

石膏模型とサージカルインデックスの作製

サージカルテンプレート

サージカルテンプレートには石膏模型の作製に必要なすべての情報が含まれます。技工用コンポーネントを使用して、インプラントレプリカをサージカルテンプレートに固定し、手術前に石膏模型を作製します。石膏模型を基にプロビジョナルを作製し、手術当日に装着することができます。

サージカルインデックス

手術時にサージカルインデックスを使用して、サージカルテンプレートを口腔内に装着してから、アンカーピンで固定します。

ピン付きガイディッド・シリンダー

石膏模型を作製するには、ピン付きガイディッド・シリンダーが必要です。ガイディッド・シリンダー①とピン②を使用することで、サージカルテンプレートのガイディッド・スリーブ③にインプラントレプリカ④を正しく装着することができます。

無歯顎の場合

1 インプラントレプリカの装着

- ピン付ガイディッド・シリンダーを使用してサージカルテンプレートのスリーブにインプラントレプリカを接続します。
- レプリカとシリンダーは、埋入するインプラント・システム（治療計画で使用したもの）に準じて専用のものを選択してください。

2 ガイディッド・アンカーピンの装着

アンカーピン・スリーブにアンカーピンを挿入します。

3 ガムシリコン材の注入

- ガムシリコン材とサージカルテンプレートの分離を図るために、ワセリンをガイディッド・シリンダーの底部およびサージカルテンプレートの粘膜面に薄く塗布します。
- 細いノズルを使用して、ガムシリコン材を注入します。
- 石膏硬化後にサージカルテンプレートが模型から分離できるように、サージカルテンプレートの頬側床縁部をシリコン・パテやボクシング・ワックスなどでボクシングします。

備考：歯肉部が適切に再現できるように、ピン付ガイディッド・シリンダー周囲にガムシリコン材を十分に注入してください。

4 取り外し

ワセリンなどの分離材を使用して、サージカルテンプレートと石膏模型の分離を図ります。

5 石膏の注入
石膏を注入します。

6 サージカルテンプレートの取り外し
石膏が硬化したら
– アンカーピンを取り外します。
– ドライバー・ユニグリップを使用して、ピン付きガイディッド・シリンダーを取り外します。
– サージカルテンプレートを取り外します。

7 余剰箇所の除去
– カッターを使用して、余乗なガムシリコン材を取り除きます。
– 余乗な石膏材を取り除き、整えます。

8 咬合器に模型を装着する

– CTスキャン時に使用したラジオグラフィックガイド、もしくはデュプリケート・デンチャー（ノーベルクリニシャン・ソフトウェアで注文）を石膏模型に装着し、対合模型と共に咬合器にマウントします。
– この際、正しくマウントさせるためにX線用インデックスを使用します。
– 咬合器装着が完了したら、アンカーピンを使用してサージカルテンプレートを模型に装着します。

9 サージカルインデックスの作製

– サージカルインデックスを作製するためにシリコン・パテを使用します。
– サージカルテンプレートと対合顎の間に介在させて、上下顎を咬合させます。
– 強度のあるインデックス用の材料を使用してください。

備考：患者の対合に残存歯が少なく補綴物を装着していない場合、欠損部位をサージカルインデックスの材料で充填して、歯槽堤に接触するようにしてください。こうすることで、水平でバランスのとれたサージカルインデックスが作製できます。

10 サージカルテンプレートの保管

– サージカルテンプレートとインデックスを歯科医に戻す前に消毒します。
– サージカルテンプレートは納品時に梱包されていたUV加工を施したプラスチックバッグにサージカルインデックスと一緒に入れて、歯科医へ戻します。

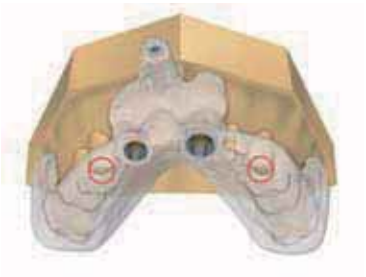
注意：

– サージカルテンプレートは液体（水を含む）に30分以上漬けると、変形することがあります。
– サージカルテンプレートは完全に乾かしてから、UV加工を施したプラスチックバッグに戻してください。

部分欠損の場合

1 サージカルテンプレートの適合性の確認

– サージカルテンプレートが石膏模型に正しく装着されることをインスペクション・ウィンドウで確認します。



2 模型の部分切断

– 模型にインプラントのおおよその位置をマークします。
– インプラントレプリカの取り付けができるように、石膏模型の修復部位をカットします。

3 インプラントレプリカの装着

– ピン付ガイディッド・シリンダーを使用してサージカルテンプレートのスリーブにインプラントレプリカを接続します。
– レプリカとシリンダーは、埋入するインプラント・システム（治療計画で使用したもの）に準じて専用のものを選択してください。

注意：エンゲージング・アバットメント（回転防止付きアバットメント）を使用する場合は、インプラントレプリカが正しいポジションで装着されるように注意してください。

– エクスターナル・ヘキサゴン・コネクションの場合、ヘックス（六角形）の1辺が歯列弓と並行になるように回転させます。
– インターナル・トライ-チャネル・コネクションの場合は、ローブの1つを頬側/唇側に向けます。
– インターナル・コニカル・コネクションの場合、インターナル・ヘックスの1辺を頬側/唇側に向けます。

4 ガイディッド・アンカーピンの位置
アンカーピン・スリーブにアンカーピンを挿入します。

備考：取り付けたインプラントレプリカが正しく装着されていること、また、石膏模型に対して正しい位置に装着されていることを確認します。

5 ガムシリコン材
- ガムシリコン材とサージカルテンプレートの分離を図るために、ワセリンをガイディッド・シリンダーの底部およびサージカルテンプレートの粘膜面に薄く塗布します。
- ガムシリコン材を注入します。
- 石膏硬化後にサージカルテンプレートが模型から分離できるように、サージカルテンプレートの頬側床縁部をシリコン・パテやボクシング・ワックスなどでボクシングします。

6 石膏模型の再作製
- サージカルテンプレートを石膏模型に配置します。
- スティッキー・ワックスを使用して、サージカルテンプレートが適切に装着されるように固定します。インスペクション・ウィンドウから、適切に装着されていることを確認します。
- 修復する領域に石膏を充填します。
- 石膏が硬化するまで、インスペクション・ウィンドウからサージカルテンプレートが適切に装着されていることを確認します。

7 サージカルテンプレートの取り外し
石膏が硬化したら：
- アンカーピンを取り外します。
- ドライバー・ユニグリップを使用して、ピン付きガイディッド・シリンダーを取り外します。
- サージカルテンプレートを取り外します。

8 余剰箇所の除去

– カッターを使用して、余乗なガムシリコン材を取り除きます。
– 余乗な石膏材を取り除き、整えます。

9 咬合器に模型を装着する

– CTスキャン時に使用したラジオグラフィックガイド、もしくはデュプリケート・デンチャー(ノーベルクリニシャン・ソフトウェアで注文)を石膏模型に装着し、対合顎模型と共に咬合器にマウントします。この際、正しくマウントさせるためにX線用インデックスを使用します。
– 咬合器装着が完了したら、アンカーピンを使用してサージカルテンプレートを模型に装着します。

10 サージカルインデックスの作製

– サージカルインデックスを作製するためにシリコン・パテを使用します。
– サージカルテンプレートと対合の間に介在させて、上下顎を咬合させます。強度のあるインデックス用の材料を使用してください。

備考: 患者の対合に残存歯が少なく補綴物を装着していない場合、欠損領域をサージカルインデックスの材料で充填して、歯槽堤に接触するようにしてください。こうすることで、水平でバランスのとれたサージカルインデックスが作製できます。

11 サージカルテンプレートの保管

– サージカルテンプレートとインデックスを歯科医に戻す前に消毒します。
– サージカルテンプレートは納品時に梱包されていたUV加工を施したプラスチックバッグにサージカルインデックスと一緒に入れて、歯科医へ戻します。

注意:

– サージカルテンプレートは液体(水を含む)に30分以上漬けると、変形することがあります。
– サージカルテンプレートは完全に乾かしてから、UV加工を施したプラスチックバッグに戻してください。

手術前のチェックリスト

- ☐ オーダーした通りの正しいサージカルテンプレートを使用していますか。
- ☐ サージカルテンプレートの舌側面にある治療ID番号が正しいことを確認してください。治療ID番号はノーベルクリニシャン・ソフトウェアのオーダー・マネジャーに記載の番号になります。
- ☐ サージカルテンプレートのデザインがソフトウェア上でデザインしたものであることを確認してください。
- ☐ ガイディッド・スリーブが使用するインプラント（ソフトウェアで計画をしたインプラント）の直径に合っていることを確認します。
- ☐ サージカルテンプレートが主模型および患者の口腔内で適合することを確認してください。
- ☐ 咬合時に、サージカルインデックスがサージカルテンプレートおよび対合顎に適合することを確認してください。
- ☐ ノーベルクリニシャン・ソフトウェアから計画レポートをプリントしてください。
- ☐ インプラント、その他必要となるコンポーネント、インスツルメントを準備してください。
- ☐ 必要に応じて、補綴関連のコンポーネントを準備してください。

サージカルテンプレートの固定

ラジオグラフィックガイドの位置に合わせる
ラジオグラフィックガイドは、CTスキャン中にX線用（バイト）インデックスを使用し、患者の口腔内で正しいポジションに装着されます。サージカルテンプレートは、同じポジションで正しく装着される必要があり、そのため、技工所で作製したサージカルインデックスを使用し、サージカルテンプレートを正しいポジションで装着してください。

ガイディッド・アンカーピン
計画通りの正しい位置と方向で適切な本数のアンカーピンを使用し、ドリリング中およびインプラント埋入中にサージカルテンプレートを固定します。ガイディッド・アンカーピンの固定には、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5 mm × 20 mm でアンカーピン・スリーブを通してストップするまでドリリングし、アンカーピンを挿入して、サージカルテンプレートを固定します。

備考：手術中、インスツルメントの操作などにより、サージカルテンプレートの位置がずれないように、できる限り注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。

---

1 サージカルテンプレートの消毒
手術直前に
– 高度消毒処理をメーカーの指示に従って行います。
– 但し、サージカルテンプレートは液体に30分以上漬けると変形する恐れがあるので、注意してください。
– 滅菌水で十分に洗浄してください。
– 素早く乾燥させてください。但し、加熱しないでください。

注意：サージカルテンプレートはオートクレーブ滅菌はしないでください。

消毒剤の例
– ディスオーパ
– アセサイド6%消毒液
– 10% ポビドン　ヨード製剤

---

2 局所麻酔の実施
外科術式に先立って、局所麻酔を実施し、粘膜組織内に完全に浸透させます（10 ～ 15分間）。麻酔による粘膜の腫張が治まってから、術式を始めることにより、サージカルテンプレートが最大接触面を得ることでずれがなくなり、適切な位置に装着されます。

3 サージカルテンプレートの装着

– 部分欠損の場合、残存歯とサージカルテンプレートの間に隙間がないことをインスペクション・ウィンドウより確認して、サージカルテンプレートが正しく適合していることを確認します。
– 無歯顎の場合、顎堤にサージカルテンプレートを装着します。
– サージカルインデックスを使用し、サージカルテンプレートの適切なポジションを確認し、アンカーピンで固定します。

4 ドリル

サージカルテンプレートを正しい位置に合わせたら、アンカーピン・スリーブを通して、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5mm × 20mmを使用し、軟組織からストップするまで、顎骨をドリリングします。ドリリングは十分な注水をしながら、イン・アンド・アウトの方法で行います。

最高 800rpm

備考：ドリルは、ショルダー部分でストップするようにデザインされています。

注意：ドリリングを行う際には、ドリルに側圧をかけないでください。側圧をかけると、ドリルが破損する恐れがあります。

5 アンカーピンの装着

– ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5mmをアンカーピン・スリーブに完全に挿入し、サージカルテンプレートを正しい位置に固定します。
– 残りのガイディッド・アンカーピンに対しても、同じプロトコールを実施し、サージカルテンプレートを固定します。
– アンカーピンは通常の長さのものに加え、短いタイプもあります。短いタイプは、スペースが限られた遠心位への使用に適しています。

軟組織の管理

ノーベルガイド・コンセプトは、歯肉剥離、ミニフラップ、フラップレス術式に対応しています。フラップレス術式では、ガイディッド歯肉パンチを使用します。

歯科医は、実際の症例に基づき、計画段階で望ましい術式を選択することを推奨します。インプラント埋入予定部位の周囲に角化粘膜があるかどうかなど、計画前には十分な臨床診査が必要です。

備考：
- 組織移植と即時負荷の組み合わせはお勧めできません。
- 治療計画に骨増成を含める場合、2回法の術式を推奨します。

フラップレス
フラップレス術式は非常にシンプルな術式です。サージカルテンプレートを取り外すことなく、術式を進めることができます。この術式は、このシステムを使い始めた歯科医に適していますが、歯肉パンチを使用するにあたり、審美性や粘膜についても考慮するなど、適応症例であるかを判断してください。

歯肉パンチ
歯肉パンチを行う場合、粘膜処置の最初に使用すると、その効果が最大限に引き出せます。これにより、パンチの寸法と同じ正確できれいな切開が行えます。

備考：インプラント埋入処置の最後にパンチを使用すると、小さな軟組織の残余物が除去できず、アバットメントの正確な連結を妨げることがあります。

ミニフラップおよび歯肉剥離

− 軟組織に何らかの処置を行う場合、サージカル・インデックスを使用して位置を確認し、サージカルテンプレートをしっかりと装着します。
− アンカーピンを挿入するため、十分に注水しながら、イン・アンド・アウトの方法でドリリングし、アンカーピンを挿入します。（P41 参照）

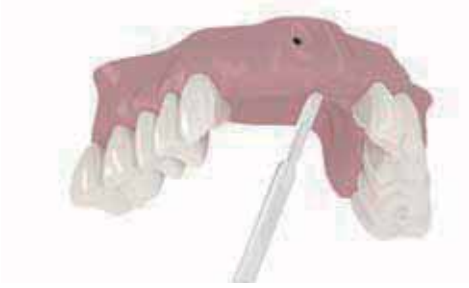
最高 800 rpm

1 インプラント埋入位置のマーキング

− 装着したサージカルテンプレートを通して、インプラント埋入予定位置をマーキングします。
− 歯肉パンチを使用して、軟組織へ軽くパンチし、インプラント埋入予定箇所の輪郭を弱い力でマークします。

2 メスで切開する

− アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。
− インプラント埋入部位を適切に切開します。（右図はイラストです。切開は症例に応じて行ってください。）



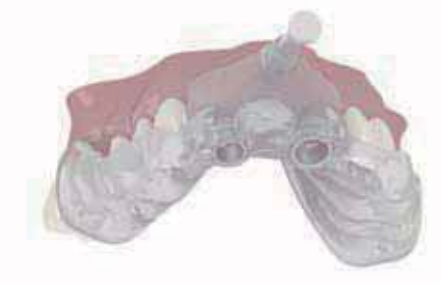
3 歯肉剥離
骨膜剥離子を使用して骨膜の剥離を行います。

4 サージカルテンプレートの修正
– サージカルテンプレートのベースを少し修正します。
– 研磨後、滅菌生理食塩水ですすぎ、小さい破片をすべて除去します。

注：ラジオグラフィックガイドは、研磨を実施できる十分な強度を残すため、修正後も十分な厚みを残すように設計します。

5 サージカルテンプレートの再装着
サージカルインデックスを使用して、サージカルテンプレートを元に位置に戻します。

注：剥離した粘膜を保持するためにアンカーピンを利用するように計画することもできます。サージカルテンプレートのフランジ自体も剥離した粘膜を保持するために利用できます。



ドリリングに関する共通の注意事項

ドリル
ドリルは外科用ステンレス・スチール製で、アモルファス・ダイアモンド・コーティング等の処理がされているので、黒い色を呈しています。

ノーベルバイオケアのインプラントは、埋入するインプラントに応じて、ストレートまたはテーパードの2種類のドリリング・プロトコールを使用します。

ドリルガイド用ハンドル
ドリルガイドをハンドルに装着するには、右図のように、ドリルガイドに付いているボールをハンドルの先端に挿入します。ハンドルの上部をきつく締めると、ドリルガイドが固定されます。ドリルガイドは、方向を自由に決めて固定できます。他のインスツルメントの使用の妨げにならないように、方向を調整してください。

注：ドリルガイドの固定は必ず口腔外で行ってください。患者の口腔内に落とすと、誤って飲み込む危険性があります。

注意：
- ドリリングを開始する前（手術開始前）に、ドリルがサージカルテンプレートのスリーブおよびドリルガイドを容易に通ることを確認します。
- 注水が使用可能な状態であることを確認します。
- サージカルテンプレートのスリーブおよびドリルガイドを通して、ドリリングを開始します。
- ドリリングは、イン・アンド・アウトの方法で、十分に注水しながら行います。
- ドリルに側圧をかけないでください。側圧をかけると、ドリルが破損する恐れがあります。

テーパードリル

– テーパードリルは、ドリリング中に発熱や骨の過熱を防ぐため、内部注水および外部注水の両方が可能です。また、内部注水用ホールが骨片で目詰まりするのを防ぐため、イン・アンド・アウトのドリリング・テクニックを使用します。イン・アンド・アウトの方法は、1～2秒間骨をドリリングし、ハンドピースのモーターを止めずにドリルを骨から抜き、注水で骨片を洗い流します。
– 内部注水ホールが骨で目詰まりした場合、ハンドピースからドリルを取り外し、外科用セット内のイリゲーション・ニードル（No.2042）で取り除きます。

備考：テーパードリルは各インプラントの直径と長さに対応したサイズがあります。テーパードリルは再使用可能ドリルで、20～30回程度使用した後、または切削効率が低下した時に、交換してください。

最高 800 rpm

備考：ガイディッド・ドリルに記載されている（+）の記号は、通常の（ガイディッドではない）テーパードリルより10 mm長いことを意味しています。

注意：ドリルと骨の過熱を防ぐため、イン・アンド・アウトの手法で、内部注水および外部注水しながら、ドリリングを行ってください。

ストレートドリル

– ストレートドリルは外部注水をしながら使用します。
– ドリルと骨の過熱を防ぐため、イン・アンド・アウトの方法で1～2秒間骨をドリリングします。
– ドリルは単回でのご使用を推奨します。

最高 800 rpm

備考：ガイディッド・ドリルに記載されている（10＋）の記号は、通常の（ガイディッドではない）ドリルより10 mm長いことを意味しています。

ドリルストップ

– ツイストドリル、ツイストステップドリルは、より安全で正確なドリリングを行うため、ドリルストップを装着します。
– ガイディッド・ツイスト・ドリルを、ガイディッド・ドリルストップキットのホールに挿入します。
– ∅3.4以上の大きさのドリルストップは、キットにある大きい方のホールを使用します。
– ドライバー・ユニグリップを使用して、ドリルストップのスクリューを締め付けて、装着します。
– ドリルストップが装着されたドリルは、サージカルテンプレートのドリルガイドを通してドリリングすることにより、目的の深さまでドリリングできます。

ガイディッド外科用キット概要

ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー
リプレイスセレクト・テーパード

No. 37178
ノーベルリプレイス・テーパード・
ガイディッド外科用ベーシック・キット

No. 37179
ノーベルリプレイス・ガイディッド・
インプラント・インサーション・キット

ノーベルリプレイスPS

No. 37178
ノーベルリプレイス・テーパード・
ガイディッド外科用ベーシック・キット

No. 37180
ノーベルリプレイス・PS・ガイディッド・
インプラント・インサーション・キット

ノーベルテーパードCC

No. 37178
ノーベルリプレイス・テーパード・
ガイディッド外科用ベーシック・キット

No. 37181
ノーベルリプレイス・CC・ガイディッド・
インプラント・インサーション・キット

ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー
ノーベルスピーディー・リプレイス

No. 32794
ノーベルリプレイス・ストレート・
ガイディッド外科用キット

ブローネマルクシステム・グルービー
ブローネマルクシステム・ショーティー
ノーベルスピーディー・グルービー
ノーベルスピーディー・ショーティー

No. 32306
ブローネマルクシステム・
ガイディッド外科用キット

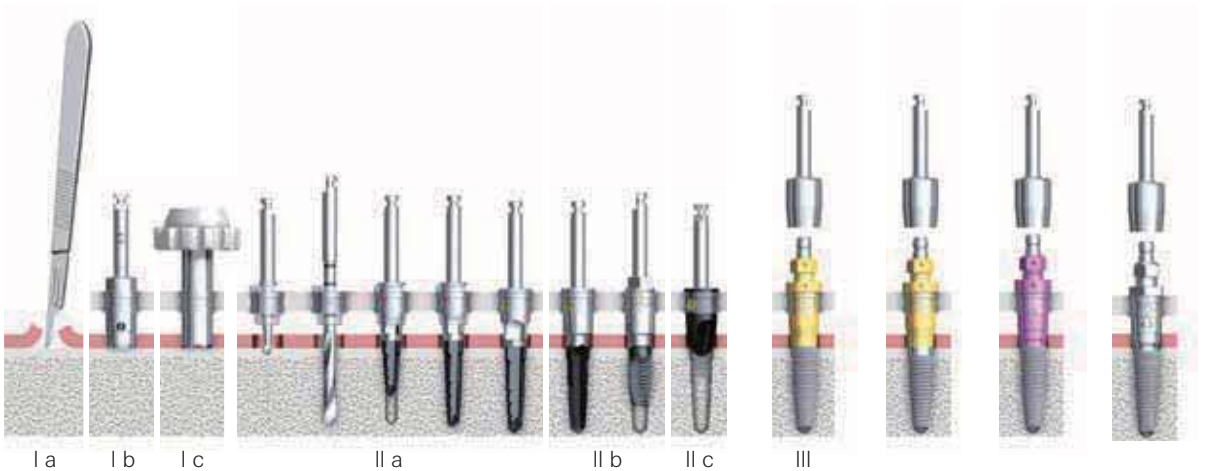
ノーベルアクティブ

No. 35897
ノーベルアクティブ・
ガイディッド外科用キット

ドリリングとインプラント埋入

ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー、リプレイスセレクト・テーパード、
ノーベルリプレイスPS、ノーベルテーパードCC

ドリル手順
下記イラストのドリル手順はRP 4.3 × 13mmのインプラントを
使用したものです。



軟組織処置 I a, I b, I c

フラップレス術式：フラップレス術式を選択した場合、軟組織をきれいに切除するため、他インスツルメントを使用する前に歯肉パンチを使用することを推奨します（1b または 1c）。歯肉パンチ使用後は、一旦、サージカルテンプレートを取り外し、切除した歯肉を注意しながら取り除きます。その後、サージカルテンプレートを、サージカルインデックスを使用して元の位置に戻し、形成したアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。

フラップレスではない術式（歯肉剥離、ミニフラップ）：角化歯肉の保存が可能です。また、インプラントを骨縁下に埋入することも（骨増成を同時に行う、など）ミニフラップや歯肉剥離の術式では可能です。（1a）

ドリリング II a, II b, II c

ノーベルリプレイス・テーパード・システムはすべての骨質に使用できるようにデザインされています。ノーベルガイドのドリル・プロトコールは、通常の（ノーベルガイドではない）テーパードのドリリング・プロトコールに準じています。ノーベルガイドでは、初めにガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）を使用します。ガイディッド・ドリルガイド ∅ 2mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置し、ストップするまでドリリングします。次に、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）8-16mmを使用し、計画した深さまでドリリングします。続いて、ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×（+）8mmを使用します。（左図 II a）このドリルは、他の長さや径のドリルを使用する前のガイダンス（先導）ドリルとして使用します。

緻密な骨質で、インプラントの埋入トルクが45Ncmを超える場合は、必要に応じて、デンスボーンドリルやガイディッド・タップを使用します。（左図 II b）ガイディッド・カウンターボアー・ノーベルリプレイスは、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し（最高 800rpm）、ガイディッド・インプラント・マウント使用前の頚部骨の修正に使用します。

重要：ドリリングの精度を保つため、NP 8mmのドリルの使用は必須であり、省略することはできません。

インプラント埋入：III

インプラントを埋入します。トルクは45Ncmを超えないようにします。

インプラント埋入時のトルク値は、インプラントを骨に埋入する力の他に、インプラント・マウントとスリーブ間の摩擦も影響します。後者の影響を最小限に抑えるため、骨質に応じたドリル・プロトコールに従い、インプラントが計画した深さに埋入されるまで、何度かインプラントを逆回転させながら埋入を進め、最終的な位置まで埋入することを推奨します。

注意：埋入トルクは45Ncmを超えないようにします。インプラントを締め付けすぎると、インプラントが破損したり、骨が壊死したりする恐れがあります。

ガイディッド・インプラントマウントの取り外し

ガイディッド・インプラントマウントが取り外しにくい場合、オープンエンドレンチ（No.33247）を慎重に使用することで、連結部を損傷せずに、インプラントから取り外すことができます。

	部分欠損	無歯顎
1 サージカルテンプレートの装着 サージカル・インデックスを使用し、正しい位置にサージカルテンプレートを装着し、アンカーピンで固定します。（P40-41を参照） 最高 800 rpm		
2 軟組織の処置 フラップレス： – サージカルテンプレートを取り外さず、歯肉パンチで歯肉を切除します。 ミニフラップ/歯肉剥離： – サージカルテンプレートを取り外します。 – 歯肉を剥離します。 – サージカルテンプレートの正しい位置を確認します。 – サージカルテンプレートを再装着し、同じアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。	 フラップレス	 ミニフラップ/歯肉剥離

部分欠損　　**無歯顎**

3 ガイディッド・スタートドリルでドリリング

– スタートドリルからインプラント埋入まで、まず1本目のインプラント埋入を完了させます。
– ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置します。
– ガイディッド・スタートドリルで、ストップするまでドリリリングします。（スタートドリルはドリルストップが付与されています。）

最高 800rpm

4 ガイディッド・ツイストドリルでドリリング

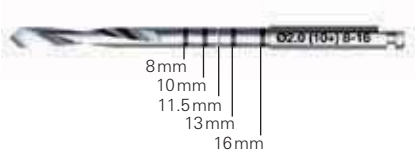
– ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置したまま、ガイディッド・ツイストドリル・テーパード ∅ 2×（10+）8-16mmで適切な深さまでドリリングします。ドリリングは、イン・アンド・アウトの方法で十分な注水を行います。

最高 800rpm

備考：

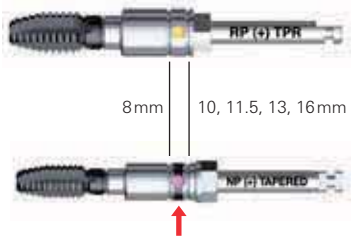
– ツイストドリルの目盛りは8、10、11.5、13、16mmのインプラントに対応しています。深さの目盛りは、ドリルガイドを装着した状態で測定してください。
– 表示が示す（10+）は、ドリルの実寸がプラス10mmであることを示しています。

注意：手術中、インスツルメントなどの操作により、サージカルテンプレートの位置がずれないように、注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。



	部分欠損	無歯顎
5 ガイディッド・ドリル・テーパード NP 8 mm でドリリング – ガイディッド・ドリルガイド RP - NP をサージカルテンプレートのスリーブに配置します。 – イン・アンド・アウトの方法で十分な注水を行いながら、ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)8 mm で、ストップするまでドリリングします。 最高 800 rpm **備考：**ノーベルガイド・ノーベルリプレイス・テーパードのドリリング手順では、インプラントの径や長さに関わらず、ガイディッド・ドリル・テーパード 8 mm NP の使用が必須です。他の長さや径のドリルを使用する前の「先導する役割」を果たします。		
6 ドリリング– 続き– – 13 mm の長さのインプラントを埋入する場合、次にガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)13 mm を使用します。 – ガイディッド・ドリルガイド RP - NP をサージカルテンプレートのスリーブに配置したまま、イン・アンド・アウトの方法で十分な注水を行いながらドリリングします。 最高 800 rpm		

	部分欠損	無歯顎
7 ドリリングー続きー ー 次にガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×（+）13mm を使用します。 ー イン・アンド・アウトの方法で十分な注水を行いながらドリリングし、インプラント埋入窩を広げます。 最高 800rpm		
オプション：緻密な骨質の場合 ー 緻密骨が全体的または部分的に存在する場合、ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード RPおよび/またはガイディッド・タップ・テーパード RPを使用します。 ー ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパードは13mmおよび16mmのインプラントにのみ対応します。 ー 埋入するインプラントの径と長さに応じて、正しいデンスボーン・ドリルを選択してください。 最高 800rpm		

	部分欠損	無歯顎
備考： – 8mmのインプラントの場合、ガイディッド・タップ・テーパードを使用し、最初の高さの目盛りまでタップします。 – 10、11.5、13、16mmのインプラントの場合は、2番目の高さの目盛りまでタップします。 低速 最大 45 Ncm		
注意：ノーベルテーパード CC インプラント NP（ナロー・プラットフォーム）の埋入窩形成にタップを使用する場合、必ず新発売のガイディッド・タップ・テーパード NP（No. 37171）を使用してください。なお、新タイプのタップ・テーパード NP は、ノーベルバイオケア・テーパード・インプラント に共用です。	 新タイプのタップ・テーパードNPは黒いライン入りです。	
オプション：カウンターボアー ガイディッド・カウンターボアー・ノーベルリプレイスは、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し、ガイディッド・インプラント・マウント使用前の頚部骨の修正に使用します。 最高 800 rpm		

ガイディッド・インプラント・インサーション・キット3種類

リプレイスセレクト・テーパード/ノーベルリプレイス・テーパード・グルービーの場合
ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイスおよびガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルリプレイス

キット（No. 37179）

ノーベルリプレイスPSの場合
ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイスPSおよびガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルリプレイスPS

キット（No. 37180）

ノーベルテーパードCCの場合
ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイスCCおよびガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルリプレイスCC

キット（No. 37181）

注意：ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイスCCは、ノーベルテーパード CC インプラント用です。ノーベルアクティブ・インプラントには使用できません。

ノーベルテーパード CC

ノーベルアクティブ

インサーション・キットの詳細は製品カタログP119をご覧ください。

下記イラストは、ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RPインプラントです。

1 パッケージの開封

– プラスチックケースを包むラップを剥がします。
– プラスチックケースから内側の滅菌済みチタン製スリーブを滅菌領域に取り出します。
– チタン製スリーブのキャップを外します。

備考：

– 各インプラントは二重滅菌パッケージに包装されています。
– 外側のプラスチックケースには、製品データ（インプラントの直径と長さ）が印刷されたラベルが2枚付いています。1枚は患者カルテに貼り付け、記録を残します。
– プラスチックケースのキャップの色はインプラントの直径に応じて異なります。
– ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー、ノーベルリプレイスPS、ノーベルテーパードCCインプラントには、カバースクリューは付属していません。必要に応じて、別途ご購入ください。
– リプレイスセレクト・テーパード・インプラントには、カバースクリューが付属しています。内側のチタン製スリーブのキャップに入っています。

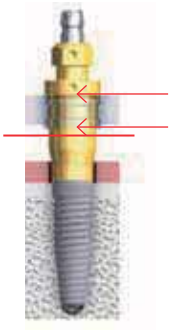
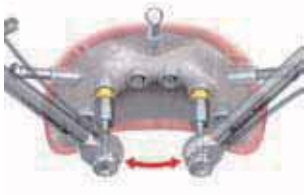
2 インプラントマウントの連結

– 手用ドライバー・ユニグリップと外科用トルクレンチ・アダプターを使用して、ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイスをインプラントに連結します。
– インプラントマウントがインプラントに正確に連結されていることを確認します。

備考：ガイディッド・インプラント・マウントはインプラントにスクリューで連結され、インプラントが正しく埋入されるように設計されています。仮に大きなトルクがかかった場合にも、インプラントが外れるのを防ぎます。但し、埋入トルクが45 Ncmを超えないように常時注意してください。

3 インプラントのピックアップ

インプラントマウントに連結されたインプラントをタップホルダー・ノーベルリプレイスを使用してピックアップします。

	部分欠損	無歯顎
4 インプラント埋入 タップホルダー・ノーベルリプレイスに連結されたインプラントを埋入します。 低速 最大 45 Ncm		
5a 部分欠損の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの上部に接するまで、インプラントを埋入します。 – インプラントをこれ以上締め付けないでください。サージカルテンプレートの位置がずれる恐れがあります。 **備考：**インプラントマウントにある窪みの丸はインターナル・トライ-チャネル・コネクションのローブの向きと一致しています。		
5b 無歯顎の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの少し上（1 mm 程度）まで、インプラントを埋入します。 – インプラントマウントは、そのまま連結しておきます。 – 負荷を均等に分散させるため、反対側中央に2本目のインプラント埋入位置を決めます。 – 1本目と同様に、2本目を埋入します。 – 1本目と2本目のインプラントをサージカルテンプレートに軽く接するまで交互に締め付けます。 **備考：**上記プロトコールに従って、過剰なトルクを防ぎ、サージカルテンプレートがずれないように注意してください。 低速 最大 45 Ncm **注意：** – サージカルテンプレートが常時ずれないように注意してください。 – 最終トルク値はサージカルテンプレートを取り外した状態で計測してください。		 

	部分欠損	無歯顎
6 インプラントマウントの取り外し 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、インプラントマウントを取り外します。 **備考：**インプラントマウントが取り外しにくい場合は、オープンエンドレンチまたはピンセットで静かにゆらしながら緩めてください。	 	
7 サージカルテンプレートの固定 – ガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルリプレイスRPを使用します。 – 手用ドライバー・ユニグリップを使用して締め付けます。 – サージカルテンプレートが正しい位置にあることを確認し、次の埋入窩形成を行います。		
8 残りのインプラント埋入 – 残りのインプラント埋入窩形成を進めます。 – 前述のプロトコールに従って、残りのインプラントを埋入します。 **備考：** – テンプレート・アバットメントは最初に埋入した2本のインプラントに装着します。3本目以降のインプラントは、埋入後、インプラントマウントを装着した状態にしておきます。 – 埋入するインプラントが2本の場合は、2本目のインプラントにテンプレート・アバットメントを装着する必要はありません。		
9 サージカルテンプレートの取り外し – すべてのインプラント埋入が完了したら、インプラントマウントおよびテンプレート・アバットメントを取り外します。 – アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。 **備考：**アバットメントが正しく装着される状態にするため、ガイド付きボーンミルの使用を検討してください。		

ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー、ノーベルスピーディー・リプレイス

必要なインプラント、インスツルメント、およびコンポーネント

インプラントを埋入するには、以下のインプラント、インスツルメントおよびコンポーネントが必要になります。

- ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キットおよびインプラントのプラットフォームに応じたインスツルメント（NP、RP、WP、6.0）
- ガイディッド・ドリルストップ・キット
- 骨質およびインプラントのサイズに応じたドリル（P109参照）
- ノーベルリプレイス・ストレート・グルービーまたはノーベルスピーディー・リプレイス・インプラント
- アバットメント

ドリル手順

下記イラストのドリル手順はノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RPインプラントを使用したものです。（骨質に応じたドリリング・プロトコールはP109をご参照ください。）

軟組織処置：I a, I b, I c

フラップレス術式：フラップレス術式を選択した場合、軟組織をきれいに切除するため、他インスツルメントを使用する前に歯肉パンチを使用することを推奨します（1b または 1c）。歯肉パンチ使用後は、一旦、サージカルテンプレートを取り外し、切除した歯肉を注意しながら取り除きます。その後、サージカルテンプレートを、サージカルインデックスを使用して元の位置に戻し、形成したアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。

フラップレスではない術式（歯肉剥離、ミニフラップ）：角化歯肉の保存が可能です。また、インプラントを骨縁下に埋入することも（骨増成を同時に行う、など）ミニフラップや歯肉剥離の術式では可能です。（1a）

ドリリング：II a, II b, II c

– II a：ガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）使用後のツイストドリル使用手順および7-13 mm、7-18 mmの選択は、埋入するインプラントに応じて行います。
– II b：インプラントが希望する深さまで埋入できない場合は、緻密骨プロトコールを使用し、インプラントの直径に応じたガイディッド・タップを使用します。
– II c：ガイディッド・カウンターボアーは、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し（最高800 rpm）、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。

インプラント埋入：III

インプラントを埋入します。トルクは45 Ncmを超えないようにします。

インプラント埋入時のトルク値は、インプラントを骨に埋入する力の他に、インプラントマウントとスリーブ間の摩擦も影響します。後者の影響を最小限に抑えるため、骨質に応じたドリル・プロトコールに従い、インプラントが計画した深さに埋入されるまで、何度かインプラントを逆回転させながら埋入を進め、最終的な位置まで埋入することを推奨します。

注意：埋入トルクは45 Ncmを超えないようにします。インプラントを締め付けすぎると、インプラントが破損したり、骨が壊死したりする恐れがあります。

ガイディッド・インプラントマウントの取り外し

ガイディッド・インプラントマウントが取り外しにくい場合、オープンエンドレンチ（No. 33247）を慎重に使用することで、連結部を損傷せずに、インプラントから取り外すことができます。

	部分欠損	無歯顎
1 サージカルテンプレートの装着 サージカル・インデックスを使用し、正しい位置にサージカルテンプレートを装着し、アンカーピンで固定します。（P40-41を参照） 最高 800 rpm		
2 軟組織の処置 フラップレス： – サージカルテンプレートを取り外さず、歯肉パンチで歯肉を切除します。 ミニフラップ/歯肉剥離： – サージカルテンプレートを取り外します。 – 歯肉を剥離します。 – サージカルテンプレートの正しい位置を確認します。 – サージカルテンプレートを再装着し、同じアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。	 フラップレス	 ミニフラップ/歯肉剥離
3 ガイディッド・スタートドリルでドリリング – スタートドリルからインプラント埋入まで、まず1本目のインプラント埋入を完了させます。 – ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2 mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置します。 – ガイディッド・スタートドリルで、ストップするまでドリリリングします。（スタートドリルはドリルストップが付与されています。） 最高 800 rpm		

部分欠損

無歯顎

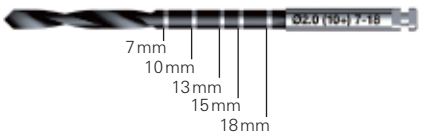
4 ガイディッド・ツイストドリルでドリリング

- より安全で正確なドリリングを行うため、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmに、ドリルストップ ⌀ 2mmを装着します。
- ガイディッド・ドリルガイドRP - ⌀ 2mmを、サージカルテンプレート・スリーブに配置したままにし、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmでストップするまでドリリングします。ドリリングは、十分な注水をしながら行います。

最高 800rpm

備考：

- ツイストドリルの目盛りは7、10、13、15、18mmのインプラントに対応しています。深さの目盛りは、ドリルガイドを装着した状態で測定してください。
- ツイストドリルを使用する際には、イン・アンド・アウトの手法で十分な注水を行います。過熱を避けるには、ドリルの先端をテンプレートから外し、注水で十分に冷却します。
- 表示が示す(10+)は、ドリルの実寸がプラス10mmであることを示しています。



注意：手術中、インスツルメントなどの操作により、サージカルテンプレートの位置がずれないように、注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。

	部分欠損	無歯顎
5 ドリリングー続きー ー より安全で正確なドリリング行うため、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×(10+) 7-18 mmに、ドリルストップ ∅ 3.2 mmを装着します。 ー ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 3.2 mmをサージカルテンプレート・スリーブに配置し、ドリルストップ ∅ 3.2 mmを装着したガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×(10+) 7-18 mmでストップするまでドリリングします。 最高 800 rpm		
オプション：緻密な骨質の場合 ー 緻密骨が全体的または部分的に存在する場合、ガイディッド・タップを使用します。 ー インプラントが埋入中に止まってしまい、45 Ncm以上のトルクが必要とされるケースでは、ガイディッド・タップ RP ∅ 4, 7-13 mmを使用します。 低速 最大 45 Ncm ー 回転を逆回転にして、タップを抜きます。 ー それでもインプラントが再び止まってしまう場合、次のドリリングステップに進み、埋入窩を広げ、再度タップを使用します。		

	部分欠損	無歯顎
オプション：カウンターボアー ガイディッド・カウンターボアー RPを使用するのは： – インプラント埋入窩形成の最終手順として、頚部の骨形態を整えるために使用します。 – インプラントを骨縁下に埋入する場合、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。 最高 800 rpm		

インプラント埋入

1 パッケージの開封

– プラスチックケースを包むラップを剥がします。
– プラスチックケースから内側の滅菌済みチタン製スリーブを滅菌領域に取り出します。
– チタン製スリーブのキャップを外します。

備考：
– 各インプラントは二重滅菌パッケージに包装されています。
– 外側のプラスチックケースには、製品データ（インプラントの直径と長さ）が印刷されたラベルが2枚付いています。1枚は患者カルテに貼り付け、記録を残します。
– ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー、ノーベルスピーディー・リプレイス・インプラントには、カバースクリューは付属していません。必要に応じて、別途ご購入ください。

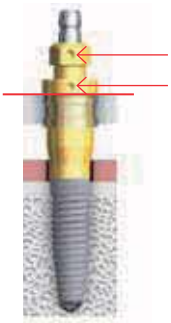
2 インプラントマウントの連結

– 手用ドライバー・ユニグリップと外科用トルクレンチ・アダプターを使用して、ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルリプレイス RP をインプラントに連結します。
– インプラントマウントがインプラントに正確に連結されていることを確認します。

備考：ガイディッド・インプラント・マウントはインプラントにスクリューで連結され、インプラントが正しく埋入されるように設計されています。仮に大きなトルクがかかった場合にも、インプラントが外れるのを防ぎます。但し、埋入トルクが45 Ncmを超えないように常時注意してください。

3 インプラントのピックアップ

インプラントマウントに連結されたインプラントをタップホルダー・ノーベルリプレイスを使用してピックアップします。

	部分欠損	無歯顎
4 インプラント埋入 タップホルダー・ノーベルリプレイスに連結されたインプラントを埋入します。 低速 最大 45 Ncm		
5a 部分欠損の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの上部に接するまで、インプラントを埋入します。 – インプラントをこれ以上締め付けないでください。サージカルテンプレートの位置がずれる恐れがあります。 **備考：**インプラントマウントにある窪みはインターナル・トライ-チャネル・コネクションのローブの向きと一致しています。		
5b 無歯顎の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの少し上（1 mm 程度）まで、インプラントを埋入します。 – インプラントマウントは、そのまま連結しておきます。 – 負荷を均等に分散させるため、反対側中央に2本目のインプラント埋入位置を決めます。 – 1本目と同様に、2本目を埋入します。 – 1本目と2本目のインプラントをサージカルテンプレートに軽く接するまで交互に締め付けます。 **備考：**上記プロトコールに従って、過剰なトルクを防ぎ、サージカルテンプレートがずれないように注意してください。 低速 最大 45 Ncm **注意：** – サージカルテンプレートが常時ずれないように注意してください。 – 最終トルク値はサージカルテンプレートを取り外した状態で計測してください。		

	部分欠損	無歯顎
6 インプラントマウントの取り外し 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、インプラントマウントを取り外します。 **備考：**インプラントマウントが取り外しにくい場合は、オープンエンドレンチまたはピンセットで静かにゆらしながら緩めてください。		
7 サージカルテンプレートの固定 – ガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルリプレイス RPを使用します。 – 手用ドライバー・ユニグリップを使用して締め付けます。 – サージカルテンプレートが正しい位置にあることを確認し、次の埋入窩形成を行います。		
8 残りのインプラント埋入 – 残りのインプラント埋入窩形成を進めます。 – 前述のプロトコールに従って、残りのインプラントを埋入します。 **備考：** – テンプレート・アバットメントは最初に埋入した2本のインプラントに装着します。3本目以降のインプラントは、埋入後、インプラントマウントを装着した状態にしておきます。 – 埋入するインプラントが2本の場合は、2本目のインプラントにテンプレート・アバットメントを装着する必要はありません。		
9 サージカルテンプレートの取り外し – すべてのインプラント埋入が完了したら、インプラントマウントおよびテンプレート・アバットメントを取り外します。 – アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。 **備考：**アバットメントが正しく装着される状態にするため、ガイド付きボーンミルの使用を検討してください。		

ブローネマルクシステム・グルービー & ショーティー

必要なインプラント、インスツルメント、およびコンポーネント

インプラントを埋入するには、以下のインプラント、インスツルメント、およびコンポーネントが必要になります。

- ブローネマルクシステム・ガイディッド外科用キットおよびインプラントのプラットフォームに応じたインスツルメント（NP、RP、WP）
- ガイディッド・ドリルストップ・キット
- 骨質およびインプラントのサイズに応じたドリル（P110参照）
- ブローネマルクシステム MkIII グルービー、ブローネマルクシステム MkIII ショーティー・インプラント
- アバットメント

ドリル手順

下記イラストのドリル手順は、ブローネマルクシステム MkIII グルービー RP 3.75×13mm インプラントを使用したものです。（骨質に応じたドリリング・プロトコールはP110をご参照ください。）

* 旧タイプのブローネマルクシステム MkIII RP・インプラント（グルービーではないタイプ）を使用する場合は、ガイディッド・カウンターボアー・Bmk MkIII RP（No. 33113）をご使用ください。

軟組織処置：I a, I b, I c

フラップレス術式：フラップレス術式を選択した場合、軟組織をきれいに切除するため、他インスツルメントを使用する前に歯肉パンチを使用することを推奨します（1b または 1c）。歯肉パンチ使用後は、一旦、サージカルテンプレートを取り外し、切除した歯肉を注意しながら取り除きます。その後、サージカルテンプレートを、サージカルインデックスを使用して元の位置に戻し、形成したアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。

フラップレスではない術式（歯肉剥離、ミニフラップ）：角化歯肉の保存が可能です。また、インプラントを骨縁下に埋入することも（骨増成を同時に行う、など）ミニフラップや歯肉剥離の術式では可能です。（1a）

ドリリング：II a, II b, II c

－II a：ガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）使用後のツイストドリル使用手順および7-13mm、7-18mmの選択は、埋入するインプラントに応じて行います。

－II b：インプラントが希望する深さまで埋入できない場合は、緻密骨プロトコールを使用し、インプラントの直径に応じたガイディッド・タップを使用します。

－II c：ガイディッド・カウンターボアーは、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し（最高800rpm）、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。

インプラント埋入

インプラントを埋入します。トルクは45Ncmを超えないようにします。

インプラント埋入時のトルク値は、インプラントを骨に埋入する力の他に、インプラントマウントとスリーブ間の摩擦も影響します。後者の影響を最小限に抑えるため、骨質に応じたドリル・プロトコールに従い、インプラントが計画した深さに埋入されるまで、何度かインプラントを逆回転させながら埋入を進め、最終的な位置まで埋入することを推奨します。

注意：埋入トルクは45Ncmを超えないようにします。インプラントを締め付けすぎると、インプラントが破損したり、骨が壊死したりする恐れがあります。

ガイディッド・インプラントマウントの取り外し

ガイディッド・インプラントマウントが取り外しにくい場合、オープンエンドレンチ（No. 33247）を慎重し使用することで、連結部を損傷せずに、インプラントから取り外すことができます。

	部分欠損	無歯顎
1 サージカルテンプレートの装着 サージカル・インデックスを使用し、正しい位置にサージカルテンプレートを装着し、アンカーピンで固定します。（P40-41を参照） 最高 800 rpm		
2 軟組織の処置 フラップレス： – サージカルテンプレートを取り外さず、歯肉パンチで歯肉を切除します。 ミニフラップ/歯肉剥離： – サージカルテンプレートを取り外します。 – 歯肉を剥離します。 – サージカルテンプレートの正しい位置を確認します。 – サージカルテンプレートを再装着し、同じアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。	 フラップレス	 ミニフラップ/歯肉剥離
3 ガイディッド・スタートドリルでドリリング – スタートドリルからインプラント埋入まで、まず1本目のインプラント埋入を完了させます。 – ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2 mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置します。 – ガイディッド・スタートドリルで、ストップするまでドリリリングします。（スタートドリルはドリルストップが付与されています。） 最高 800 rpm		

部分欠損

無歯顎

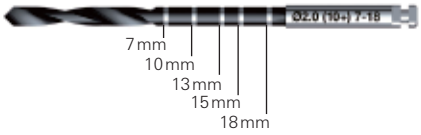
4 ガイディッド・ツイストドリルでドリリング

– より安全で正確なドリリングを行うため、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmに、ドリルストップ ⌀ 2mmを装着します。
– ガイディッド・ドリルガイドRP - ⌀ 2mmを、サージカルテンプレート・スリーブに配置したままにし、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmでストップするまでドリリングします。ドリリングは、十分な注水をしながら行います。

最高 800rpm

備考：

– ツイストドリルの目盛りは7、10、13、15、18mmのインプラントに対応しています。深さの目盛りは、ドリルガイドを装着した状態で測定してください。
– ツイストドリルを使用する際には、イン・アンド・アウトの手法で十分な注水を行います。過熱を避けるには、ドリルの先端をテンプレートから外し、注水で十分に冷却します。
– 表示が示す(10+)は、ドリルの実寸がプラス10mmであることを示しています。



注意：手術中、インスツルメントなどの操作により、サージカルテンプレートの位置がずれないように、注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。

部分欠損 **無歯顎**

5 ドリリングー続きー

ー より安全で正確なドリリング行うため、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3×（10+）7-18mmに、ドリルストップ ∅ 3mmを装着します。

ー ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 3mmをサージカルテンプレート・スリーブに配置し、ドリルストップ ∅ 3mmを装着したガイディッド・ツイストドリル ∅ 3×（10+）7-18mmでストップするまでドリリングします。

最高 800rpm

オプション：緻密な骨質の場合

ー 緻密骨が全体的または部分的に存在する場合、ガイディッド・タップを使用します。

ー インプラントが埋入中に止まってしまい、45Ncm以上のトルクが必要とされるケースでは、ガイディッド・タップ RP ∅ 3.75, 7-13mmを使用します。

低速 最大 45Ncm

ー 回転を逆回転にして、タップを抜きます。

ー それでもインプラントが再び止まってしまう場合、次のドリリングステップに進み、埋入窩を広げ、再度タップを使用します。

	部分欠損	無歯顎
オプション：カウンターボアー ガイディッド・カウンターボアー RPを使用するのは： – インプラント埋入窩形成の最終手順として、頚部の骨形態を整えるために使用します。 – インプラントを骨縁下に埋入する場合、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。 最高 800 rpm		

インプラント埋入

1 パッケージの開封

– プラスチックケースを包むラップを剥がします。
– プラスチックケースから内側の滅菌済みチタン製スリーブを滅菌領域に取り出します。
– チタン製スリーブのキャップを外します。

備考：
– 各インプラントは二重滅菌パッケージに包装されています。
– 外側のプラスチックケースには、製品データ（インプラントの直径と長さ）が印刷されたラベルが2枚付いています。1枚は患者カルテに貼り付け、記録を残します。
– カバースクリューは付属していません。必要に応じて、別途ご購入ください。

2 インプラントマウントの連結

– 手用ドライバー・ユニグリップと外科用トルクレンチ・アダプターを使用して、ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP をインプラントに連結します。
– インプラントマウントがインプラントに正確に連結されていることを確認します。

備考：ガイディッド・インプラント・マウントはインプラントにスクリューで連結され、インプラントが正しく埋入されるように設計されています。仮に大きなトルクがかかった場合にも、インプラントが外れるのを防ぎます。但し、埋入トルクが45 Ncmを超えないように常時注意してください。

3 インプラントのピックアップ

インプラントマウントに連結されたインプラントをタップホルダー・Bmkを使用してピックアップします。

	部分欠損	無歯顎
4 インプラント埋入 タップホルダー・Bmkに連結されたインプラントを埋入します。 低速 最大 45 Ncm		
5a 部分欠損の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの上部に接するまで、インプラントを埋入します。 – インプラントをこれ以上締め付けないでください。サージカルテンプレートの位置がずれる恐れがあります。		
5b 無歯顎の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの少し上（1 mm程度）まで、インプラントを埋入します。 – インプラントマウントは、そのまま連結しておきます。 – 負荷を均等に分散させるため、反対側中央に2本目のインプラント埋入位置を決めます。 – 1本目と同様に、2本目を埋入します。 – 1本目と2本目のインプラントをサージカルテンプレートに軽く接するまで交互に締め付けます。 **備考：**上記プロトコールに従って、過剰なトルクを防ぎ、サージカルテンプレートがずれないように注意してください。 低速 最大 45 Ncm **注意：** – サージカルテンプレートが常時ずれないように注意してください。 – 最終トルク値はサージカルテンプレートを取り外した状態で計測してください。		

	部分欠損	無歯顎
6 インプラントマウントの取り外し 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、インプラントマウントを取り外します。 **備考：**インプラントマウントが取り外しにくい場合は、オープンエンドレンチまたはピンセットで静かにゆらしながら緩めてください。		
7 サージカルテンプレートの固定 – ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk RPを使用します。 – 手用ドライバー・ユニグリップを使用して締め付けます。 – サージカルテンプレートが正しい位置にあることを確認し、次の埋入窩形成を行います。		
8 残りのインプラント埋入 – 残りのインプラント埋入窩形成を進めます。 – 前述のプロトコールに従って、残りのインプラントを埋入します。 **備考：** – テンプレート・アバットメントは最初に埋入した2本のインプラントに装着します。3本目以降のインプラントは、埋入後、インプラントマウントを装着した状態にしておきます。 – 埋入するインプラントが2本の場合は、2本目のインプラントにテンプレート・アバットメントを装着する必要はありません。		
9 サージカルテンプレートの取り外し – すべてのインプラント埋入が完了したら、インプラントマウントおよびテンプレート・アバットメントを取り外します。 – アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。 **備考：**アバットメントが正しく装着される状態にするため、ガイド付きボーンミルの使用を検討してください。		

ノーベルスピーディー・グルービー & ショーティー

必要なインプラント、インスツルメント、およびコンポーネント

インプラントを埋入するには、以下のインプラント、インスツルメント、およびコンポーネントが必要になります。

- ブローネマルクシステム・ガイディッド外科用キットおよびインプラントのプラットフォームに応じたインスツルメント（NP、RP、WP、WP6.0）
- ガイディッド・ドリルストップ・キット
- 骨質およびインプラントのサイズに応じたドリル（P110参照）
- ノーベルスピーディー・グルービー、ノーベルスピーディー・ショーティー・インプラント
- アバットメント

ドリル手順

下記イラストのドリル手順は、ノーベルスピーディー・グルービー RP 4.0×13mm インプラントを使用したものです。（骨質に応じたドリリング・プロトコールはP110をご参照ください。）

軟組織の処置：I a, I b, I c

フラップレス術式：フラップレス術式を選択した場合、軟組織をきれいに切除するため、他インスツルメントを使用する前に歯肉パンチを使用することを推奨します（1b または 1c）。歯肉パンチ使用後は、一旦、サージカルテンプレートを取り外し、切除した歯肉を注意しながら取り除きます。その後、サージカルテンプレートを、サージカルインデックスを使用して元の位置に戻し、形成したアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。

フラップレスではない術式（歯肉剥離、ミニフラップ）：角化歯肉の保存が可能です。また、インプラントを骨縁下に埋入することも（骨増成を同時に行う、など）ミニフラップや歯肉剥離の術式では可能です。（1a）

ドリリング：II a, II b, II c

– II a：ガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）使用後のツイストドリル使用手順および7-13mm、7-18mmの選択は、埋入するインプラントに応じて行います。
– II b：インプラントが希望する深さまで埋入できない場合は、緻密骨プロトコールを使用し、インプラントの直径に応じたガイディッド・タップを使用します。
– II c：ガイディッド・カウンターボアーは、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し（最高800rpm）、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。

インプラント埋入：III

インプラントを埋入します。トルクは45Ncmを超えないようにします。

インプラント埋入時のトルク値は、インプラントを骨に埋入する力の他に、インプラントマウントとスリーブ間の摩擦も影響します。後者の影響を最小限に抑えるため、骨質に応じたドリル・プロトコールに従い、インプラントが計画した深さに埋入されるまで、何度かインプラントを逆回転させながら埋入を進め、最終的な位置まで埋入することを推奨します。

注意：埋入トルクは45Ncmを超えないようにします。インプラントを締め付けすぎると、インプラントが破損したり、骨が壊死したりする恐れがあります。

ガイディッド・インプラントマウントの取り外し

ガイディッド・インプラントマウントが取り外しにくい場合、オープンエンドレンチ（No. 33247）を慎重し使用することで、連結部を損傷せずに、インプラントから取り外すことができます。

	部分欠損	無歯顎
1 サージカルテンプレートの装着 サージカル・インデックスを使用し、正しい位置にサージカルテンプレートを装着し、アンカーピンで固定します。（P40-41を参照） 最高 800 rpm		
2 軟組織の処置 フラップレス： – サージカルテンプレートを取り外さず、歯肉パンチで歯肉を切除します。 ミニフラップ/歯肉剥離： – サージカルテンプレートを取り外します。 – 歯肉を剥離します。 – サージカルテンプレートの正しい位置を確認します。 – サージカルテンプレートを再装着し、同じアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。	 フラップレス	 ミニフラップ/歯肉剥離
3 ガイディッド・スタートドリルでドリリング – スタートドリルからインプラント埋入まで、まず1本目のインプラント埋入を完了させます。 – ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2 mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置します。 – ガイディッド・スタートドリルで、ストップするまでドリリリングします。（スタートドリルはドリルストップが付与されています。） 最高 800 rpm		

4 ガイディッド・ツイストドリルでドリリング

- より安全で正確なドリリングを行うため、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmに、ドリルストップ ⌀ 2mmを装着します。
- ガイディッド・ドリルガイドRP - ⌀ 2mmを、サージカルテンプレート・スリーブに配置したままにし、ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2×(10+) 7-18mmでストップするまでドリリングします。ドリリングは、十分な注水をしながら行います。

最高 800rpm

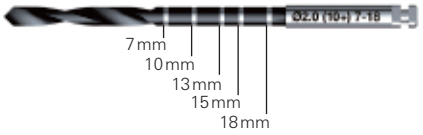
備考：

- ツイストドリルの目盛りは7、10、13、15、18mmのインプラントに対応しています。深さの目盛りは、ドリルガイドを装着した状態で測定してください。
- ツイストドリルを使用する際には、イン・アンド・アウトの手法で十分な注水を行います。過熱を避けるには、ドリルの先端をテンプレートから外し、注水で十分に冷却します。
- 表示が示す(10+)は、ドリルの実寸がプラス10mmであることを示しています。

注意：手術中、インスツルメントなどの操作により、サージカルテンプレートの位置がずれないように、注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。

部分欠損

無歯顎



	部分欠損	無歯顎
5 ドリリングー続きー ー より安全で正確なドリリング行うため、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×(10+) 7-18 mmに、ドリルストップ ∅ 3.2 mmを装着します。 ー ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 3.2 mmをサージカルテンプレート・スリーブに配置し、ドリルストップ ∅ 3.2 mmを装着したガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×(10+) 7-18 mmでストップするまでドリリングします。 最高 800 rpm		
オプション：緻密な骨質の場合 ー 緻密骨が全体的または部分的に存在する場合、ガイディッド・タップを使用します。 ー インプラントが埋入中に止まってしまい、45 Ncm以上のトルクが必要とされるケースでは、ガイディッド・タップ RP ∅ 4, 7-13 mmを使用します。 低速 最大 45 Ncm ー 回転を逆回転にして、タップを抜きます。 ー それでもインプラントが再び止まってしまう場合、次のドリリングステップに進み、埋入窩を広げ、再度タップを使用します。		

	部分欠損	無歯顎
オプション：カウンターボアー ガイディッド・カウンターボアー RPを使用するのは： – インプラント埋入窩形成の最終手順として、頚部の骨形態を整えるために使用します。 – インプラントを骨縁下に埋入する場合、ガイディッド・インプラントマウント使用前の頚部骨の修正に使用します。 最高 800 rpm		

インプラント埋入

1 パッケージの開封

– プラスチックケースを包むラップを剥がします。
– プラスチックケースから内側の滅菌済みチタン製スリーブを滅菌領域に取り出します。
– チタン製スリーブのキャップを外します。

備考：
– 各インプラントは二重滅菌パッケージに包装されています。
– 外側のプラスチックケースには、製品データ（インプラントの直径と長さ）が印刷されたラベルが2枚付いています。1枚は患者カルテに貼り付け、記録を残します。
– カバースクリューは付属していません。必要に応じて、別途ご購入ください。

2 インプラントマウントの連結

– 手用ドライバー・ユニグリップと外科用トルクレンチ・アダプターを使用して、ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP をインプラントに連結します。
– インプラントマウントがインプラントに正確に連結されていることを確認します。

備考：ガイディッド・インプラント・マウントはインプラントにスクリューで連結され、インプラントが正しく埋入されるように設計されています。仮に大きなトルクがかかった場合にも、インプラントが外れるのを防ぎます。但し、埋入トルクが45 Ncmを超えないように常時注意してください。

3 インプラントのピックアップ

インプラントマウントに連結されたインプラントをタップホルダー・Bmkを使用してピックアップします。

	部分欠損	無歯顎
4 インプラント埋入 タップホルダー・Bmkに連結されたインプラントを埋入します。 低速 最大 45 Ncm		
5a 部分欠損の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの上部に接するまで、インプラントを埋入します。 – インプラントをこれ以上締め付けないでください。サージカルテンプレートの位置がずれる恐れがあります。		
5b 無歯顎の場合 – インプラントマウントのフランジがサージカルテンプレート・スリーブの少し上（1 mm程度）まで、インプラントを埋入します。 – インプラントマウントは、そのまま連結しておきます。 – 負荷を均等に分散させるため、反対側中央に2本目のインプラント埋入位置を決めます。 – 1本目と同様に、2本目を埋入します。 – 1本目と2本目のインプラントをサージカルテンプレートに軽く接するまで交互に締め付けます。 **備考：**上記プロトコールに従って、過剰なトルクを防ぎ、サージカルテンプレートがずれないように注意してください。 低速 最大 45 Ncm **注意：** – サージカルテンプレートが常時ずれないように注意してください。 – 最終トルク値はサージカルテンプレートを取り外した状態で計測してください。		

	部分欠損	無歯顎
6 インプラントマウントの取り外し 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、インプラントマウントを取り外します。 **備考：**インプラントマウントが取り外しにくい場合は、オープンエンドレンチまたはピンセットで静かにゆらしながら緩めてください。		
7 サージカルテンプレートの固定 – ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk RPを使用します。 – 手用ドライバー・ユニグリップを使用して締め付けます。 – サージカルテンプレートが正しい位置にあることを確認し、次の埋入窩形成を行います。		
8 残りのインプラント埋入 – 残りのインプラント埋入窩形成を進めます。 – 前述のプロトコールに従って、残りのインプラントを埋入します。 **備考：** – テンプレート・アバットメントは最初に埋入した2本のインプラントに装着します。3本目以降のインプラントは、埋入後、インプラントマウントを装着した状態にしておきます。 – 埋入するインプラントが2本の場合は、2本目のインプラントにテンプレート・アバットメントを装着する必要はありません。		
9 サージカルテンプレートの取り外し – すべてのインプラント埋入が完了したら、インプラントマウントおよびテンプレート・アバットメントを取り外します。 – アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。 **備考：**アバットメントが正しく装着される状態にするため、ガイド付きボーンミルの使用を検討してください。		

ノーベルアクティブ

必要なインプラント、インスツルメント、およびコンポーネント

インプラントを埋入するには、以下のインプラント、インスツルメント、およびコンポーネントが必要になります。

- ノーベルアクティブ・ガイディッド外科用キットおよびインプラントのプラットフォームに応じたインスツルメント（NP 3.5、RP 4.3、 RP 5.0）
- ガイディッド・ドリルストップ・キット
- 骨質およびインプラントのサイズに応じたドリル（P111参照）
- ノーベルアクティブ インターナル・インプラント
- アバットメント

重要事項

ノーベルアクティブ インターナル・インプラントはスレッドの独自のピッチ設計により、ほかインプラントより早く挿入することができます。このため、インプラント埋入完了までの必要な回転数も少なくなりますので、注意してください。また、インプラント埋入時の位置の修正は、形成した部位の底部でインプラントが止まるとは限らず、この手技における安全性が確認されていないため、行わないでください。

タップ

タップの使用は必須で、以下のような目的があります。

グレー：タップの形状
赤：インプラントの形状

埋入精度の確保

ノーベルアクティブ用のガイディッド・タップは埋入トルクを減少させるためではなく、主にインプラント埋入位置の精度を上げるために使用されます。すべての骨質で必要なインスツルメントです。決められた通りにインプラントを骨に埋入するよう設計されています。

初期ガイダンス

タップは、推奨するドリル・プロトコールに基づきテンプレート・スリーブを通して使用することにより、骨と接触する前にタップがスリーブにはまり、適切な方向でスレッドが形成されるように設計されています。

骨の圧縮能の維持

タップは、ノーベルアクティブ・インプラントと同じ独自のスレッド・デザインを使用しています。形状はインプラントの形状と同じですが、直径が小さいことにより、インプラントの骨圧縮能を維持します。

扱いやすさ

タップを使用する場合は、ドリリング・ユニットを低速に設定し、トルクを20～45 Ncmに設定してください。

低速 最大 45 Ncm

注：ツイストドリルとタップは、単回の手術でのご使用を推奨します。

垂直ストップと本体径

ノーベルアクティブ用のガイディッド・インプラントマウントは垂直ストップを備え、インプラントマウント本体の外形はインプラント・プラットフォームと同じです。この形状により、隣接する骨縁を除去することなく骨縁下へのインプラント埋入が可能となります。

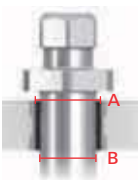
インプラントマウントのマークは、インプラント連結部の六角形の一辺の向きと一致します。

正確なトルクの測定と簡単な除去

インプラントマウントの直径はサージカルテンプレート・スリーブよりも小さくなっています。これにより、インプラントを正確なトルク値で埋入でき、インプラント埋入後はサージカルテンプレートからインプラントマウントを簡単に抜き取ることができます。

	NP	RP 4.3	RP 5.0
ガイディッド スリーブ（A）	∅ 4.11	∅ 5.02	∅ 6.22
インプラントマウント（B）	∅ 3.52	∅ 3.90	∅ 3.90
直径差	0.59	1.12	2.32

直径および直径差（mm）



ドリル手順

下記イラストのドリル手順は、ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×13mm インプラントを使用したものです。（骨質に応じたドリリング・プロトコールはP111をご参照ください。）

軟組織の処置：I a, I b, I c

フラップレス術式：フラップレス術式を選択した場合、軟組織をきれいに切除するため、他インスツルメントを使用する前に歯肉パンチを使用することを推奨します（1b または 1c）。歯肉パンチ使用後は、一旦、サージカルテンプレートを取り外し、切除した歯肉を注意しながら取り除きます。その後、サージカルテンプレートを、サージカルインデックスを使用して元の位置に戻し、形成したアンカーピン・ホールにアンカーピンを挿入します。

フラップレスではない術式（歯肉剥離、ミニフラップ）：角化歯肉の保存が可能です。また、インプラントを骨縁下に埋入することも（骨増成を同時に行う、など）ミニフラップや歯肉剥離の術式では可能です。（1a）

ドリリング：II a, II b, II c

– II a：ガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）使用後のツイストドリル、ツイストステップドリル使用手順および7-13mm、7-18mmの選択は、埋入するインプラントに応じて行います。

– II b：インプラントの直径に応じたガイディッド・タップを使用します。

インプラント埋入

インプラントを埋入します。トルクは70Ncmを超えないようにします。

注意：埋入トルクは70Ncmを超えないようにします。インプラントを締め付けすぎると、インプラントが破損したり、骨が壊死したりする恐れがあります。

1 ドリリング

- ガイディッド・ドリルガイドRP - ∅ 2mmを1本目に埋入するサージカルテンプレート・スリーブに配置します。
- ガイディッド・スタートドリルで、ストップするまでドリリリングします。（スタートドリルはドリルストップが付与されています。）
- ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）7-18mmで適切な深さまでドリリングします。ドリリングは、十分な注水をしながら行います。
- 同じプロトコールで、ツイストステップドリル ∅ 2.4/2.8およびツイストステップドリル ∅ 3.2/36でドリリングを続けます。

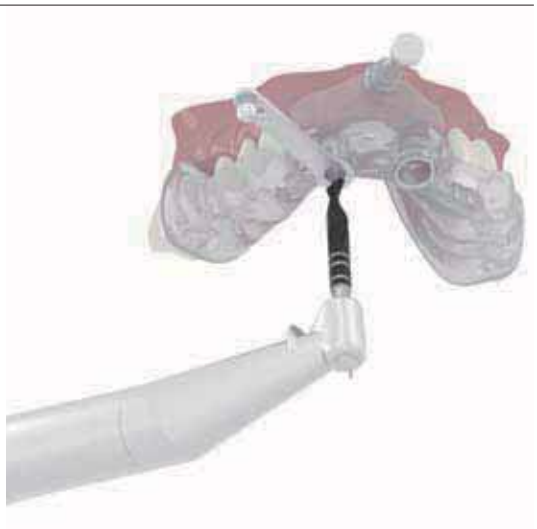
最高 800rpm

備考：

- ガイディッド・ツイストドリル、ツイストステップドリルは、シャフトに（10+）の記載があります。これはドリルが、ドリルガイドの高さ分として10mm長くなっていることを意味します。
- ドリルの目盛りは骨形成の深さに対応しています。7～13mmのドリルの場合、7、10、13mmの骨形成に、7～18mmのドリルの場合、7、10、13、15、18mmの骨形成に対応しています。
- ツイストドリル、ツイストステップドリルを使用する際には、イン・アンド・アウトの手法で十分な注水を行い、過熱を防ぎます。

オプション：フラップレス術式では、ガイディッド歯肉パンチをガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）7-18mmの前に使用します。

注意：手術中、インスツルメントなどの操作により、サージカルテンプレートの位置がずれないように、注意してください。患者の顎堤頂がナイフエッジ状の顎堤の場合、ドリルの不適切な取扱いにより、横方向へずれたり、インプラント埋入中に上からの過剰な負荷がかかりサージカルテンプレートが移動、変形することがあります。



2 タップ

– ガイディッド・タップ・ノーベルアクティブ RP 8.5 - 10 mmをテンプレート・スリーブに直接挿入し、十分な注水を行いながら、低速（20 - 45 Ncm）で希望の深さまで部位を形成します。
– タップの目盛りは、8.5 mmと10 mmのインプラントに対応しています。タップは2番目のレーザーマークより深く埋入しないでください。
– 回転をリバースモードに切り替え、タップをゆっくりと逆回転させながら抜き、形成部位を損傷しないようにします。

低速 最大 45 Ncm

備考：骨をあまり圧縮する必要がない場合、タップを浅めに使用します。どの程度深くタップを形成するかは、骨質に応じて決定します。軟らかい骨質の場合は、2～3本のスレッド（皮質骨の高さ）程度のタップで十分です。

初めの数回転で、ガイディッド・タップは骨に達する前にスリーブにはまります。

注意：埋入時に辺縁骨との接触を避けます。タップを使用する前に、骨縁の形状を確認し、タップの上半分（最大径）と骨とが早い段階で接触することを避けなければなりません。接触すると、タップがブロックされ、部位形成の妨げとなります。タップを埋入できるように、あらかじめ骨を除去します。

1 パッケージの開封

– プラスチックケースを包むラップを剥がします。
– プラスチックケースから内側の滅菌済みチタン製スリーブを滅菌領域に取り出します。
– チタン製スリーブのキャップを外します。

備考：

– 各インプラントは二重滅菌パッケージに包装されています。
– 外側のプラスチックケースには、製品データ（インプラントの直径と長さ）が印刷されたラベルが2枚付いています。1枚は患者カルテに貼り付け、記録を残します。
– プラスチックケースのキャップの色はインプラントのプラットフォームに応じて異なります。
– カバースクリューは付属していません。必要に応じて、別途ご購入ください。

2 インプラントマウントの連結

手用ドライバー・ユニグリップと外科用トルクレンチのアダプターを使用して、ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルアクティブをインプラントに連結します。

注意：インプラントマウントが、インプラント・プラットフォームのショルダー部に完全に装着されていることを確認します。

3 インプラントをピックアップし、手で埋入を始める

– 外科用トルクレンチ・アダプターが付いた状態で、インプラントを2本の指でつまみます。
– 始めは手で回して埋入します。インプラントがタップ形成したスレッドに入るのを感じるまで、ゆっくりと左回しします。次にタップ形成したスレッドに右回しします。このようにすることで、タップ形成した正しいスレッドを見つけやすく、インプラント埋入の精度が上がります。

備考：

– 埋入中は、インプラントマウントがガイディッド・スリーブの中心にあることを目視確認します。
– ガイディッド・カウンターボアーは、必ずしも必要ではなく、インプラントマウント使用前の頚部骨の修正が必要な場合に使用します。

代替法：マシンを使用した埋入では、タップホルダー・リプレイスをインプラントマウントに接続し、ハンドピースに連結します。30 Ncmからはじめます。ノーベルアクティブ・インプラントは素早く埋入できるため、非常に低い回転速度をお奨めします。マシンを使用することで、埋入初期の感触は多少劣ります。開口度あるいはアクセス（臼歯部領域）によってマニュアルによる埋入が難しい場合にのみマシンを使用します。

4 外科用トルクレンチまたはドリリングユニットを使用した埋入

外科用トルクレンチ・ノーベルアクティブを使用して埋入します。または、外科用トルクレンチ・アダプターを取り外し、インプラントマウントにタップホルダー・リプレイスを連結し、ドリリング・ユニットを低速で使用して埋入します。

低速 最大 70 Ncm

5 手動によるインプラントの最終的な埋入調整

- 最終的なインプラントの埋入調整は手で行うことが可能です。インプラントの最大締め付けトルクは70 Ncmであり、外科用トルクレンチ・ノーベルアクティブで測定できます。
- 調整後は、手用ドライバー・ユニグリップを使用して、インプラントマウントを取り外します。

注：インプラントマウントの上部がテンプレート・スリーブに接するまで、インプラントを正しく埋入します。但し、インプラントをこれ以上締め付けないで下さい。サージカルテンプレートの位置がずれたり、骨を損傷する場合があります。

部分欠損の場合

– 2本目のインプラントを埋入する前に、最初に埋入したインプラントに連結してあるインプラントマウントをそのままにするか、もしくはドライバー・ユニグリップを使用して取り外し、ガイディッド・テンプレート・アバットメントを装着します。
– 残りのインプラント埋入部位の形成を行います。前述の手順に従って、残りのインプラントを埋入します。

無歯顎の場合

– 最初の2本のインプラントは、インプラントマウントが完全にテンプレート・スリーブに触れるまで装着しないでください。テンプレート・スリーブより約1mm上でインプラントマウントが維持されるように埋入します。
– 外科用トルクレンチを使用して、サージカルテンプレートの位置が変わらないように注意しながら、2本のインプラントを交互に同じ量だけ少しずつ締め付けます。
– 両方のインプラントマウント上部がサージカルテンプレートと同じ高さになるまで締め付けます。
– この時点で、インプラントは適切に埋入されています。これ以上インプラントを締め付けないようにしてください。サージカルテンプレートが粘膜組織を過剰に圧迫し、補綴物の高さに影響を与えることになります。
– 3本目の部位形成前に、ガイディッド・テンプレート・アバットメントを最初に2本のインプラントに装着して、サージカルテンプレートを固定します。ドライバー・ユニグリップを使用してインプラントマウントを取り外してから、ガイディッド・テンプレート・アバットメントを装着します。ドライバー・ユニグリップを使用して手で締め付けます。
– 残りのインプラント埋入部位の形成を行います。
– 前述の手順に従って、残りのインプラントを埋入します。

サージカルテンプレートの取り外し

– すべてのインプラントが正しく埋入されたら、インプラントマウントとガイディッド・テンプレート・アバットメントを取り外します。
– アンカーピンとサージカルテンプレートを取り外します。

備考：アバットメントが正しく装着される状態にするため、ガイド付きボーンミルの使用を検討してください。

オプション：インプラント埋入後の歯肉パンチの使用

ガイディッド歯肉パンチ RPをスリーブを通して使用し、歯肉を除去します。

歯肉パンチは小さな骨片を取り除き、アバットメントが正しく装着されるために使用することもあります。

備考：歯肉パンチをインプラント埋入後に使用すると、小さな歯肉片の除去ができないこともあり、アバットメント装着の妨げになることもあります。

プロビジョナル・ソリューション

ノーベルガイドによる補綴術式では、多くの選択肢があり、患者の要求、臨床状況に応じて、適切な補綴物を選択します。

補綴ソリューション - プロビジョナル
サージカルテンプレートは適切な位置にインプラントレプリカを保持するように設計されています。よって、術前にインプラントレプリカが装着された石膏模型を作製し、プロビジョナルを準備することが可能です。（P32-38参照）

ノーベルバイオケアのプロビジョナル・ソリューション
即時負荷、早期負荷、遅延負荷に応じたプロビジョナルを作製するため、ノーベルバイオケアは幅広い製品をご提供しています。

- テンポラリー・アバットメント
- クイックテンプ・アバットメント
- スナッピー・アバットメント
- エステティック・アバットメント
- マルチユニット・アバットメント
- プロセラ アバットメント ジルコニア エステティック
- ジルコニア/チタン製ノーベルプロセラ アバットメント
  （ノーベルプロセラCAD/CAMシステムを利用して個別にデザインします。）

下記イラストは上顎部分欠損症例の修復にテンポラリー・アバットメント・ノンエンゲージングを使用した例です。アバットメントは、事前に歯科技工所で高径等を調整します。

1 アバットメントの装着
- ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを締め付け、インプラントにアバットメントを装着します。
- 必要に応じて、隣在歯付近のアンダーカットをブロックアウトします。
- 適切な材料でスクリュー・アクセスホールを塞ぎます。

2 プロビジョナル・レストレーションの作製

− プロビジョナル・クラウンまたはブリッジの材料で、アクリル製のテンプレートを使用し、プロビジョナル・レストレーションを作製します。
− アバットメントスクリューを緩めて、プロビジョナルを取り外します。
− 最終調整を行います。

3 プロビジョナル・レストレーションの装着

− ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを締め付け、プロビジョナル・レストレーションを装着します。
− 適切な材料でスクリュー・アクセスホールを塞ぎます。

4 最終補綴

十分な治癒期間をおいて、確立された補綴術式に従って、最終補綴物を作製し、装着します。

製品情報

ノーベルクリニシャン・ソフトウェア
ノーベルクリニシャンは、最新の3Dグラフィック・アプリケーションに加え、さまざまな操作システムを備えた、Mac、Windows対応のインプラント・シミュレーション・ソフトウェアです。ノーベルクリニシャンに関する詳細な情報は、ノーベルバイオケアへお問い合わせください。

コンピューター・ガイドライン
ノーベルクリニシャン・ソフトウェアは、推奨されるSpecのWindowsまたはMacコンピュータにインストールし、可能な限りソフト専用としてお使い頂く事をお奨めします。

対応オペレーション・システムに関する詳細な情報は、ノーベルバイオケアへお問い合わせください。

ノーベルガイド サージカルテンプレート
ノーベルバイオケアのサージカルテンプレートはSLA（光造形機）技術を使用し、透明なプラスチック素材を使用して製作されます。

キャリブレーション

正確性が重要
患者の口腔内に正確に適合するサージカルテンプレートを使用することが治療成功の鍵となります。サージカルテンプレートの形状は、（CB）CTスキャンデータを使用してデジタル情報化されたラジオグラフィックガイドの形状がベースとなります。ノーベルガイドでは、ダブルスキャン法を使用し、1回目が患者とラジオグラフィックガイド、2回目がラジオグラフィックガイドのみの撮影となり、サージカルテンプレートの設計に欠かせない情報となります。

スキャナー
グレー値（ISO値）は、スキャンの3Dボリューム内で識別されます。このグレー値はラジオグラフィックガイドの形状を表し、一度識別されると、3Dサーフェスモデルとしてノーベルクリニシャン・ソフトウェアで生成されます。

正確に適合するサージカルテンプレートの作製には、この3D DICOMファイルから、ラジオグラフィックガイドのサーフェスデータを正しく抽出（空気とラジオグラフィックガイドの鮮明な色調）することが要求されます。（CB）CTスキャナーは機種によってグレー値の割り当てが異なるため、正しいグレー値（ISO値）を識別するためにキャリブレーションを実施することが必要とされます。

ノーベルガイド独自のキャリブレーション
ノーベルガイド独自のキャリブレーション・オブジェクトは、ラジオグラフィックガイドの作製にもよく使用される材料である、アクリル系レジン（PMMA）から作製されています。ノーベルバイオケアのキャリブレーション・オブジェクトでキャリブレーションを実施することにより、使用するスキャナーの理想的なグレー値（ISO値）を識別します。

ノーベルクリニシャン・ソフトウェアはスキャンしたキャリブレーション・オブジェクトの情報を管理し、その情報を自動的に適用します。ラジオグラフィックガイドのスキャンを実施するにあたり、参照するスキャンデータは同じ方法、同じ設定であることが重要です。

ノーベルガイドのキャリブレーションは簡単に実行でき、ガイディッド・サージェリーをより安全なものにします。キャリブレーション・スキャンの分析がうまくいかない場合は、ノーベルバイオケアへお問い合わせください。

1 キャリブレーションの配置

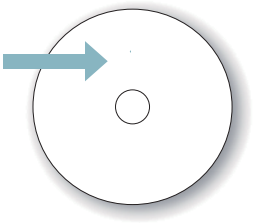
– 事前にオブジェクトに傷や破損がないか、確認してください。傷や破損があるオブジェクトは使用できません。
– (CB) CTスキャナーに水平にスポンジを配置します。
– キャリブレーション・オブジェクトをスポンジの上に置きます。

2 スキャン

– スカウト・ビューに設定します。
– 映像中央に配置されるように位置を調整します。
– 映像にオブジェクト全体が写ることを確認ください。
– ラジオグラフィックガイドのスキャンと同様にオブジェクトをスキャンしてください。

3 DICOMファイルのエクスポート

– アキシャルスライスが再現できていること、また、スライスが傾斜していないことを確認します。
– 質の高いスキャン画像であることを確認します。
– アキシャルスライスを圧縮していないシングルフレームのDICOMファイルとしてエクスポートします。各DICOMファイルは1つのアキシャルスライスを含む必要があります。



キャリブレーションの取り扱い

– 半年に1度またはメンテナンスの都度、キャリブレーションを実施する必要があります。
– キャリブレーション・オブジェクトが壊れたり、傷が入った場合は交換してください。
– キャリブレーション・オブジェクトは暗い、湿気のない場所で保管してください。
– 洗うことはできません。少し湿り気のあるタオルで汚れを拭き取ることは可能です。

CTプロトコール

ノーベルバイオケアは以下の通り、（CB）CTスキャナーのCTプロトコールを開発しました。
その他の詳細はノーベルバイオケアへお問い合わせください。

マルチスライスCTスキャナー

患者およびラジオグラフィックガイドのスキャン

スキャンの設定

スパイラル CT	
ガントリ傾斜なし	
管チューブ電圧	120 kV
有効チューブ管電流	90 mAs
コリメーション	（ディテクタ数量×） 最小ディテクタ幅（mm）
フィード/回転	コリメーション×0.7

再構成の設定

再構成の間隔	ディテクタ幅の半分（通常0.5 mm以下）
再構成カーネル	鋭利な骨フィルタを推奨

備考：ノーベルガイドのキャリブレーション・オブジェクトのスキャンを実施する際には、ラジオグラフィックガイドのスキャンと同じ設定にしてください。

コーンビーム（CB）CTスキャナー

患者のスキャン
スキャニングは各メーカーの指示に従ってください。立方体ボクセルの1辺が0.25-0.5 mmの範囲内になるようにします。再構成時、アキシャルスライスの傾斜は許可されません。

ラジオグラフィックガイドのスキャン
スキャニングは各メーカーの指示に従ってください。立方体ボクセルの1辺が0.25-0.5 mmの範囲内になるようにします。再構成時、アキシャルスライスの傾斜は許可されません。

備考：
ディテクタのオーバーシュートをしないように十分に注意してください。よって、ラジオグラフィックガイドおよびノーベルガイド・キャリブレーション・オブジェクトをスキャンする際には、低いkVおよびmAを使用してください。
ノーベルガイドのキャリブレーション・オブジェクトのスキャンを実施する際には、ラジオグラフィックガイドのスキャンと同じ設定にしてください。

シングルスライスCTスキャナー

患者およびラジオグラフィックガイドのスキャン

スキャンの設定

スパイラル CT	
ガントリ傾斜なし	
管チューブ電圧	120 kV
有効チューブ管電流	100 mAs
コリメーション	1 mm
フィード/回転	1 mm/回転
ガントリ回転スピード	1回転/秒

再構成の設定

再構成の間隔	0.5 mm
再構成カーネル	鋭利な骨フィルタを推奨

備考：ノーベルガイドのキャリブレーション・オブジェクトのスキャンを実施する際には、ラジオグラフィックガイドのスキャンと同じ設定にしてください。

ドリル・プロトコール

ノーベルリプレイス・テーパード、リプレイスセレクト・テーパード、
ノーベルリプレイスPS、ノーベルテーパードCC

ノーベルリプレイス・テーパード・システムはすべての骨質に使用できるようにデザインされています。ノーベルガイドのドリル・プロトコールは、通常の（ノーベルガイドではない）テーパードのドリリング・プロトコールに準じています。ノーベルガイドでは、初めにガイディッド・スタートドリル（ラウンドバー）を使用します。ガイディッド・ドリルガイド ∅ 2mmをサージカルテンプレートのスリーブに配置し、ストップするまでドリリングします。次に、ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）8-16mmを使用し、計画した深さまでドリリングします。続いて、ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×（+）8mmを使用します。このドリルは、他の長さや径のドリルを使用する前のガイダンス（先導）ドリルとして使用します。ドリリングの精度を保つため、NP 8mm以上の長さや径のインプラントを埋入する場合でも、ガイディッド・ドリル・テーパード NP 8mmの使用は必須であり、省略することはできません。

緻密な骨質で、インプラントの埋入トルクが45Ncmを超える場合は、必要に応じて、デンスボーンドリルやガイディッド・タップを使用します。

ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）8-16mm、テーパー・ドリル、タップは内部注水用ホールが付与されています。但し、ガイディッド・スタートドリルおよびガイディッド・カウンターボアー・ノーベルリプレイスには付与されていません。

ガイディッド・カウンターボアー・ノーベルリプレイス（単回使用を推奨）は、必要に応じて、ドリリング手順の最後に使用し（800rpm）、ガイディッド・インプラント・マウント使用前の頚部骨の修正に使用します。

ドリル・プロトコールはガイディッド外科用キット・ボックスにも記載されています。

インプラントの長さに応じたドリル・プロトコール

骨質に応じたドリル・プロトコール

ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー

プラットフォーム	⌀ インプラント	軟らかい骨質	中程度の硬さの骨質	緻密な骨質**
NP	3.5	⌀ 2.0	⌀ 2.0 ⌀ 2.8	⌀ 2.0 ⌀ 2.8
RP	4.0	⌀ 2.0 (⌀ 2.8)	⌀ 2.0 ⌀ 3.2	⌀ 2.0 ⌀ 2.8 ⌀ 3.4
WP	5.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2

備考：単位はすべてミリメートルです。
括弧内のドリルは、皮質骨のみ拡大したい場合に使用し、インプラントの長さに対応する深さまでドリリングは行わないでください。

軟組織処置　ドリリング　タップ/カウンターボアー（必要に応じて）　インプラント埋入

** 埋入トルクが45 Ncmを超える場合はタップを使用してください。

ノーベルスピーディー・リプレイス

プラットフォーム	⌀ インプラント	軟らかい骨質	中程度の硬さの骨質	緻密な骨質**
NP	3.5	⌀ 2.0	⌀ 2.0 ⌀ 2.8	⌀ 2.0 ⌀ 2.8
RP	4.0	⌀ 2.0 (⌀ 2.8)	⌀ 2.0 ⌀ 3.2	⌀ 2.0 ⌀ 2.8 ⌀ 3.4
WP	5.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2
6.0	6.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2 ⌀ 5.0

備考：単位はすべてミリメートルです。
括弧内のドリルは、皮質骨のみ拡大したい場合に使用し、インプラントの長さに対応する深さまでドリリングは行わないでください。

軟組織処置　ドリリング　タップ/カウンターボアー（必要に応じて）　インプラント埋入

** 埋入トルクが45 Ncmを超える場合はタップを使用してください。

ブローネマルクシステム MkIII グルービー

プラットフォーム	⌀ インプラント	軟らかい骨質	中程度の硬さの骨質	緻密な骨質 **
NP	3.3	⌀ 2.0	⌀ 2.0	⌀ 2.0 ⌀ 2.8
RP	3.75	⌀ 2.0 (⌀ 2.8)	⌀ 2.0 ⌀ 3.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.2
RP	4.0	⌀ 2.0 (⌀ 2.8)	⌀ 2.0 ⌀ 3.2	⌀ 2.0 ⌀ 2.8 ⌀ 3.4
WP	5.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2

備考：単位はすべてミリメートルです。
括弧内のドリルは、皮質骨のみ拡大したい場合に使用し、インプラントの長さに対応する深さまでドリリングは行わないでください。

軟組織処置　ドリリング　タップ/カウンターボアー（必要に応じて）　インプラント埋入

** 埋入トルクが45 Ncmを超える場合はタップを使用してください。

ノーベルスピーディー・グルービー

プラットフォーム	⌀ インプラント	軟らかい骨質	中程度の硬さの骨質	緻密な骨質 **
NP	3.3	⌀ 2.0	⌀ 2.0	⌀ 2.0 ⌀ 2.8
RP	4.0	⌀ 2.0 (⌀ 2.8)	⌀ 2.0 ⌀ 3.2	⌀ 2.0 ⌀ 2.8 ⌀ 3.4
WP	5.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2
WP	6.0	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2	⌀ 2.0 ⌀ 3.0 ⌀ 3.8 ⌀ 4.2 ⌀ 5.0

備考：単位はすべてミリメートルです。
括弧内のドリルは、皮質骨のみ拡大したい場合に使用し、インプラントの長さに対応する深さまでドリリングは行わないでください。

軟組織処置　ドリリング　タップ/カウンターボアー（必要に応じて）　インプラント埋入

** 埋入トルクが45 Ncmを超える場合はタップを使用してください。

ノーベルアクティブ

プラットフォーム	∅ インプラント	軟らかい骨質	中程度の硬さの骨質	緻密な骨質
NP	3.5	∅ 2.0 (∅ 2.4/2.8) (ガイディッド・タップ 3.5)	∅ 2.0 ∅ 2.4/2.8 (∅ 2.8/3.2) ガイディッド・タップ 3.5	∅ 2.0 ∅ 2.4/2.8 ∅ 2.8/3.2 ガイディッド・タップ 3.5
RP	4.3	∅ 2.0 ∅ 2.4/2.8 (∅ 3.2/3.6) (ガイディッド・タップ 4.3)	∅ 2.0 ∅ 2.4/2.8 ∅ 3.2/3.6 ガイディッド・タップ 4.3	∅ 2.0 ∅ 2.4/2.8 ∅ 3.2/3.6 (∅ 3.8/4.2) ガイディッド・タップ 4.3
RP	5.0	∅ 2.0 ∅ 3.0 ∅ 3.2/3.6 (∅ 3.8/4.2) (ガイディッド・タップ 5.0)	∅ 2.0 ∅ 3.0 ∅ 3.2/3.6 ∅ 3.8/4.2 ガイディッド・タップ 5.0	∅ 2.0 ∅ 3.0 ∅ 3.2/3.6 ∅ 3.8/4.2 (∅ 4.2/4.6) ガイディッド・タップ 5.0

備考：単位はすべてミリメートルです。
括弧内のドリルは、皮質骨のみ拡大したい場合に使用し、インプラントの長さに対応する深さまでドリリングは行わないでください。

洗浄と滅菌

滅菌済みコンポーネント

滅菌した状態で発送される製品には、ラベルに「滅菌済」（右図）と記されています。患者の口腔内で未使用のコンポーネントでも、包装を開けたものについては、歯科医院/病院で通常行われている手順に従って、再度洗浄し、オートクレーブ滅菌してください。

注意：インプラントを再滅菌してはなりません。

インプラント

インプラントは滅菌した状態でお届けし、1回のご使用に限られます。表示されている使用期限内にご使用ください。パッケージが破損していたり、すでに開封されているインプラントは使用しないでください。

ツイストドリル、ツイストステップドリル、タップ、スタートドリル/カウンターボアー

ドリルとタップは滅菌した状態でお届けします。単回の手術でのご使用を推奨します。

備考：ノーベルリプレイス・テーパード・システム（リプレイスセレクト・テーパード、ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー、ノーベルリプレイス PS、ノーベルテーパード CC）インプラントに使用するテーパードリル、デンスボーンドリル、タップは再使用可能です。20～30回程度使用した後、または切削効率が低下したときに交換してください。洗浄と滅菌の手順は、インスツルメントの手順をご覧ください。

アバットメントとプラスチック・コーピング

マルチユニット・アバットメント、スナッピー・アバットメント、クイックテンプ・アバットメント、イミディエート・テンポラリー・アバットメントは滅菌した状態でお届けします。再滅菌が必要な場合（未使用または同一患者に使用し、再滅菌が必要な場合）は、135℃（274℉）で5分間オートクレーブ滅菌します。

注意：

- マルチユニット・アバットメント・ストレートを再滅菌する場合は、滅菌手順前にプラスチックホルダーを取り外してください。
- 滅菌済みプラスチック・コーピングは単回でのご使用を推奨します。

未滅菌コンポーネント

再使用可能なインスツルメントのお手入れとメンテナンスは、治療の成功にとって極めて重要です。インスツルメントの十分な維持管理は、患者やスタッフを感染の危険から守るためだけでなく、統合的な治療結果を得るためにも必要不可欠です。

外科用キットとキットボックス

滅菌する場合は、135℃（274℉）で5分間オートクレーブ滅菌します。

（注意）キットボックスの耐熱温度：150℃

コントラアングル・ハンドピース

洗浄と滅菌の手順については、各メーカーの手順に従ってください。

アバットメントとプラスチック・コーピング

チタン製、金合金製、プラスチック製（PEEK）のアバットメントは未滅菌の状態でお届けします。口腔内で装着する前に、アバットメントを滅菌することが推奨されています。滅菌する場合は、135℃（274℉）で5分間オートクレーブ滅菌します。

注意：
- アバットメントを形成した場合は、滅菌前にアバットメントを洗浄してください。
- 未滅菌のプラスチック・コーピングは1回のご使用を推奨します。

プロセラ・アバットメント・ジルコニア・エステティックおよびプロセラ・エステティック・アバットメント・セレクション・キット

アバットメントとキットは未滅菌の状態でお届けします。
滅菌する場合は、135℃（274℉）で5分間オートクレーブ滅菌します。

（注意）キットボックスの耐熱温度：150℃

テーパードリルとタップ

テーパード・インプラント・システムに使用するテーパードリル、デンスボーン・ドリル、タップは再使用可能です。20～30回程度使用した後、または切削効率が低下したときに交換してください。摩耗や破損したドリルは廃棄し、新しく鋭利なドリルに取り替えてください。

テーパードリルは内部注水ができる構造になっており、滅菌前に特別な洗浄手順を必要とします。

洗浄と滅菌の手順は、以下インスツルメントの手順をご覧ください。

インスツルメント、金属製の印象用コーピング、トルクレンチ

予備洗浄

1. 使用済みのインスツルメントを冷水（<40℃/104℉）に浸して残存している骨または組織片を取り除きます。次の洗浄ステップに影響する可能性があるため、固化剤や温水（>40℃/104℉）は使用しないでください。次の手順を開始するまで、インスツルメントを濡れた状態にしておいてください。

2. ぬるま湯で調製した0.5％の酵素洗浄溶液（pHレベルが6～9の酵素洗浄剤など）に、インスツルメントを5分間浸します。洗浄溶液は、市販のものを使用できます。詳しくは製造元にお尋ねください。

3. ナイロン製の軟らかいブラシを使用してインスツルメントの外側と、該当する場合は内側の表面を磨き、目に見えるすべての汚れを落とします。

4. 再使用可能ドリル：ゲージニードルにシリンジを取り付け、20mlの洗浄溶液で内部注水のホールを洗い流します。（ゲージニードルは外科用キットに付属しています。単品でのご購入も可能です。）

5. インスツルメントに付いた洗浄溶液を水道水で完全に洗い流します。

再使用可能ドリル：
ゲージニードルを使用

自動洗浄、消毒および乾燥

1. 器材ラックにインスツルメントを載せて、洗浄/消毒機の中に入れます。次に示すサイクルを開始します。

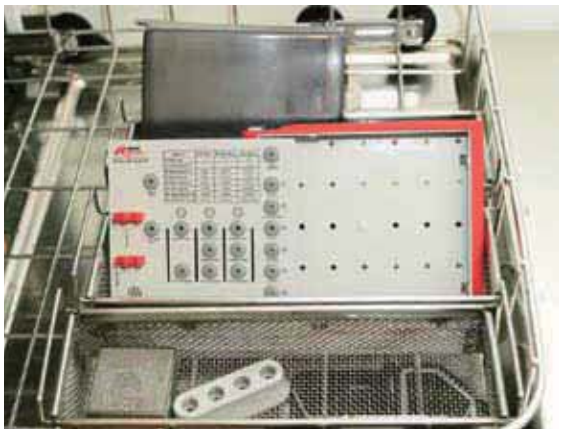
   a. 冷水で2分間予備洗浄を行い、排水します。
   b. 0.5%のNeodisher mediclean洗浄剤（酵素、NTA、界面活性剤）または相当品（Neodisher mediclean が市販されていない場合）を使用して、55℃/131℉で5分間洗浄し、排水します。
   c. 水道水で3分間中和を行い、排水します。
   d. 冷水による中間すすぎを2分間行い、排水します。

2. その他、各洗浄機の製造元の説明書に従ってください。洗浄消毒剤は、市販のものを使用できます。

3. 洗浄消毒機の乾燥サイクルによってインスツルメントの表面を乾かします。

4. 必要に応じて、柔らかいタオルで水気を拭き取ることができます。エアーでインスツルメントの内部に吹き込み、水分を飛ばします。

代替法：
研磨剤を含まない医療機器洗浄剤とともに、5分間の超音波洗浄を行います。その後、流水下で2分間以上洗浄し、洗浄剤を完全に洗い流してください。柔らかい布等で水分を拭き取り、必要に応じてエアーを使用して水分を飛ばします。水分が付いた状態のまま放置しないでください。



機能試験とメンテナンス

拡大鏡で目視点検して、清浄であることを確認します。

パッケージ

インスツルメントは滅菌バッグに入れてください。

滅菌

各国の条件を考慮し、高圧蒸気滅菌にてインスツルメントを滅菌します。

滅菌条件 :
予備真空がある場合 : 温度 : 132 ～ 134℃
暴露時間 : 4分間以上
予備真空がない場合 : 温度 : 132 ～ 134℃
暴露時間 : 20分間以上
(注意) キットボックスの耐熱温度 : 150℃

保管

滅菌済みのインスツルメントは、乾燥してダストのない清潔な環境で保管します。
保管温度は5℃ ～ 40℃ (41℉ ～ 104℉)

製品カタログ
ソフトウェア モジュール

ノーベルガイドには次のソフトウェア モジュールおよび製品が用意されています。

	製品番号	製品名
		ソフトウェア モジュール
	101560	ノーベルクリニシャン・ソフトウェア .....
	101627	ノーベルクリニシャン 年間ライセンス料 .....
		・初年度のライセンス料はソフトウェアに含まれます。次年度以降、有料となります。
		・1GB分のサーバー使用料が含まれます。
	101628	ノーベルクリニシャン・アドオン・ライセンス .....
		備考：サーバー容量の拡張は有料にて承っております。
		詳細に付きましては、担当営業または弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。
		サージカルテンプレート
		（ノーベルクリニシャン・ソフトウェアでご注文いただけます。）
		ノーベル・サージカルテンプレート（5歯以上用） .....
		ノーベル・サージカルテンプレート（2－4歯用） .....
		ノーベル・サージカルテンプレート（単独歯用） .....
	14751	デュプリケート・デンチャー .....
		キャリブレーション・キット
	35949	ノーベルガイド・キャリブレーション・キット .....

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
	No. 37178	**ノーベルリプレイス・テーパード・ガイディッド外科用** **ベーシック・キット**（届出番号：13B1X0005200047）..... （キットにはNPおよびRPインプラント用のインスツルメントが含まれます。 製品は個別にご購入頂くことも可能です。）
	36925	ノーベルリプレイス・テーパード・ガイディッド・ドリリング・ キット・ボックス .....
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-Ø 2mm .....
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-Ø 2mm .....
	33018	ガイディッド・ドリルガイド・テーパード RP-NP .....
	32827	ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)8mm .....
	32828	ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)10mm .....
	36119	ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)11.5mm .....
	32829	ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)13mm .....
	32830	ガイディッド・ドリル・テーパード NP 3.5×(+)16mm .....
	32831	ガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×(+)8mm .....
	32832	ガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×(+)10mm .....
	36120	ガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×(+)11.5mm .....
	32833	ガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×(+)13mm .....
	32834	ガイディッド・ドリル・テーパード RP 4.3×(+)16mm .....
	32844	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード NP 3.5×13mm .....
	32845	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード NP 3.5×16mm .....
	32847	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード RP 4.3×13mm .....
	32848	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード RP 4.3×16mm .....
	37171	ガイディッド・タップ・テーパード NP .....
	32858	ガイディッド・タップ・テーパード RP .....
	36924	ノーベルリプレイス・ガイディッド・アクセス・キット・ボックス .....
	37153	ガイディッド歯肉パンチ NPスリーブ用 .....
	37154	ガイディッド歯肉パンチ RPスリーブ用 .....
	30909	ガイディッド・アンカーピン Ø 1.5mm（キットには3本入り）.....
	29149	手用ドライバー ユニグリップ 28mm .....
	29151	マシンドライバー ユニグリップ 20mm .....
	2042	ゲージニードル .....
	28839	外科用トルクレンチ・リプレイス .....
	29167	補綴用トルクレンチアダプター .....
	33065	タップホルダー・リプレイス .....
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....
	29543	インプラント スリーブホルダー .....
	37185	ノーベルリプレイス・テーパード・ガイディッド外科用キット・ウォールチャート
	37187	ノーベルテーパード・CC・ガイディッド外科用キット・ウォールチャート .....
	37188	ノーベルリプレイス・PS・ガイディッド外科用キット・ウォールチャート .....

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
	No. 37179	**ノーベルリプレイス・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット**（届出番号：13B1X0005200047） （キットには下記の製品が含まれます。製品は個別にご購入頂くことも可能です。）
	36926	ノーベルリプレイス・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット・ボックス
	32864	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・NP
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・RP（キットには4本入り）
	32803	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・NP（スクリュー付）
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・RP（スクリュー付）（キットには2本入り）
	No. 37180	**ノーベルリプレイス・PS・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット**（届出番号：13B1X0005200047） （キットには下記の製品が含まれます。製品は個別にご購入頂くことも可能です。）
	37183	ノーベルリプレイス・PS・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット・ボックス
	37163	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・PS NP 4.3（キットには4本入り）
	37164	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・PS RP 5.0（キットには2本入り）
	37160	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・PS NP 4.3（スクリュー付）（キットには2本入り）
	37161	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・PS RP 5.0（スクリュー付）（キットには2本入り）
	No. 37181	**ノーベルリプレイス・CC・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット**（届出番号：13B1X0005200047） （キットには下記の製品が含まれます。製品は個別にご購入頂くことも可能です。）
	37184	ノーベルリプレイス・CC・ガイディッド・インプラント・インサーション・キット・ボックス
	37149	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・CC NP 3.5*（キットには2本入り）
	37150	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl・CC RP 4.3*（キットには4本入り）
	37157	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・CC NP 3.5（スクリュー付）（キットには2本入り）
	37158	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・CC RP 4.3（スクリュー付）（キットには2本入り）

* インプラントマウント・NobRpl・CCは、ノーベルテーパードCCインプラント用です。ノーベルアクティブには使用できません。

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
		インプラント **リプレイスセレクト・テーパード（機械加工表面のカラー高さ1.5 mm）** （承認番号 : 22600BZX00546000）
	36104	リプレイスセレクト・テーパード NP ⌀3.5×8 mm
	29401	リプレイスセレクト・テーパード NP ⌀3.5×10 mm
	36105	リプレイスセレクト・テーパード NP ⌀3.5×11.5 mm
	29402	リプレイスセレクト・テーパード NP ⌀3.5×13 mm
	29403	リプレイスセレクト・テーパード NP ⌀3.5×16 mm
	36106	リプレイスセレクト・テーパード RP ⌀4.3×8 mm
	29413	リプレイスセレクト・テーパード RP ⌀4.3×10 mm
	36107	リプレイスセレクト・テーパード RP ⌀4.3×11.5 mm
	29414	リプレイスセレクト・テーパード RP ⌀4.3×13 mm
	29415	リプレイスセレクト・テーパード RP ⌀4.3×16 mm
	36108	リプレイスセレクト・テーパード WP ⌀5×8 mm
	29423	リプレイスセレクト・テーパード WP ⌀5×10 mm
	36109	リプレイスセレクト・テーパード WP ⌀5×11.5 mm
	29424	リプレイスセレクト・テーパード WP ⌀5×13 mm
	29425	リプレイスセレクト・テーパード WP ⌀5×16 mm
	36110	リプレイスセレクト・テーパード 6.0 ⌀6×8 mm
	32949	リプレイスセレクト・テーパード 6.0 ⌀6×10 mm
	36111	リプレイスセレクト・テーパード 6.0 ⌀6×11.5 mm
	32950	リプレイスセレクト・テーパード 6.0 ⌀6×13 mm
		リプレイスセレクト・ **テーパード PMC（機械加工表面のカラー高さ0.75 mm）** （承認番号 : 22600BZX00546000）
	37300	リプレイスセレクト・テーパード PMC NP ⌀3.5×8 mm
	37301	リプレイスセレクト・テーパード PMC NP ⌀3.5×10 mm
	37302	リプレイスセレクト・テーパード PMC NP ⌀3.5×11.5 mm
	37303	リプレイスセレクト・テーパード PMC NP ⌀3.5×13 mm
	37304	リプレイスセレクト・テーパード PMC NP ⌀3.5×16 mm
	37305	リプレイスセレクト・テーパード PMC RP ⌀4.3×8 mm
	37306	リプレイスセレクト・テーパード PMC RP ⌀4.3×10 mm
	37307	リプレイスセレクト・テーパード PMC RP ⌀4.3×11.5 mm
	37308	リプレイスセレクト・テーパード PMC RP ⌀4.3×13 mm
	37309	リプレイスセレクト・テーパード PMC RP ⌀4.3×16 mm

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
	37310	リプレイスセレクト・テーパード PMC WP ⌀5.0×8mm
	37311	リプレイスセレクト・テーパード PMC WP ⌀5.0×10mm
	37312	リプレイスセレクト・テーパード PMC WP ⌀5.0×11.5mm
	37313	リプレイスセレクト・テーパード PMC WP ⌀5.0×13mm
	37314	リプレイスセレクト・テーパード PMC WP ⌀5.0×16mm
	37315	リプレイスセレクト・テーパード PMC 6.0 ⌀6×8mm
	37316	リプレイスセレクト・テーパード PMC 6.0 ⌀6×10mm
	37317	リプレイスセレクト・テーパード PMC 6.0 ⌀6×11.5mm
	37318	リプレイスセレクト・テーパード PMC 6.0 ⌀6×13mm
	37319	リプレイスセレクト・テーパード PMC 6.0 ⌀6×16mm
		ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー
		（承認番号：22600BZX00546000）
	32211	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー NP ⌀3.5×8mm
	32212	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー NP ⌀3.5×10mm
	36100	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー NP ⌀3.5×11.5mm
	32213	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー NP ⌀3.5×13mm
	32214	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー NP ⌀3.5×16mm
	32215	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RP ⌀4.3×8mm
	32216	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RP ⌀4.3×10mm
	36101	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RP ⌀4.3×11.5mm
	32217	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RP ⌀4.3×13mm
	32218	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー RP ⌀4.3×16mm
	32219	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー WP ⌀5×8mm
	32220	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー WP ⌀5×10mm
	36102	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー WP ⌀5×11.5mm
	32221	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー WP ⌀5×13mm
	32222	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー WP ⌀5×16mm
	32223	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー 6.0 ⌀6×8mm
	32224	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー 6.0 ⌀6×10mm
	36103	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー 6.0 ⌀6×11.5mm
	32225	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー 6.0 ⌀6×13mm
	32226	ノーベルリプレイス・テーパード・グルービー 6.0 ⌀6×16mm

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

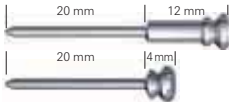
	製品番号	製品名
		ノーベルリプレイス PS（プラットフォーム・シフティング）
		（承認番号：22600BZX00546000）
	36841	ノーベルリプレイス PS NP 4.3×8mm
	36842	ノーベルリプレイス PS NP 4.3×10mm
	36843	ノーベルリプレイス PS NP 4.3×11.5mm
	36844	ノーベルリプレイス PS NP 4.3×13mm
	36895	ノーベルリプレイス PS NP 4.3×16mm
	36896	ノーベルリプレイス PS RP 5.0×8mm
	36897	ノーベルリプレイス PS RP 5.0×10mm
	36898	ノーベルリプレイス PS RP 5.0×11.5mm
	36899	ノーベルリプレイス PS RP 5.0×13mm
	36900	ノーベルリプレイス PS RP 5.0×16mm
	36901	ノーベルリプレイス PS WP 6.0×8mm
	36902	ノーベルリプレイス PS WP 6.0×10mm
	36903	ノーベルリプレイス PS WP 6.0×11.5mm
	36904	ノーベルリプレイス PS WP 6.0×13mm
	36905	ノーベルリプレイス PS WP 6.0×16mm
		ノーベルテーパード CC（コニカル・コネクション）
		（承認番号：22400BZX00512000）
	36699	ノーベルテーパード CC NP 3.5×8mm
	36700	ノーベルテーパード CC NP 3.5×10mm
	36701	ノーベルテーパード CC NP 3.5×11.5mm
	36702	ノーベルテーパード CC NP 3.5×13mm
	36703	ノーベルテーパード CC NP 3.5×16mm
	36704	ノーベルテーパード CC RP 4.3×8mm
	36705	ノーベルテーパード CC RP 4.3×10mm
	36707	ノーベルテーパード CC RP 4.3×11.5mm
	36708	ノーベルテーパード CC RP 4.3×13mm
	36709	ノーベルテーパード CC RP 4.3×16mm
	36710	ノーベルテーパード CC RP 5.0×8mm
	36711	ノーベルテーパード CC RP 5.0×10mm
	36712	ノーベルテーパード CC RP 5.0×11.5mm
	36713	ノーベルテーパード CC RP 5.0×13mm
	36714	ノーベルテーパード CC RP 5.0×16mm

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
		ノーベルテーパード CC PMC（機械加工表面のカラー高さ0.75 mm）
		（承認番号：22400BZX00512000）
	37284	ノーベルテーパード CC PMC NP 3.5×8mm
	37285	ノーベルテーパード CC PMC NP 3.5×10mm
	37287	ノーベルテーパード CC PMC NP 3.5×11.5mm
	37288	ノーベルテーパード CC PMC NP 3.5×13mm
	37289	ノーベルテーパード CC PMC NP 3.5×16mm
	37290	ノーベルテーパード CC PMC RP 4.3×8mm
	37291	ノーベルテーパード CC PMC RP 4.3×10mm
	37292	ノーベルテーパード CC PMC RP 4.3×11.5mm
	37293	ノーベルテーパード CC PMC RP 4.3×13mm
	37294	ノーベルテーパード CC PMC RP 4.3×16mm
	37295	ノーベルテーパード CC PMC RP 5.0×8mm
	37296	ノーベルテーパード CC PMC RP 5.0×10mm
	37297	ノーベルテーパード CC PMC RP 5.0×11.5mm
	37298	ノーベルテーパード CC PMC RP 5.0×13mm
	37299	ノーベルテーパード CC PMC RP 5.0×16mm
		サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000047）
	32803	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl NP（スクリュー付）
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl RP（スクリュー付）
	32808	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl WP（スクリュー付）
	32811	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl 6.0（スクリュー付）
	37160	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・PS NP 4.3（スクリュー付）
	37161	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・PS RP 5.0（スクリュー付）
	37162	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl・PS WP 6.0（スクリュー付）
	37157	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・CC NP 3.5（スクリュー付）
	37158	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・CC RP 4.3（スクリュー付）
	37159	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・CC RP 5.0（スクリュー付）

備考：ガイディッド・テンプレート・アバットメント CCは、ノーベルアクティブ・インプラント用としてもご使用できます。ノーベルアクティブ用テンプレート・アバットメントと品番は異なりますが、同じデザインとなっています。

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5
	34761	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5 mm ショートシャフト
	30908	ガイディッド・アンカーピン スリーブ ∅ 1.5（3個入り）
		ガイディッド・ドリルガイド （届出番号：13B1X00052000001）
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2
	32816	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 2
	33018	ガイディッド・ドリルガイド・テーパード RP-NP
	33019	ガイディッド・ドリルガイド・テーパード WP/6.0-NP
	33020	ガイディッド・ドリルガイド・テーパード WP/6.0-RP
		ガイディッド・ドリル （医療機器届出番号：13B1X00052000019, 13B1X00052000020, 13B1X00052000047）
	37152	ガイディッド・スタートドリル
	33066	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5×20 mm
	36123	ガイディッド・ツイストドリル・テーパード ∅ 2×（10+）8-16 mm
	32827	ガイディッド・ドリル・テーパード NP ∅ 3.5×（+）8 mm
	32828	ガイディッド・ドリル・テーパード NP ∅ 3.5×（+）10 mm
	36119	ガイディッド・ドリル・テーパード NP ∅ 3.5×（+）11.5 mm
	32829	ガイディッド・ドリル・テーパード NP ∅ 3.5×（+）13 mm
	32830	ガイディッド・ドリル・テーパード NP ∅ 3.5×（+）16 mm
	32831	ガイディッド・ドリル・テーパード RP ∅ 4.3×（+）8 mm
	32832	ガイディッド・ドリル・テーパード RP ∅ 4.3×（+）10 mm
	36120	ガイディッド・ドリル・テーパード RP ∅ 4.3×（+）11.5 mm
	32833	ガイディッド・ドリル・テーパード RP ∅ 4.3×（+）13 mm
	32834	ガイディッド・ドリル・テーパード RP ∅ 4.3×（+）16 mm
	32835	ガイディッド・ドリル・テーパード WP ∅ 5.0×（+）8 mm
	32836	ガイディッド・ドリル・テーパード WP ∅ 5.0×（+）10 mm
	36121	ガイディッド・ドリル・テーパード WP ∅ 5.0×（+）11.5 mm
	32837	ガイディッド・ドリル・テーパード WP ∅ 5.0×（+）13 mm
	32838	ガイディッド・ドリル・テーパード WP ∅ 5.0×（+）16 mm
	32839	ガイディッド・ドリル・テーパード 6.0 ∅ 6×（+）8 mm
	32840	ガイディッド・ドリル・テーパード 6.0 ∅ 6×（+）10 mm

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

製品番号	製品名
36122	ガイディッド・ドリル・テーパード 6.0 ⌀6.0×(+)11.5mm
32841	ガイディッド・ドリル・テーパード 6.0 ⌀6×(+)13mm
32842	ガイディッド・ドリル・テーパード 6.0 ⌀6×(+)16mm
32844	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード NP ⌀3.5×13mm
32845	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード NP ⌀3.5×16mm
32847	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード RP ⌀4.3×13mm
32848	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード RP ⌀4.3×16mm
32850	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード WP ⌀5×13mm
32851	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード WP ⌀5×16mm
32853	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード 6.0 ⌀6×13mm
32854	ガイディッド・デンスボーンドリル・テーパード 6.0 ⌀6×16mm

ガイディッド・カウンターボアー
（届出番号：13B1X00052000047）

37167*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl 3.5
37168*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl 4.3
37169*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl 5.0
37170*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl 6.0

* 上記カウンターボアーはノーベルバイオケア・テーパード・インプラント（Rpl/NobRpl テーパード、PS、CC・インプラント）にご使用ください。他インプラント・システムに使用するカウンターボアーは各システムの製品カタログページをご参照ください。

外科用アダプター　補綴用アダプター

トルクレンチ
（届出番号：13B1X00052000011, 13B100052000018, 13B1X00052000001）

28839	外科用トルクレンチ・Rpl
28840	外科用トルクレンチ・アダプター・Rpl
29165	補綴用トルクレンチ
29167	補綴用トルクレンチ・アダプター

新タイプは黒いライン入り

ガイディッド・タップ
（届出番号：13B1X00052000020）

37171*	ガイディッド・タップ・テーパード NP
32858	ガイディッド・タップ・テーパード RP
32860	ガイディッド・タップ・テーパード WP
32862	ガイディッド・タップ・テーパード 6.0

***注：**ノーベルテーパード CC インプラント NPの埋入窩形成にタップ・テーパードNPをご使用の際には、必ず新発売のタップ・テーパードNP（No. 37171）をご使用ください。新しいタップ・テーパードはノーベルバイオケア・テーパード・インプラントに共用です。

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
		ガイディッド・インプラントマウント
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000047）
	32864	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl NP .....
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl RP .....
	32869	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl WP .....
	32871	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl 6.0 .....
	37163	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl PS NP 4.3 .....
	37164	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl PS RP 5.0 .....
	37165	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl PS WP 6.0 .....
	37149	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl CC NP 3.5 .....
	37150	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl CC RP 4.3 .....
	37151	ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl CC RP 5.0 .....
		注：ガイディッド・インプラントマウント・NobRpl CC はノーベルテーパード CC インプラント用です。ノーベルアクティブには使用できません。
		ガイディッド・歯肉プラグ
		（届出番号：13B1X00052000002）
	33031	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl NP .....
	33033	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl RP .....
	33035	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl WP .....
	33037	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl 6.0 .....
		ガイディッド・手用歯肉パンチ
		（届出番号：13B1X00052000010）
	32Z2006	ガイディッド・歯肉パンチ NP 5個入り .....
	32Z2007	ガイディッド・歯肉パンチ RP 5個入り .....
	32Z2008	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 5個入り .....
		ガイディッド・マシン用歯肉パンチ
		（医療機器届出番号：13B1X000520000047）
	37153	ガイディッド・歯肉パンチ NP スリーブ用 .....
	37154	ガイディッド・歯肉パンチ RP スリーブ用 .....
	37155	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（5.0mm用） .....
	37156	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（6.0mm用） .....

製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
		オープンエンドレンチ （届出番号：13B1X00052000011）
	33247	コンバインド・オープンエンドレンチ
		ゲージニードル
	2042	ゲージニードル
		技工用コンポーネント （届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000002）
	32754	ガイディッド・スリーブ NP
	32765	ガイディッド・スリーブ RP
	32766	ガイディッド・スリーブ WP/6.0
	32769	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI NP
	32771	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI RP
	32775	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI WP
	32778	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI 6.0
	37175	ガイディッド・ピン付シリンダー・NobRpI・PS NP 4.3
	37176	ガイディッド・ピン付シリンダー・NobRpI・PS RP 5.0
	37177	ガイディッド・ピン付シリンダー・NobRpI・PS WP 6.0
	37172	ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC NP 3.5
	37173	ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC RP 4.3
	37174	ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC RP 5.0
		備考：ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CCはノーベルアクティブ・インプラントと共用です。
		注意：以下のコンポーネント製品は、従来の方法でプロビジョナル・レストレーションを作製する場合には必要ありません。
	32873	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング NP
	32874	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング RP
	32876	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング WP/6.0
	32880	ガイディッドピン・RpI NP 28mm
	32882	ガイディッドピン・RpI RP 28mm
	32885	ガイディッドピン・RpI WP/6.0 28mm
	32888	ガイディッド技工用スクリュー・RpI NP
	32890	ガイディッド技工用スクリュー・RpI RP
	32893	ガイディッド技工用スクリュー・RpI WP/6.0

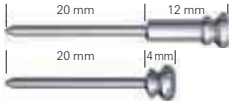
製品カタログ
リプレイスセレクト/ノーベルリプレイス・テーパード
ノーベルリプレイス PS, ノーベルテーパード CC

	製品番号	製品名
	32896	ガイディッド技工用アバットメント・RpI NP
	32898	ガイディッド技工用アバットメント・RpI RP
	32900	ガイディッド技工用アバットメント・RpI WP
	32902	ガイディッド技工用アバットメント・RpI 6.0

製品カタログ
ノーベルリプレイス・ストレート

	製品番号	製品名
		ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32794	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット .....
		（キットには、 RPインプラント用のインスツルメントが含まれます。）
		注意：NPおよびWP用のインスツルメントは含まれておりません。なお、外科用トルクレンチ・リプレイス（28839）も含まれておりません。必要に応じて、別途ご注文ください。
	32796	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キットボックス .....
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5（キットには3本入り） .....
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター .....
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・RpI RP（キットには4本入り） .....
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI RP（スクリュー付）
		（キットには2本入り） .....
	33065	タップホルダー・RpI .....
	29149	手用ドライバー ユニグリップ 28mm .....
	29151	マシン用ドライバー ユニグリップ 20mm .....
	32797	ガイディッド・ドリルガイド キットボックス .....
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 .....
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 .....
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3 .....
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2 .....
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4 .....
	29543	インプラントスリーブホルダー .....
	33133	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット ウォールチャート .
		インプラント
		（承認番号：22000BZX01457000）
		ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー
	32160	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー NP ∅ 3.5×10mm .....
	32161	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー NP ∅ 3.5×11.5mm .....
	32162	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー NP ∅ 3.5×13mm .....
	32163	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー NP ∅ 3.5×15mm .....
	32181	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RP ∅ 4×10mm .....
	32182	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RP ∅ 4×11.5mm .....
	32183	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RP ∅ 4×13mm .....
	32184	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RP ∅ 4×15mm .....
	32185	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー RP ∅ 4×18mm .....

製品カタログ
ノーベルリプレイス・ストレート

	製品番号	製品名
	32186	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー WP ⌀ 5×10 mm
	32187	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー WP ⌀ 5×11.5 mm
	32188	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー WP ⌀ 5×13 mm
	32189	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー WP ⌀ 5×15 mm
	32190	ノーベルリプレイス・ストレート・グルービー WP ⌀ 5×18 mm
		サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32803	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl NP（スクリュー付）
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl RP（スクリュー付）
	32808	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・NobRpl WP（スクリュー付）
	30909	ガイディッド・アンカーピン ⌀ 1.5
	34761	ガイディッド・アンカーピン ⌀ 1.5 mm ショートシャフト
	30908	ガイディッド・アンカーピン スリーブ ⌀ 1.5（3個入り）
		ガイディッド・ドリルガイド
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 2
	32817	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 2.8
	32819	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 3
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 2
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 2.8
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3.2
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3.4
	32816	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 2
	32821	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 3
	32824	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 3.8
	32825	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 4.2
	32826	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0 ⌀ 6-⌀ 5
		ガイディッド・ドリル
		（医療機器届出番号：13B1X0005200019, 13B1X00052000047）
	37152	ガイディッド・スタートドリル

製品カタログ
ノーベルリプレイス・ストレート

	製品番号	製品名
	33066	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 1.5 × 20 mm
	32746	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2 ×(10+)7-18 mm
	32747	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2.8 ×(10+)7-18 mm
	32748	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3 ×(10+)7-18 mm
	32749	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.2 ×(10+)7-18 mm
	32750	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.4 ×(10+)7-18 mm
	32751	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.8 ×(10+)7-18 mm
	32752	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 4.2 ×(10+)7-18 mm

ガイディッド・ツイストドリル（ショート）
（届出番号：13B1X00052000019）

	33107	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2 ×(10+)7-13 mm
	33108	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2.8 ×(10+)7-13 mm
	33109	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3 ×(10+)7-13 mm
	33115	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.2 ×(10+)7-13 mm
	33117	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.4 ×(10+)7-13 mm
	33118	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.8 ×(10+)7-13 mm
	33119	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 4.2 ×(10+)7-13 mm

ガイディッド・カウンターボアー
（届出番号：13B1X00052000020）

	32737*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl NP
	32739*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl RP
	32741*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl WP

* 上記カウンターボアーは旧製品名「ガイディッド・スタートドリル/カウンターボアー・NobRpl」より製品名を変更しました。ノーベルリプレイス・ストレートおよびノーベルスピーディー・リプレイスにご使用ください。他インプラント・システムに使用するカウンターボアーは各システムの製品カタログページをご参照ください。

ガイディッド・ドリルストップ
（届出番号：13B1X00052000001）

	33085	ガイディッド・ドリルストップ キット （キットには以下のドリルストップが含まれます。単品でもご購入いただけます。）

製品カタログ
ノーベルリプレイス・ストレート

	製品番号	製品名
	33086	ガイディッド・ドリルストップ キットボックス
	33063	ドリルストップ ∅ 2
	33064	ドリルストップ ∅ 2.8
	33075	ドリルストップ ∅ 3
	33077	ドリルストップ ∅ 3.2
	33078	ドリルストップ ∅ 3.4
	33080	ドリルストップ ∅ 3.8
	33081	ドリルストップ ∅ 4.2
		トルクレンチ
外科用アダプター 補綴用アダプター		（届出番号：13B1X00052000011, 13B1X00052000018, 13B1X00052000001）
	28839	外科用トルクレンチ・Rpl
	28840	外科用トルクレンチ・アダプター・Rpl
	29165	補綴用トルクレンチ
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター
		ガイディッド・タップ
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32855	ガイディッド・タップ NP 10-13mm
	33114	ガイディッド・タップ RP ∅ 4×7-13mm
	32859	ガイディッド・タップ WP ∅ 5×7-13mm
		ガイディッド・インプラントマウント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32864	ガイディッド・インプラントマウント・Rpl NP
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・Rpl RP
	32869	ガイディッド・インプラントマウント・Rpl WP
		ガイディッド・歯肉プラグ
		（届出番号：13B1X00052000002）
	33031	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl NP
	33033	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl RP
	33035	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl WP
		ガイディッド・手用歯肉パンチ
		（届出番号：13B1X00052000010）
	32Z2006	ガイディッド・歯肉パンチ NP 5個入り
	32Z2007	ガイディッド・歯肉パンチ RP 5個入り
	32Z2008	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 5個入り

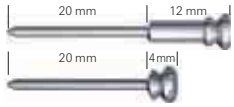
製品カタログ
ノーベルリプレイス・ストレート

	製品番号	製品名
		ガイディッド・マシン用歯肉パンチ
		（医療機器届出番号：13B1X000520000047）
	37153	ガイディッド・歯肉パンチ NP スリーブ用
	37154	ガイディッド・歯肉パンチ RP スリーブ用
	37155	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（5.0mm用）
		オープンエンドレンチ
		（届出番号：13B1X00052000011）
	33247	コンバインド・オープンエンドレンチ
		ゲージニードル
	2042	ゲージニードル
		技工用コンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000002）
	32754	ガイディッド・スリーブ NP
	32765	ガイディッド・スリーブ RP
	32766	ガイディッド・スリーブ WP
	32769	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI NP
	32771	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI RP
	32775	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI WP
	32778	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・RpI 6.0
		以下の製品は、従来の方法でプロビジョナル・レストレーションを作製する場合には必要ありません。
	32873	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング NP
	32874	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング RP
	32876	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング WP/6.0
	32880	ガイディッドピン・RpI NP 28mm
	32882	ガイディッドピン・RpI RP 28mm
	32885	ガイディッドピン・RpI WP/6.0 28mm
	32888	ガイディッド技工用スクリュー・RpI NP
	32890	ガイディッド技工用スクリュー・RpI RP
	32893	ガイディッド技工用スクリュー・RpI WP/6.0
	32896	ガイディッド技工用アバットメント・RpI NP
	32898	ガイディッド技工用アバットメント・RpI RP
	32900	ガイディッド技工用アバットメント・RpI WP

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

	製品番号	製品名
		ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32794	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット .....
		（キットには、RPインプラント用のインスツルメントが含まれます。）
		注意：NPおよびWP用のインスツルメントは含まれておりません。なお、外科用トルクレンチ・リプレイス（28839）も含まれておりません。必要に応じて、別途ご注文ください。
	32796	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キットボックス .....
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5（キットには3本入り） .....
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター .....
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・RpI RP（キットには4本入り） .....
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI RP（スクリュー付）
		（キットには2本入り） .....
	33065	タップホルダー・RpI .....
	29149	手用ドライバー ユニグリップ 28mm .....
	29151	マシン用ドライバー ユニグリップ 20mm .....
	32797	ガイディッド・ドリルガイド キットボックス .....
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 .....
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 .....
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3 .....
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2 .....
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4 .....
	29543	インプラントスリーブホルダー .....
	33133	ノーベルリプレイス・ストレート・ガイディッド外科用キット ウォールチャート ..
		インプラント
		（承認番号：22000BZX01457000）
		ノーベルスピーディ・リプレイス
	32196	ノーベルスピーディー・リプレイス NP ∅ 3.5×10mm .....
	32197	ノーベルスピーディー・リプレイス NP ∅ 3.5×11.5mm .....
	32198	ノーベルスピーディー・リプレイス NP ∅ 3.5×13mm .....
	32199	ノーベルスピーディー・リプレイス NP ∅ 3.5×15mm .....
	32200	ノーベルスピーディー・リプレイス RP ∅ 4×10mm .....
	32201	ノーベルスピーディー・リプレイス RP ∅ 4×11.5mm .....
	32202	ノーベルスピーディー・リプレイス RP ∅ 4×13mm .....
	32203	ノーベルスピーディー・リプレイス RP ∅ 4×15mm .....
	32204	ノーベルスピーディー・リプレイス RP ∅ 4×18mm .....

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

	製品番号	製品名
	32205	ノーベルスピーディー・リプレイス WP ⌀ 5×10mm
	32206	ノーベルスピーディー・リプレイス WP ⌀ 5×11.5mm
	32207	ノーベルスピーディー・リプレイス WP ⌀ 5×13mm
	32208	ノーベルスピーディー・リプレイス WP ⌀ 5×15mm
	32209	ノーベルスピーディー・リプレイス WP ⌀ 5×18mm
	32191	ノーベルスピーディー・リプレイス 6.0 ⌀ 6×10mm
	32192	ノーベルスピーディー・リプレイス 6.0 ⌀ 6×11.5mm
	32193	ノーベルスピーディー・リプレイス 6.0 ⌀ 6×13mm
	32194	ノーベルスピーディー・リプレイス 6.0 ⌀ 6×15mm
	32195	ノーベルスピーディー・リプレイス 6.0 ⌀ 6×18mm
		サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32803	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI NP（スクリュー付）
	32805	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI RP（スクリュー付）
	32808	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI WP（スクリュー付）
	32811	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・RpI 6.0（スクリュー付）
	30909	ガイディッド・アンカーピン ⌀ 1.5
	34761	ガイディッド・アンカーピン ⌀ 1.5mm ショートシャフト
	30908	ガイディッド・アンカーピン スリーブ ⌀ 1.5（3個入り）
		ガイディッド・ドリルガイド
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 2
	32817	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 2.8
	32819	ガイディッド・ドリルガイド NP-⌀ 3
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 2
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 2.8
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3.2
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-⌀ 3.4
	32816	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 2
	32821	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 3
	32824	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 3.8
	32825	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-⌀ 4.2
	32826	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0 ⌀ 6-⌀ 5

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

	製品番号	製品名
		ガイディッド・ドリル
		（医療機器届出番号：13B1X00052000019, 13B1X00052000047）
	37152	ガイディッド・スタートドリル
	33066	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 1.5×20 mm
	32746	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2 ×（10+）7-18 mm
	32747	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2.8 ×（10+）7-18 mm
	32748	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3 ×（10+）7-18 mm
	32749	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.2 ×（10+）7-18 mm
	32750	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.4 ×（10+）7-18 mm
	32751	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.8 ×（10+）7-18 mm
	32752	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 4.2 ×（10+）7-18 mm
	32753	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 5 ×（10+）7-18 mm
		ガイディッド・ツイストドリル（ショート）
		（届出番号：13B1X00052000019）
	33107	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2 ×（10+）7-13 mm
	33108	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 2.8 ×（10+）7-13 mm
	33109	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3 ×（10+）7-13 mm
	33115	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.2 ×（10+）7-13 mm
	33117	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.4 ×（10+）7-13 mm
	33118	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 3.8 ×（10+）7-13 mm
	33119	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 4.2 ×（10+）7-13 mm
	33120	ガイディッド・ツイストドリル ⌀ 5 ×（10+）7-13 mm
		ガイディッド・カウンターボアー
		（届出番号：13B1X00052000020）
	32737*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl NP
	32739*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl RP
	32741*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl WP
	32743*	ガイディッド・カウンターボアー・NobRpl 6.0

* 上記カウンターボアーは旧製品名「ガイディッド・スタートドリル/カウンターボアー・NobRpl」より製品名を変更しました。ノーベルリプレイス・ストレートおよびノーベルスピーディー・リプレイスにご使用ください。他インプラント・システムに使用するカウンターボアーは各システムの製品カタログページをご参照ください。

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

	製品番号	製品名
		ドリルストップ
		（届出番号：13B1X00052000001）
	33085	ガイディッド・ドリルストップ キット
		（キットには以下のドリルストップが含まれます。単品でもご購入いただけます。）
	33086	ガイディッド・ドリルストップ キットボックス
	33063	ドリルストップ ∅ 2
	33064	ドリルストップ ∅ 2.8
	33075	ドリルストップ ∅ 3
	33077	ドリルストップ ∅ 3.2
	33078	ドリルストップ ∅ 3.4
	33080	ドリルストップ ∅ 3.8
	33081	ドリルストップ ∅ 4.2
		ガイディッド・タップ
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32855	ガイディッド・タップ NP 10-13mm
	33114	ガイディッド・タップ RP ∅ 4×7-13mm
	32859	ガイディッド・タップ WP ∅ 5×7-13mm
	32861	ガイディッド・タップ WP/6.0 ∅ 6×7-13mm
		ガイディッド・インプラントマウント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32864	ガイディッド・インプラントマウント・RpI NP
	32866	ガイディッド・インプラントマウント・RpI RP
	32869	ガイディッド・インプラントマウント・RpI WP
	32871	ガイディッド・インプラントマウント・RpI 6.0
		トルクレンチ
		（届出番号：13B1X00052000011, 13B1X00052000018, 13B1X00052000001）
	28839	外科用トルクレンチ・RpI
外科用アダプター	28840	外科用トルクレンチ・アダプター・RpI
補綴用アダプター	29165	補綴用トルクレンチ
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

	製品番号	製品名
		ガイディッド・歯肉プラグ
		（届出番号：13B1X00052000002）
	33031	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl NP
	33033	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl RP
	33035	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl WP
	33037	ガイディッド・歯肉プラグ・Rpl 6.0
		ガイディッド・手用歯肉パンチ
		（届出番号：13B1X00052000010）
	32Z2006	ガイディッド・歯肉パンチ NP 5個入り
	32Z2007	ガイディッド・歯肉パンチ RP 5個入り
	32Z2008	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 5個入り
		ガイディッド・マシン用歯肉パンチ
		（医療機器届出番号：13B1X000520000047）
	37153	ガイディッド・歯肉パンチ NP スリーブ用
	37154	ガイディッド・歯肉パンチ RP スリーブ用
	37155	ガイディッド・歯肉パンチWP/6.0 スリーブ用（5.0mm用）
	37156	ガイディッド・歯肉パンチWP/6.0 スリーブ用（6.0mm用）
		オープンエンドレンチ
		（届出番号：13B1X00052000011）
	33247	コンバインド・オープンエンドレンチ
		ゲージニードル
	2042	ゲージニードル
		技工用コンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000002）
	32754	ガイディッド・スリーブ NP
	32765	ガイディッド・スリーブ RP
	32766	ガイディッド・スリーブ WP/6.0
	32769	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Rpl NP
	32771	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Rpl RP
	32775	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Rpl WP
	32778	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Rpl 6.0

製品カタログ
ノーベルスピーディー・リプレイス

製品番号　製品名

注意：以下の製品は、従来の方法でプロビジョナル・レストレーションを作製する場合には必要ありません。

32873　ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング NP .....
32874　ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング RP .....
32876　ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング WP/6.0 .....

32880　ガイディッドピン・Rpl NP 28mm .....
32882　ガイディッドピン・Rpl RP 28mm .....
32885　ガイディッドピン・Rpl WP/6.0　28mm .....

32888　ガイディッド技工用スクリュー・Rpl NP .....
32890　ガイディッド技工用スクリュー・Rpl RP .....
32893　ガイディッド技工用スクリュー・Rpl WP/6.0 .....

32896　ガイディッド技工用アバットメント・Rpl NP .....
32898　ガイディッド技工用アバットメント・Rpl RP .....
32900　ガイディッド技工用アバットメント・Rpl WP .....
32902　ガイディッド技工用アバットメント・Rpl 6.0 .....

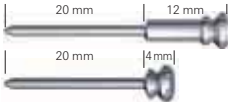
製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
		ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32306	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット .....
		（キットにはRPインプラント用のインスツルメントが含まれます。）
		注意：NPおよびWPインプラント用のインスツルメントは別途ご注文ください。
	32320	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キットボックス .....
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5（キットには3本入り） .....
	32110	外科用トルクレンチ・Bmk .....
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター .....
	32865	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP（キットには4本入り） .....
	32804	ガイディッド・テンプレー　メント・Bmk RP（スクリュー付）
		（キットには2本入り）.... .....
	29081	タップホルダー・Bmk .. ..
	29149	手用ドライバー ユニグリ .....
	29151	マシン用ドライバー ユニ　mm .....
	32797	ガイディッド・ドリルガイ　クス .....
	32813	ガイディッド・ドリルガイ用ハンドル .....
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 .....
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 .....
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3 .....
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2 .....
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4 .....
	29543	インプラントスリーブホルダー .....
	33132	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット ウォールチャート .....
		インプラント
		ブローネマルクシステム MkIII
		（承認番号：16100BZG00002000）
	28911	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×7mm .....
	28912	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×8.5mm .....
	28913	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×10mm .....
	28914	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×11.5mm .....
	28915	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×13mm .....
	28916	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×15mm .....
	28917	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 3.75×18mm .....

製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
	28918	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×7mm
	28919	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×8.5mm
	28920	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×10mm
	28921	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×11.5mm
	28922	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×13mm
	28923	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×15mm
	28924	ブローネマルクシステム MkIII RP ∅ 4×18mm
		ブローネマルクシステム MkIII・グルービー/ショーティー
		（承認番号：22000BZX01457000）
	32114	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー NP ∅ 3.3×10mm
	32115	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー NP ∅ 3.3×11.5mm
	32116	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー NP ∅ 3.3×13mm
	32117	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー NP ∅ 3.3×15mm
	32118	ブローネマルクシステム MkIII・ショーティー RP ∅ 3.75
	32119	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×8.5mm
	32120	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×10mm
	32121	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×11.5mm
	32122	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×13mm
	32123	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×15mm
	32124	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 3.75×18mm
	32125	ブローネマルクシステム MkIII・ショーティー RP ∅ 4
	32126	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×8.5mm
	32127	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×10mm
	32128	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×11.5mm
	32129	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×13mm
	32130	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×15mm
	32131	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー RP ∅ 4×18mm
	32132	ブローネマルクシステム MkIII・ショーティー WP ∅ 5
	32133	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×8.5mm
	32134	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×10mm
	32135	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×11.5mm
	32136	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×13mm
	32137	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×15mm
	32138	ブローネマルクシステム MkIII・グルービー WP ∅ 5×18mm

製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
		サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32802	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk NP（スクリュー付）
	32804	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk RP（スクリュー付）
	32807	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk WP（スクリュー付）
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5
	34761	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5 ショートシャフト
	30908	ガイディッドアンカーピン スリーブ ∅ 1.5mm（3個入り）
		ガイディッド・ドリルガイド
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2
	32817	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2.8
	32819	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 3
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4
	32816	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 2
	32821	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3
	32824	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3.8
	32825	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 4.2
	32826	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0 ∅ 6-∅ 5
		ガイディッド・スタートドリル&ツイストドリル
		（医療機器届出番号：13B1X00052000019, 13B1X00052000047）
	37152	ガイディッド・スタートドリル
	33066	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5×20mm
	32746	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×(10+)7-18mm
	32747	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2.8×(10+)7-18mm
	32748	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3×(10+)7-18mm
	32749	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×(10+)7-18mm
	32750	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.4×(10+)7-18mm
	32751	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.8×(10+)7-18mm
	32752	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 4.2×(10+)7-18mm

製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
		ガイディッド・カウンターボアー
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32736*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk NP
	32738*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk RP
	32740*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk WP ∅ 5
	33113*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk MkIII RP （ブローネマルクシステム旧タイプ MkIII RPにはNo. 33113をご使用ください。）
		* 上記カウンターボアーは旧製品名「ガイディッド・スタートドリル/カウンターボアー・Bmk」より製品名を変更しました。
		ガイディッド・ツイストドリル（ショート）
		（届出番号：13B1X00052000019）
	33107	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2×（10+）7-13mm
	33108	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2.8×（10+）7-13mm
	33109	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3×（10+）7-13mm
	33115	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2×（10+）7-13mm
	33117	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.4×（10+）7-13mm
	33118	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.8×（10+）7-13mm
	33119	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 4.2×（10+）7-13mm
		ガイディッド・ドリルストップ
		（届出番号：13B1X00052000001）
	33085	ガイディッド・ドリルストップ キット （キットには以下のドリルストップが含まれます。単品でもご購入いただけます。）
	33086	ガイディッド・ドリルストップ キットボックス
	33063	ドリルストップ ∅ 2
	33064	ドリルストップ ∅ 2.8
	33075	ドリルストップ ∅ 3
	33077	ドリルストップ ∅ 3.2
	33078	ドリルストップ ∅ 3.4
	33080	ドリルストップ ∅ 3.8
	33081	ドリルストップ ∅ 4.2

製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
		ガイディッド・タップ
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32855	ガイディッド・タップ NP 10-13mm
	32857	ガイディッド・タップ RP ∅ 3.75×7-13mm
	33114	ガイディッド・タップ RP ∅ 4×7-13mm
	32859	ガイディッド・タップ WP ∅ 5×7-13mm
		ガイディッド・インプラントマウント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32863	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk NP
	32865	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP
	32868	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk WP
		トルクレンチ
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000018）
	32110	外科用トルクレンチ・Bmk
	32111	外科用トルクレンチ・アダプター・Bmk
	29165	補綴用トルクレンチ
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター
外科用アダプター		
補綴用アダプター		
		ガイディッド・歯肉プラグ
		（届出番号：13B1X00052000002）
	33030	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk NP
	33032	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk RP
	33034	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk WP
		ガイディッド・手用歯肉パンチ
		（届出番号：13B1X00052000010）
	32Z2006	ガイディッド・歯肉パンチ NP 5個入り
	32Z2007	ガイディッド・歯肉パンチ RP 5個入り
	32Z2008	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 5個入り
		ガイディッド・マシン用歯肉パンチ
		（医療機器届出番号：13B1X000520000047）
	37153	ガイディッド歯肉パンチ NP スリーブ用
	37154	ガイディッド歯肉パンチ RP スリーブ用
	37155	ガイディッド歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（5.0mm用）

製品カタログ
ブローネマルクシステム

	製品番号	製品名
		オープンエンドレンチ （届出番号：13B1X00052000011）
	33247	コンバインド・オープンエンドレンチ .....
		ゲージニードル
	2042	ゲージニードル .....
		技工用コンポーネント （届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000002）
	32754	ガイディッド・スリーブ NP .....
	32765	ガイディッド・スリーブ RP .....
	32766	ガイディッド・スリーブ WP/6.0 .....
	32768	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk NP .....
	32770	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk RP .....
	32774	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk WP .....
		注意：以下のコンポーネント製品は、従来の方法でプロビジョナル・レストレーションを作製する場合には必要ありません。
	32873	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング NP .....
	32874	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング RP .....
	32876	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング WP/6.0 .....
	32879	ガイディッドピン・Bmk NP 28mm .....
	32881	ガイディッドピン・Bmk RP 28mm .....
	32884	ガイディッドピン・Bmk WP 28mm .....
	32887	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk NP .....
	32889	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk RP .....
	32892	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk WP .....
	32895	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk NP .....
	32897	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk RP .....
	32899	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk WP .....

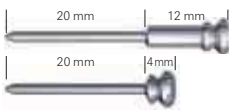
製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルービー

	製品番号	製品名
		ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32306	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット .....
		（キットにはRPインプラント用のインスツルメントが含まれます。）
		注意：NPおよびWPインプラント用のインスツルメントは別途ご注文ください。
	32320	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キットボックス .....
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5（キットには3本入り） .....
	32110	外科用トルクレンチ・Bmk .....
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター .....
	32865	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP（キットには4本入り） .....
	32804	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk RP（スクリュー付）
		（キットには2本入り） .....
	29081	タップホルダー・Bmk .....
	29149	手用ドライバー ユニグリップ 28mm .....
	29151	マシン用ドライバー ユニグリップ 20mm .....
	32797	ガイディッド・ドリルガイド キットボックス .....
	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 .....
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 .....
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3 .....
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2 .....
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4 .....
	29543	インプラントスリーブホルダー .....
	33132	ブローネマルクシステム ガイディッド外科用キット ウォールチャート .....
		インプラント
		（承認番号：22000BZX01457000）
		ノーベルスピーディー グルービー/ショーティー
	33123	ノーベルスピーディー・グルービー NP ∅ 3.3×10mm .....
	33124	ノーベルスピーディー・グルービー NP ∅ 3.3×11.5mm .....
	33125	ノーベルスピーディー・グルービー NP ∅ 3.3×13mm .....
	33126	ノーベルスピーディー・グルービー NP ∅ 3.3×15mm .....

製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルービー

	製品番号	製品名
	32146	ノーベルスピーディー・ショーティー RP ∅ 4
	32147	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×8.5mm
	32148	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×10mm
	32149	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×11.5mm
	32150	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×13mm
	32151	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×15mm
	32152	ノーベルスピーディー・グルービー RP ∅ 4×18mm
	32153	ノーベルスピーディー・ショーティー WP ∅ 5
	32154	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×8.5mm
	32155	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×10mm
	32156	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×11.5mm
	32157	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×13mm
	32158	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×15mm
	32159	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 5×18mm
	32139	ノーベルスピーディー・ショーティー WP ∅ 6
	32140	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×8.5mm
	32141	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×10mm
	32142	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×11.5mm
	32143	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×13mm
	32144	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×15mm
	32145	ノーベルスピーディー・グルービー WP ∅ 6×18mm

サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント
（届出番号：13B1X00052000001）

	32802	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk NP（スクリュー付）
	32804	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk RP（スクリュー付）
	32807	ガイディッド・テンプレート・アバットメント・Bmk WP（スクリュー付）
	30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5
	34761	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5mm ショートシャフト
	30908	ガイディッド・アンカーピン スリーブ ∅ 1.5（3個入り）

ガイディッド・ドリルガイド
（届出番号：13B1X00052000001）

	32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル

製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルービー

	製品番号	製品名
	32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2
	32817	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2.8
	32819	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 3
	32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2
	32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8
	32820	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3
	32822	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.2
	32823	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.4
	32816	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 2
	32821	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3
	32824	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3.8
	32825	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 4.2
	32826	ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0 ∅ 6-∅ 5
		ガイディッド・スタートドリル&ツイストドリル
		（医療機器届出番号：13B1X00052000019, 13B1X00052000047）
	37152	ガイディッド・スタートドリル
	33066	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5×20 mm
	32746	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2 ×（10+）7-18 mm
	32747	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2.8 ×（10+）7-18 mm
	32748	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3 ×（10+）7-18 mm
	32749	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2 ×（10+）7-18 mm
	32750	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.4 ×（10+）7-18 mm
	32751	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.8 ×（10+）7-18 mm
	32752	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 4.2 ×（10+）7-18 mm
	32753	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 5 ×（10+）7-18 mm
		ガイディッド・ツイストドリル（ショート）
		（届出番号：13B1X00052000019）
	33107	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2 ×（10+）7-13 mm
	33108	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 2.8 ×（10+）7-13 mm
	33109	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3 ×（10+）7-13 mm
	33115	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.2 ×（10+）7-13 mm
	33117	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.4 ×（10+）7-13 mm
	33118	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 3.8 ×（10+）7-13 mm
	33119	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 4.2 ×（10+）7-13 mm
	33120	ガイディッド・ツイストドリル ∅ 5 ×（10+）7-13 mm

製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルーピー

	製品番号	製品名
		ガイディッド・カウンターボアー
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32736*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk NP
	32738*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk RP
	32740*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk WP ∅ 5
	32742*	ガイディッド・カウンターボアー・Bmk WP ∅ 6
		* 上記カウンターボアーは旧製品名「ガイディッド・スタートドリル/カウンターボアー・Bmk」より製品名を変更しました。
		ガイディッド・ドリルストップ
		（届出番号：13B1X00052000001）
	33085	ガイディッド・ドリルストップ キット
		（キットには以下のドリルストップが含まれます。単品でもご購入いただけます。）
	33086	ガイディッド・ドリルストップ キットボックス
	33063	ドリルストップ ∅ 2
	33064	ドリルストップ ∅ 2.8
	33075	ドリルストップ ∅ 3
	33077	ドリルストップ ∅ 3.2
	33078	ドリルストップ ∅ 3.4
	33080	ドリルストップ ∅ 3.8
	33081	ドリルストップ ∅ 4.2
		ガイディッド・タップ
		（届出番号：13B1X00052000019）
	32855	ガイディッド・タップ NP 10-13 mm
	33114	ガイディッド・タップ RP ∅ 4×7-13 mm
	32859	ガイディッド・タップ WP ∅ 5×7-13 mm
	32861	ガイディッド・タップ WP/6.0 ∅ 6×7-13 mm
		ガイディッド・インプラントマウント
		（届出番号：13B1X00052000001）
	32863	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk NP
	32865	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk RP
	32868	ガイディッド・インプラントマウント・Bmk WP

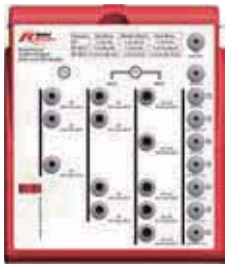
製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルービー

	製品番号	製品名
		トルクレンチ
		（届出番号：13B1X00052000018, 13B1X00052000001）
	32110	外科用トルクレンチ・Bmk
	32111	外科用トルクレンチ・アダプター・Bmk
	29165	補綴用トルクレンチ
	29167	補綴用トルクレンチ・アダプター
外科用アダプター 補綴用アダプター		
		ガイディッド・歯肉プラグ
		（届出番号：13B1X00052000002）
	33030	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk NP
	33032	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk RP
	33034	ガイディッド・歯肉プラグ・Bmk WP
		ガイディッド・手用歯肉パンチ
		（届出番号：13B1X00052000010）
	32Z2006	ガイディッド・歯肉パンチ NP 5個入り
	32Z2007	ガイディッド・歯肉パンチ RP 5個入り
	32Z2008	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 5個入り
		ガイディッド・マシン用歯肉パンチ
		（医療機器届出番号：13B1X000520000047）
	37153	ガイディッド・歯肉パンチ NP スリーブ用
	37154	ガイディッド・歯肉パンチ RP スリーブ用
	37155	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（5.0mm用）
	37156	ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（6.0mm用）
		オープンエンドレンチ
		（届出番号：13B1X00052000011）
	33247	コンバインド・オープンエンドレンチ
		ゲージニードル
	2042	ゲージニードル

製品カタログ
ノーベルスピーディー・グルービー

	製品番号	製品名
		技工用コンポーネント
		（届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000002）
	32754	ガイディッド・スリーブ NP
	32765	ガイディッド・スリーブ RP
	32766	ガイディッド・スリーブ WP/6.0
	32768	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk NP
	32770	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk RP
	32774	ガイディッド・ピン付シリンダー ユニグリップ・Bmk WP
		注意：以下のコンポーネント製品は、従来の方法でプロビジョナル・レストレーションを作製する場合には必要ありません。
	32873	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング NP
	32874	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング RP
	32876	ガイディッド・チタン製テンポラリーコーピング WP/6.0
	32879	ガイディッドピン・Bmk NP 28mm
	32881	ガイディッドピン・Bmk RP 28mm
	32884	ガイディッドピン・Bmk WP 28mm
	32887	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk NP
	32889	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk RP
	32892	ガイディッド技工用スクリュー・Bmk WP
	32895	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk NP
	32897	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk RP
	32899	ガイディッド技工用アバットメント・Bmk WP

製品カタログ
ノーベルアクティブ



製品番号	製品名
	ノーベルアクティブ・ガイディッド外科用キット
	（届出番号：13B1X00052000001）
35897	**ノーベルアクティブ・ガイディッド外科用キット** .....
	（キットにはNPおよびRP 4.3用インプラントのインスツルメントが含まれます。）
29151	マシン用ドライバー・ユニグリップ 20mm .....
29149	手用ドライバー・ユニグリップ 28mm .....
30909	ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5（キットには3本入ります。）.....
35890	ガイディッド・テンプレート・アバットメント スクリュー付 ノーベルアクティブ NP（キットには2本入ります。）.....
35891	ガイディッド・テンプレート・アバットメント スクリュー付 ノーベルアクティブ RP 4.3（キットには2本入ります。）.....
35887	ガイディッド・インプラントマウント ノーベルアクティブ NP （キットには2本入ります。）.....
35888	ガイディッド・インプラントマウント ノーベルアクティブ RP 4.3 （キットには4本入ります。）.....
29167	補綴用トルクレンチ・アダプター .....
34584	外科用トルクレンチ ノーベルアクティブ .....
33065	タップホルダー リプレイス .....
29543	インプラントスリーブホルダー .....
35898	ノーベルアクティブ ガイディッド外科用キット ボックス .....
35899	ノーベルアクティブ ガイディッド外科用キット ウォールチャート .....
29164	ドリルエクステンション・シャフト .....
32813	ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....
32814	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2 .....
32817	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2.8 .....
35882	ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 3.2 .....
32815	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 .....
32818	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 .....
35883	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.6 .....
35884	ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 4.2 .....
35926	ガイディッド・ドリルガイド ノーベルアクティブ キットボックス .....

製品カタログ
ノーベルアクティブ

インプラント

（医療機器承認番号：22200BZX00844000）

35221　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×8.5mm .....
34125　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×10mm .....
34126　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×11.5mm .....
34127　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×13mm .....
34128　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×15mm .....
35215　ノーベルアクティブ インターナル NP 3.5×18mm .....

35223　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×8.5mm .....
34131　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×10mm .....
34132　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×11.5mm .....
34133　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×13mm .....
34134　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×15mm .....
35219　ノーベルアクティブ インターナル RP 4.3×18mm .....

35225　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×8.5mm .....
34137　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×10mm .....
34138　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×11.5mm .....
34139　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×13mm .....
34140　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×15mm .....
35220　ノーベルアクティブ インターナル RP 5.0×18mm .....

33085　ガイディッド ドリルストップ キット .....

ー ガイディッド・ドリルストップ・キットボックスは、ガイディッド・ドリルストップの保管、オートクレーブおよびドリルへ装着する際に使用します。
ー 次の直径のガイディッド・ツイストドリル用のドリル・ストップが入っています：∅2、∅2.8、∅3、∅3.2、∅3.4、∅3.8、∅4.2mm
ー ガイディッド・ツイストドリル以外に使用しないでください。

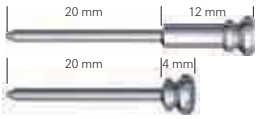
（医療機器届出番号：13B1X00052000001）

キットには以下の製品が含まれます。
33086　ガイディッドドリルストップ キットボックス .....
33063　ドリルストップ ∅2 .....
33064　ドリルストップ ∅2.8 .....
33075　ドリルストップ ∅3 .....
33077　ドリルストップ ∅3.2 .....
33078　ドリルストップ ∅3.4 .....
33080　ドリルストップ ∅3.8 .....
33081　ドリルストップ ∅4.2 .....

個別にご購入ください。
33084　ドリルストップ ∅3.6 .....

製品カタログ
ノーベルアクティブ

サージカルテンプレートを口腔内で固定するためのコンポーネント



30909　ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5 mm .....
34761　ガイディッド・アンカーピン ∅ 1.5 mm ショートシャフト .....

35890　ガイディッド・テンプレート・アバットメント スクリュー付
　　ノーベルアクティブ NP .....
35891　ガイディッド・テンプレート・アバットメント スクリュー付
　　ノーベルアクティブ RP 4.3 .....
35892　ガイディッド・テンプレート・アバットメント スクリュー付
　　ノーベルアクティブ RP 5.0 .....

備考：ガイディッド・テンプレート・アバットメント・ノーベルアクティブはノーベルテーパード CC・インプラント用としてもご使用頂けます。CC 用テンプレート・アバットメントと品番は異なりますが、同じデザインとなっています。

ガイディッド・ドリルガイド

ノーベルアクティブ NP インプラント用

32814　ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2 mm .....
32817　ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 2.8 mm .....
35882　ガイディッド・ドリルガイド NP-∅ 3.2 mm .....

ノーベルアクティブ RP 4.3 インプラント用

32815　ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2 mm .....
32818　ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 2.8 mm .....
35883　ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 3.6 mm .....
35884　ガイディッド・ドリルガイド RP-∅ 4.2 mm .....

ノーベルアクティブ RP 5.0 インプラント用

32816　ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 2 mm .....
32821　ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3 mm .....
35885　ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 3.6 mm .....
32825　ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 4.2 mm .....
35886　ガイディッド・ドリルガイド WP/6.0-∅ 4.6 mm .....

32813　ガイディッド・ドリルガイド用ハンドル .....

－ドリルガイドに付いているボールをハンドルの先端に挿入します。ハンドルの上部をきつく締めると、ドリルガイドが固定されます。

備考：

－ドリルガイドは方向を自由に決めて、固定できます。このため、他の外科器具の使用の妨げにならないように、方向を調整してください。
－ドリルガイドの固定は必ず口腔外で行ってください。患者の口腔内に落とすと、誤って飲み込む危険性があります。

（医療機器届出番号：13B1X00052000001, 13B1X00052000034）

製品カタログ
ノーベルアクティブ

ノーベルガイド用ドリル

37152　ガイディッド・スタートドリル .....

33066　ガイディッド・ツイストドリル ∅ 1.5 mm × 20 mm .....

32736*　ガイディッド・カウンターボアー・Bmk NP .....
32738*　ガイディッド・カウンターボアー・Bmk RP .....
32740*　ガイディッド・カウンターボアー・Bmk WP ∅ 5 .....
* 上記カウンターボアーは旧製品名「ガイディッド・スタートドリル/カウンターボアー・Bmk」より製品名を変更しました。

ドリル 7 ～ 13 mm

33107　ガイディッド・ツイストドリル 2.0 (10+) 7 ～ 13 mm .....
33109　ガイディッド・ツイストドリル 3.0 (10+) 7 ～ 13 mm .....

35839　ガイディッド・ツイストステップドリル 2.4/2.8 (10+) 7 ～ 13 mm .....
35840　ガイディッド・ツイストステップドリル 2.8/3.2 (10+) 7 ～ 13 mm .....
35841　ガイディッド・ツイストステップドリル 3.2/3.6 (10+) 7 ～ 13 mm .....
35842　ガイディッド・ツイストステップドリル 3.8/4.2 (10+) 7 ～ 13 mm .....
35843　ガイディッド・ツイストステップドリル 4.2/4.6 (10+) 7 ～ 13 mm .....

ドリル 7 ～ 18 mm

32746　ガイディッド・ツイストドリル 2.0 (10+) 7 ～ 18 mm .....
32748　ガイディッド・ツイストドリル 3.0 (10+) 7 ～ 18 mm .....

35844　ガイディッド・ツイストステップドリル 2.4/2.8 (10+) 7 ～ 18 mm .....
35875　ガイディッド・ツイストステップドリル 2.8/3.2 (10+) 7 ～ 18 mm .....
35876　ガイディッド・ツイストステップドリル 3.2/3.6 (10+) 7 ～ 18 mm .....
35877　ガイディッド・ツイストステップドリル 3.8/4.2 (10+) 7 ～ 18 mm .....

29164　ドリルエクステンションシャフト .....

タップ

35878　ガイディッド・タップ・ノーベルアクティブ NP 8.5 ～ 10 mm .....
35879　ガイディッド・タップ・ノーベルアクティブ RP 4.3　8.5 ～ 10 mm ....
35880　ガイディッド・タップ・ノーベルアクティブ RP 5.0　8.5 ～ 10 mm ....

（医療機器届出番号 : 13B1X00052000019, 13B1X00052000023, 13B1X00052000034, 13B1X00052000047）

製品カタログ
ノーベルアクティブ

インプラント マウント

35887　ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルアクティブ NP .....
35888　ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルアクティブ RP 4.3 .....
35889　ガイディッド・インプラントマウント・ノーベルアクティブ RP 5.0 .....

ボーンミル

34777　ガイド付ボーンミル ノーベルアクティブ NP .....
34778　ボーンミル ガイド ノーベルアクティブ NP .....
34779　ガイド付ボーンミル ノーベルアクティブ RP .....
34780　ボーンミル ガイド ノーベルアクティブ RP .....

ガイディッド・手用歯肉パンチ

32Z2006　ガイディッド・歯肉パンチ NP（5個入り）.....
32Z2007　ガイディッド・歯肉パンチ RP（5個入り）.....
32Z2008　ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0（5個入り）.....

ガイディッド・マシン用歯肉パンチ

37153　ガイディッド・歯肉パンチ NP スリーブ用 .....
37154　ガイディッド・歯肉パンチ RP スリーブ用 .....
37155　ガイディッド・歯肉パンチ WP/6.0 スリーブ用（5.0 mm 用）.....

主模型作製用技工コンポーネント

37172　ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC NP 3.5 .....
37173　ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC RP 4.3 .....
37174　ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC RP 5.0 .....

備考：ガイディッド・ピン付シリンダー・NAct/CC はノーベルテーパード CC インプラントと共用です。旧ピン付シリンダー・ノーベルアクティブ（No.35894, 35895, 35896）は販売終了となります。

インプラントレプリカ

36697　インプラントレプリカ NAct/CC NP .....
36698　インプラントレプリカ NAct/CC RP .....

（医療機器届出番号：13B1X00052000010, 13B1X00052000034, 13B1X00052000039, 13B1X00052000047）

患者様の治療の理解と安心のために

ノーベルバイオケア
Patient Card

患者様向けノーベルバイオケア製品専用
治療記録カード

ノーベルバイオケア製品で治療された患者様に
Patient Card（ペイシェントカード：患者カード）をご提供ください。
カードに貼付されているロット番号を患者様がウェブサイトに入力することで、
治療にノーベルバイオケア製品が使用されていることを、
ご自身でご確認いただけます。

認証システムはこちらから

www.nobelbiocare.co.jp/certify/
（PC/Mobile共通）

注意：本カードは「治療記録カード」であり、ノーベルバイオケアが医療機関や患者様に対して、製品や治療内容等を保証するものではありません。